motorola razr 40s
取扱説明書

motorola razr 40s
取扱説明書 目次

はじめにお読みください

取扱説明書について.....4

Android™ 14の新機能

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする.....6
Android 14で変わること.....7
マナーモードに設定する手順の変更について.....9
連絡先ごとに画像を設定する手順の変更について.....10
搭載アプリの変更について.....12
端末設定の変更について.....13

Android™ 15の新機能

Android™ 14からAndroid™ 15へバージョンアップする.....18
Android 15で変わること.....19
搭載アプリの変更について.....20
端末設定の変更について.....21

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....24
eSIMについて.....25
USIMカードについて.....29
充電する.....30
電源を入れる／切る.....32
初期設定を行う.....33
Google アカウントを設定する.....36
画面ロックを解除する.....40

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....42
タッチパネルの使いかた.....43
マナーモードについて.....43
機内モードについて.....45
文字を入力する.....46
ソフトウェアの更新について.....50

画面の見かた

画面について.....54
ステータスバーについて.....60
通知パネルを利用する.....61
クイック設定パネルを利用する.....62
アウトディスプレイについて.....64

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....66
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....71
オプションサービス.....73
電話番号について.....77
通話の設定をする.....78
連絡帳を利用する.....79
連絡帳データを読み込む.....88
連絡帳データを保存する.....89

メール

＋メッセージについて.....92
＋メッセージ利用の準備を行う.....93
連絡先を利用する.....99
メッセージを送信する..... 104
メッセージを確認する..... 112
グループメッセージを利用する..... 119
スタンプを利用する.....123
＋メッセージの設定をする..... 125
バックアップ／復元する.....132
公式アカウントとは.....140
公式アカウントを検索する..... 141
公式アカウントを利用するには..... 144
公式アカウントを管理する..... 145
Gmailを利用する.....147

インターネット

Chromeを利用する.....152

カメラ

写真／動画を撮る..... 158
写真／動画を見る（フォト）.....162
写真／動画を管理する（フォト）.....163
写真を加工する（フォト）..... 167
カメラの設定を行う.....169
QRコード（バーコード）を読み取る..... 171

アプリの基本

アプリについて.....174
アプリを追加／削除する.....178

便利な機能

My SoftBankを利用する..... 184
緊急速報メールを利用する..... 184
Google マップを利用する.....185
音声操作を利用する.....186
指紋認証機能を利用する.....188
Google 検索を利用する.....191
電卓で計算をする..... 191
ライトを点灯する..... 192
カレンダーを利用する..... 193
時計／アラームを利用する..... 195
YouTubeを利用する.....201
音楽を聴く（YT Music）..... 201
NFC／おサイフケータイ®を利用する..... 204
Moto Secureを利用する.....206
ジェスチャー操作を利用する.....207

データの管理

バックアップと復元.....212
かんたんデータコピーを利用する.....212
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....213
ダウンロードしたファイルを利用する.....213
ドライブを利用する.....214
パソコンとUSBで接続する..... 214

Wi-Fi／Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....216
Bluetooth®機能を利用する.....222
テザリング機能を利用する..... 227

端末設定

端末設定について..... 232
データ使用量の設定.....233
ディスプレイ設定..... 238
音とバイブレーションの設定.....241
バッテリーの設定..... 246
セキュリティとプライバシーの設定..... 247
システムの設定.....255
その他の端末設定..... 258

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....264
海外で電話をかける.....266

困ったときは

電源が切れる..... 270
充電ができない／充電が遅い.....270
バッテリーの消費が早い.....271
画面が突然消える..... 271
画面が固まったまま動かない.....272
メールの送信／受信ができない..... 272
インターネットに接続できない..... 273
通話ができない.....273
アプリが利用できない..... 274

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....276
仕様..... 276
使用材料..... 277
携帯電話機の電波防護への適合性について.....277
RF Exposure Information of This Product..... 279
お問い合わせ先.....280

はじめにお読みください

取扱説明書について..... 4

取扱説明書について

取扱説明書では、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

データ通信について

・本製品は、常時インターネットに接続される仕様のため、データの同期など一部自動的に通信を行う場合があります。
・アプリのダウンロードや動画の視聴など、データ量の大きい通信を行うと、データ通信料が高額になりますので、データ通信定額サービスのご加入を強くおすすめします。
・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもデータ通信料が発生する場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

取扱説明書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。取扱説明書で記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

取扱説明書では、本製品のことを「本機」と表記しています。

Android™ 14の新機能

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする.....6
Android 14で変わること.....7
マナーモードに設定する手順の変更について.....9
連絡先ごとに画像を設定する手順の変更について.....10
搭載アプリの変更について.....12
端末設定の変更について.....13

Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする

ネットワークを利用して最新のソフトウェアを自動的にダウンロードします。指定の時間に再起動を行うことで、バージョンアップされます。バージョンアップには、通信料はかかりません。

バージョンアップを行う前に

本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップ中について

バージョンアップ中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。バージョンアップに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

バージョンアップ中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、バージョンアップに失敗することがあります。バージョンアップに失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

Android 13からAndroid 14へバージョンアップする

ソフトウェア更新の有無を確認し、必要なときには手動でバージョンアップできます。

1

ホーム画面で （設定）

2

システムアップデート

3

アップデートの確認

4

今すぐアップデート

最新のソフトウェアがインストールされます。

5

今すぐ再起動

本機が再起動し、バージョンアップが完了します。

Android 14で変わること

Android™ のバージョンアップを行うと、バージョンが14に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、キーや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

eSIMについて

eSIMをダウンロードする手順が一部変更されます。また、eSIMを有効／無効にする手順の はい がそれぞれ ONにする ／ OFFにする に変更されます。

eSIMをダウンロードする

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → 新しいeSIMをダウンロード → eSIM を設定 → QRコードをスキャン

・以降は画面の指示に従って操作してください。
・USIMカードを取り付けていない場合やすでにダウンロードされたeSIMがない場合はWi-Fiに接続してください。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面の指示に従って、操作してください。

ロック画面について

画面左下に が追加されます。長押しするとGoogle Homeが起動します。

マナーモードについて

マナーモードを設定する手順が一部変更されます。詳しくは、「マナーモードに設定する手順の変更について」を参照してください。

Gboardについて

キーボードのデザイン、表示されるアイコンが一部変更されます。
文字入力の設定に アプリについて 、 ヘルプとフィードバック が追加されます。

ソフトウェアの更新について

再起動する時間帯を選択するときの カスタム が 時刻のカスタマイズ に変更されます。

ナビゲーションボタンについて

ナビゲーションボタンのデザインがそれぞれ （戻る）、 （ホーム）、 （履歴）に変更されます。

アプリの使用履歴画面について

画面のレイアウトが一部変更されます。
スクリーンショット が に変更されます。

ウィジェットについて

変更されるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Motoウィジェット	アイコンが に変更されます。
Google TV	項目が追加されます。Google TVを利用できます。

フォルダの操作について

フォルダの操作が追加されます。

フォルダを拡大する

フォルダをロングタッチ → フォルダを大きく表示

・フォルダをロングタッチ → フォルダを小さく表示 と操作すると、フォルダが元の表示に戻ります。

ホーム画面の設定について

変更される項目は次のとおりです。

項目	説明
整理されたコンテンツ	項目が追加されます。ホーム画面を長押ししたときに、テーマやフォントなどが表示されるようにするかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	項目が削除されます。

通知アイコン／ステータスアイコンについて

変更されるおもなアイコンは次のとおりです。

項目	説明
（電池残量が少ない状態（20%以下））	アイコンが に変更されます。
（マナーモード（ミュート）設定中）	アイコンが に変更されます。
（バッテリーセーバー設定中）	アイコンが に変更されます。

クイック設定パネルについて

表示される項目が一部変更されます。
QRコードのスキャン が QR コードスキャナ に変更されます。

電話について

通話画面のレイアウトやデザインが一部変更されます。
4Gサービスが有効になっているか確認する手順が一部変更されます。

4Gサービスが有効になっているか確認する

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット → SIMとモバイルネットワーク → 確認するSIMをタップ → 優先ネットワークの種類

電話番号について

自分の電話番号を確認する手順の一部が変更されます。

自分の電話番号を確認する

ホーム画面で （設定） → 端末情報 → デバイスの詳細

「SIMカードのステータス」／「eSIMのステータス」欄の下部に自分の電話番号が表示されます。
・電話番号・SIMカード ／ 電話番号・eSIM をタップしても、自分の電話番号が表示されます。

通話の設定について

フリップを開く／閉じるときの操作 が 外部ディスプレイ通話 に変更されます。
表示オプション の テーマを選択 が テーマ に変更されます。

連絡先ごとに画像を設定する手順について

連絡先ごとに画像を設定する手順が一部変更されます。詳しくは、「連絡先ごとに画像を設定する手順の変更について」を参照してください。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

音声操作の設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。
Voice Match機能を無効にする手順が一部変更されます。

Voice Match機能を無効にする

ホーム画面で （Google） → （Google） → 右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → Google アシスタント → OK GoogleとVoice Match → Hey Google （ 表示）

ジェスチャー操作について

クイック起動、クイックキャプチャー、簡易ライトなどを設定する表示が 設定 から に変更されます。

USB接続について

Ready For が Smart Connect に変更されます。

端末設定について

端末設定の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

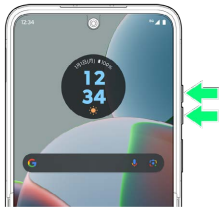
マナーモードに設定する手順の変更について

マナーモードに設定する手順が一部変更されます。

マナーモード（バイブレーション）に設定する

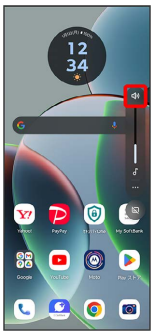
1

音量キーを押す



2

音量調節バーが表示されている間に

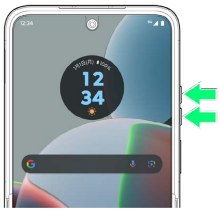


アイコンが に変わり、マナーモード（バイブレーション）に設定されます。

マナーモード（ミュート）に設定する

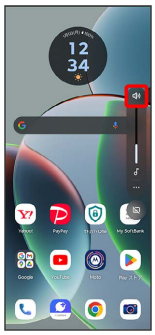
1

音量キーを押す



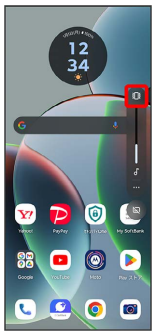
2

音量調節バーが表示されている間に



3

音量調節バーが表示されている間に



アイコンが に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

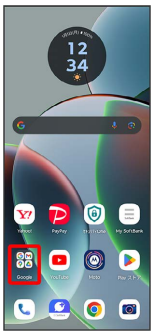
連絡先ごとに画像を設定する手順の変更について

連絡先ごとに画像を設定する手順が一部変更されます。

連絡先ごとに画像を設定する

1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）

3

設定したい連絡先を選択

4

5

画像を追加

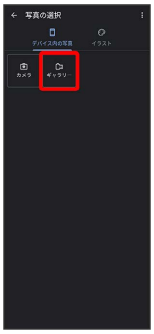
6

デバイス内の写真

・ イラスト をタップすると、イラストの一覧が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

7

ギャラリー



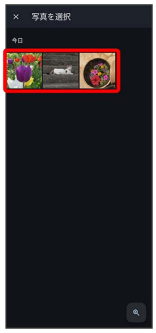
・連絡先に画像が設定されている場合は、 変更 ／ 削除 と表示されます。 削除 をタップすると、設定されている画像を削除することができます。
・ カメラ をタップすると、カメラが起動します。写真を撮って ✓ をタップすると、手順 10 に進みます。 🗑 をタップすると、写真を撮り直すことができます。

8

設定したい写真のフォルダを選択

9

設定したい写真を選択



10

写真をドラッグして、表示する範囲を選択

11

選択

12

保存

画像の設定が完了します。

搭載アプリの変更について

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アイコン	機能・サービス
（インタラクティブ壁紙）	アプリアイコンが に変更されます。
（カメラ）	アプリアイコンが に変更されます。 画面や設定メニューのデザインが変更されます。写真撮影画面の「HDR設定」が移動されます。次の手順で設定してください。 ホーム画面で （カメラ） → → 自動HDR
（カレンダー）	今日のカレンダーを表示するときにタップするアイコンが （数字は今日の日付を表します）に変更されます。
（ゲーム）	アプリアイコンが に変更されます。
（スマートフォン安心遠隔ロック）	アプリが削除されます。
（フォト）	画面のレイアウト、デザイン、表示される項目が一部変更されます。 アルバムに写真を追加するときの 写真を追加 が 写真の追加 に変更されます。 写真／動画を送信するときに、送信するアプリが表示されていない場合に表示される、 その他 が表示されなくなります。
（マップ）	画面のデザイン、表示される項目が一部変更されます。
（設定）	アプリアイコンが に変更されます。
（電話）	アプリアイコンが に変更されます。
（時計）	画面のレイアウトが一部変更されます。
（Chrome）	アイコンのデザインや設定項目が一部変更されます。 閲覧履歴を消去する手順が追加されます。 ホーム画面で （Chrome） → → 閲覧履歴データを削除 → をタップし、期間を選択 → その他のオプション → 消去する情報の種類を選択 → データを削除
（Dolby Atmos）	アプリアイコンが に変更されます。
（Files）	画面のレイアウトやアイコンのデザインが一部変更されます。 ダウンロードしたファイルを管理する手順が次のように変更されます。 ホーム画面を上にフリック → （Google） → （Files） → ダウンロード
（Moto Secure）	画面のレイアウトやアイコンのデザイン、操作手順が一部変更されます。 詳しくは、「Moto Secureの変更について」を参照してください。
（Play ストア）	返金を要求する手順が次のように変更されます。 Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → アプリとデバイスの管理 → 管理 → アプリをタップ → Google Play 払い戻しポリシー → 払い戻しをリクエスト アプリの自動更新を設定する手順が一部変更されます。 Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → ネットワーク設定 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定
（Podcasts）	アプリが削除されます。
（Smart Connect）	アプリが追加されます。デバイスをパソコンに接続し、モバイルアプリをストリームしたり、パソコン上でファイルや通知を共有したりできます。電話をウェブカメラとして使用し、鮮明なビデオ通話ができます。
（Yahoo!ショッピング）	アプリ名が「Y!ショッピング」に変更されます。
（YouTube）	画面のレイアウト、デザインが一部変更されます。 動画を閲覧する手順が次のように変更されます。 ホーム画面で （YouTube） → 動画を検索
（YT Music）	画面のレイアウト、デザイン、表示される項目が一部変更されます。

Moto Secureの変更について

操作手順が一部変更されます。

操作	説明
Secureフォルダに本機にインストールされていないアプリを追加する	をタップして追加するように変更されます。
Secureフォルダにアプリを追加する	手順が次のように変更されます。 Secureフォルダ画面で ➕ ➡ アプリの追加 ➡ 追加したいアプリを選択（ ☑ 表示）➡ ✓
Secureフォルダにファイルを追加する	機能が追加されます。次の手順で設定してください。 Secureフォルダ画面で ➕ ➡ ファイルの追加 ➡ 追加したいファイルを選択 ➡ 移動 ／ コピー ➡ OK
Secureフォルダのアプリアイコン／アプリ名を変更する	偽のアイコンを使用 が カモフラージュアイコンの使用 に変更されます。
Secureフォルダを非表示にする	手順が次のように変更されます。 Secureフォルダ画面で ☰ ➡ ステルスモード ➡ Moto Secureのステルスモード ／ アプリトレイのステルスモード ➡ ステルスモードを有効にする （ 表示） ・ Moto Secureのステルスモード を選択すると、Moto Secureアプリ内のアイコンが非表示になり、 アプリトレイのステルスモード を選択すると、アプリ一覧画面および共有シート内のアイコンが非表示になります。 ・Secureフォルダにアクセスするには、ホーム画面で ⚙（設定）➡ セキュリティとプライバシー ➡ その他のセキュリティとプライバシー ➡ Secureフォルダ ➡ Secureフォルダに入る と操作します。

端末設定の変更について

端末設定や設定項目の変更されます。

設定項目の変更について

変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	説明
ネットワークとインターネット	・インターネット Wi-Fi に変更されます。 ・通話とSMS 項目が削除されます。 ・モバイルネットワーク モバイルデータ に変更されます。 モバイルデータを有効にするかどうかを設定する手順が一部変更されます。 ホーム画面で ⚙（設定）➡ ネットワークとインターネット ➡ SIMとモバイルネットワーク ➡ SIMを選択 ➡ SIM を使用 （ 表示） アプリのデータ使用量を確認する手順が一部変更されます。 ホーム画面で ⚙（設定）➡ ネットワークとインターネット ➡ モバイルデータ ➡ XXXX使用済み （XXXXはデータ使用量） バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する手順が一部変更されます。 ホーム画面で ⚙（設定）➡ ネットワークとインターネット ➡ モバイルデータ ➡ XXXX使用済み （XXXXはデータ使用量）➡ 制限したいアプリ名をタップ ➡ バックグラウンドデータ （ 表示） ・SIMカード SIMとモバイルネットワーク に変更されます。 ・データセーバー 項目が モバイルデータ に移動されます。 ・アクセス ポイントとテザリング Wi-Fiアクセスポイント が テザリング に、 Wi-Fiアクセスポイントの使用 が テザリングの使用 に変更されます。 Wi-Fiテザリングの設定をする手順が次のように変更されます。 テザリング画面で「アクセスポイント名」、「セキュリティ」、「アクセスポイントのパスワード」などを画面の指示に従って設定
接続済みのデバイス	・Ready For Smart Connect に変更されます。
カスタマイズ	・ロック画面 項目が追加されます。 ・ピークディスプレイ 項目が削除されます。

ディスプレイ	・ロック画面 項目が ホーム画面とロック画面 に移動されます。 ・ピークディスプレイ 項目が削除されます。 ・Ready For Smart Connect に変更されます。
ホーム画面とロック画面	項目が追加されます。 詳しくは、「ホーム画面とロック画面の設定について」を参照してください。
壁紙	項目が カスタマイズ の「壁紙」に移動されます。
音とバイブレーション	・タッチ操作音 タップ／クリック操作音 に変更されます。
通知	・アプリの設定 アプリの通知 に変更されます。 ・点滅による通知 項目が追加されます。通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、LEDフラッシュまたは画面を点滅させることができます。
ジェスチャー	・システム ナビゲーション ナビゲーションモード に変更されます。 ・ディスプレイをスリープ状態にする 項目が ホーム画面とロック画面 の ロック画面 に移動されます。 ・ロック画面を直接表示 項目が ホーム画面とロック画面 の ロック画面 に移動されます。 ・ディスプレイの起動 項目が ホーム画面とロック画面 の ロック画面 に移動されます。
バッテリー	・バッテリー残量の表示 残り時間の表示が時刻の表示に変更されます。 ・バッテリー使用量 バッテリーの使用状況 に変更されます。 バッテリーセーバー の バッテリーセーバーを使用する が バッテリーセーバーを使用 に変更されます。 電池残量に応じてバッテリーセーバーを有効にする操作が次のように変更されます。 スケジュールとリマインダー → デフォルトのバッテリーレベルを設定する ・アイドル状態の電池の改善 項目が削除されます。 ・バックグラウンドアプリの使用 バックグラウンドアプリを管理する に変更されます。
ユーザー補助	・点滅による通知 項目が追加されます。通知を受け取ったときやアラームが鳴ったときに、LEDフラッシュまたは画面を点滅させることができます。
アプリ	・クラウド メディアアプリ 項目が追加されます。クラウドメディアへのアクセス元を設定します。 ・モバイル アプリケーションマネージャー 項目が削除されます。 ・アプリのバッテリー使用量 項目が追加されます。アプリごとにバッテリーの利用方法を変更できます。
パスワードとアカウント	・パスワード 「パスワード、パスキー、データのサービス」に変更されます ・自動入力サービス 項目が「パスワード、パスキー、データのサービス」に移動されます。
セキュリティとプライバシー	・デバイスのロック デバイスのロック解除 に変更されます。 ・Google セキュリティ診断 アカウントのセキュリティ に変更されます。 ・アップデート システムとアップデート に変更されます。 また、 バックアップ が追加され、データをGoogle サーバーにバックアップできます。 ・プライバシー 項目が一部変更されます。詳しくは「セキュリティとプライバシーの設定について」を参照してください。 ・その他のセキュリティとプライバシー 追加されます。詳しくは「セキュリティとプライバシーの設定について」を参照してください。 ・セキュリティの詳細設定 項目が その他のセキュリティとプライバシー に移動されます。 SIMカードロック が SIM ロック に、 SIMカードをロックする が SIM をロックする に変更されます。 ・プライバシーの詳細設定 項目が削除されます。
Google	・キッズ&ファミリー 項目が追加されます。保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。 ・保護者による使用制限 項目が削除されます。 Googleアカウントを設定している場合は、 すべてのサービス をタップすると、設定項目が表示されるように変更されます。
システム	・言語と入力 言語 、 キーボード に変更されます。 ・リセット オプション eSIMを消去する が eSIM を消去 に変更されます。 その他項目の一部が変更されます。

ホーム画面とロック画面の設定について

ホーム画面とロック画面の表示、通知などの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ホームの設定	ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ ホームの設定 と操作して表示される項目と同様の項目が設定できます。
コントロールセンター	通知とクイック設定にアクセスする方法を選択します。
ロック画面	ロック画面に関する設定ができます。

セキュリティとプライバシーの設定について

プライバシー 、 セキュリティの詳細設定 、 プライバシーの詳細設定 が以下のように統合・再編されます。

項目	説明
プライバシー	・権限マネージャ 各権限がどのアプリに許可されているかの確認と設定ができます。 ・プライバシー ダッシュボード 最近使用したアプリの権限を確認できます。 ・広告 広告IDに関する設定などをします。 ・ヘルスコネクト ヘルスコネクトにアクセスするアプリの権限を設定します。 ・位置情報を共有する方法の更新 位置情報を共有する方法が更新されたアプリを確認できます。 ・カメラへのアクセス アプリとサービスにカメラへのアクセスを許可するかどうかを設定します。 ・マイクへのアクセス アプリとサービスにマイクへのアクセスを許可するかどうかを設定します。 ・クリップボードへのアクセスを通知 アプリがクリップボードのテキストや画像にアクセスしたときに、通知を表示するかどうかを設定します。 ・パスワードを表示 入力したパスワードを表示するかどうかを設定します。 ・位置情報へのアクセス 位置情報を使用するかどうかの設定や、位置情報にアクセスしたアプリを確認できます。 ・アクティビティ管理 ウェブサイトやアプリのアクティビティを保存するかどうかを設定します。
その他のセキュリティとプライバシー	ロック画面での通知表示の設定をしたり、本機の診断データなどを Google に送信するかどうかを設定できます。また、SIMカードロックやアプリ固定などの設定もできます。

端末情報について

デバイス名や電話番号などを確認することができます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	本機の名称を確認、変更できます。
ストレージ	内部ストレージの使用状況を確認できます。
RAM	作業用メモリの合計容量を確認できます。
カメラ	インカメラおよびアウトカメラの画素数を確認できます。
ディスプレイ	ディスプレイのサイズを確認できます。
デバイスの詳細	Android OSのバージョンやUSIMカード／eSIMの電話番号やIMEIなどの各種情報を確認できます。
デバイス ID	本機のIPアドレスやMACアドレスなどの情報を確認できます。
法律と規制	法的情報、各種規制ラベルを確認できます。

Android™ 15の新機能

Android™ 14からAndroid™ 15へバージョンアップする.....18
Android 15で変わること.....19
搭載アプリの変更について.....20
端末設定の変更について.....21

Android™ 14からAndroid™ 15へバージョンアップする

ネットワークを利用して最新のソフトウェアを自動的にダウンロードします。指定の時間に再起動を行うことで、ソフトウェアが更新されます。

バージョンアップを行う前に

本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、バージョンアップ前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

バージョンアップ時のご注意

バージョンアップ中について

バージョンアップ中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。バージョンアップに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

バージョンアップ中の電波について

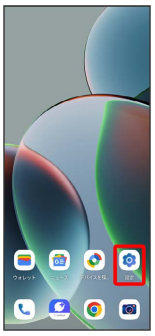
電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。バージョンアップ途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、バージョンアップに失敗することがあります。バージョンアップに失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

Android 14からAndroid 15へバージョンアップする

ソフトウェア更新の有無を確認し、必要なときには手動でバージョンアップできます。

1

ホーム画面で （設定）



2

システムアップデート

3

アップデートの確認

4

今すぐアップデート

最新のソフトウェアがインストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

今すぐ再起動

本機が再起動し、バージョンアップが完了します。

Android 15で変わること

Android™ のバージョンアップを行うと、バージョンが15に変更されます。それに伴い、操作性が向上し、アプリの操作にも変更が加えられます。
ここでは、バージョンアップ後の変更ポイントを簡単に説明します。

テキストやデザインの変更について

本機のテキストのサイズやレイアウト、キーや表示、文字や背景などの色が一部変更されます。

eSIMについて

eSIMを有効／無効にする手順で表示される SIM を使用 が この SIM を使用する に変更されます。
eSIMを消去する手順で表示される SIM を消去 が eSIM を消去する に変更されます。

初期設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面の指示に従って操作してください。

Google アカウントの設定について

画面のデザインや操作、項目が一部変更されます。画面の指示に従って、操作してください。

マルチウインドウについて

上に分割 が 分割画面 に変更されます。

ウィジェットについて

変更されるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Motorola通知	項目が削除されます。
会話	アイコンが に変更されます。

クイック設定パネルについて

変更される項目は次のとおりです。

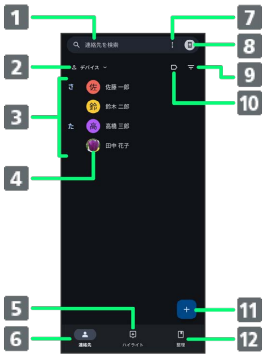
項目	説明
Bluetooth	Bluetooth®接続が設定できるようになります。
画面のキャスト	キャスト に変更されます。

通話の設定について

ユーザー補助機能 の TTYモード が削除されます。

連絡帳画面の見かたについて

レイアウトやデザイン、機能が一部変更されます。



1 連絡先を検索します。
2 アカウントの設定や表示のカスタマイズができます。
3 登録されている連絡先が表示されます。
4 連絡先に登録されている画像が表示されます。
5 お気に入りや最近表示した連絡先を表示します。
6 連絡帳画面を表示します。
7 連絡先を選択します。
8 Google アカウントや連絡帳の設定ができます。
9 電話番号やメールアドレスなどで連絡先をフィルタリングできます。
10 ラベルを設定できます。
11 新しい連絡先を登録できます。
12 連絡先のインポート／エクスポートなどができます。

搭載アプリについて

アプリアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。
詳しくは、「搭載アプリの変更について」を参照してください。

端末設定について

端末設定の一部が変更されます。
詳しくは、「端末設定の変更について」を参照してください。

搭載アプリの変更について

アプリのアイコンや画面のレイアウト、デザインが一部変更されたり、操作や項目が変更されるアプリがあります。

変更されるおもなアプリ

変更されるおもなアプリは次のとおりです。

アイコン	機能・サービス
（カレンダー）	スケジュール表示から月表示に変更されます。 予定を確認する手順が変更されます。 ホーム画面で （Google） （カレンダー） 日付をタップ 予定をタップ
（フォト）	画面のレイアウト、デザイン、表示される項目が変更されます。 ライブラリ が コレクション に変更されます。 アルバム利用時の操作が一部変更されます。 写真／動画一覧画面で コレクション アルバム をタップして、操作してください。 アルバムに写真／動画を追加する手順で表示される 写真の追加 が 写真を追加 に変更されます。 写真／動画を削除する手順で表示される 削除 が ゴミ箱 に変更されます。
（HELPO）	アプリアイコンが に変更されます。
（Motorola通知）	アプリが追加されます。 Motorolaからのサービスや特典を通知します。
（Play ストア）	アプリ更新の設定手順が一部変更されます。 画面の指示に従って操作してください。

端末設定の変更について

端末設定や設定項目の並び順の一部が変更されます。

設定項目の変更について

変更されるおもな項目は次のとおりです。

項目	説明
ネットワークとインターネット	・Wi-Fi ネットワーク設定 の項目が一部変更されます。
カスタマイズ	・ロック画面 項目が削除されます。 ロック画面のカスタマイズは、ホーム画面で（設定） → ホーム画面とロック画面 → ロック画面 → ロック画面のカスタマイズ をタップして設定できます。
ディスプレイ	・色のコントラスト 項目が追加されます。画面のコントラストを設定します。
ホーム画面とロック画面	・ロック画面 項目が一部変更されます。
音とバイブレーション	・音声の再生先 項目が追加されます。音声を本機で再生するか、接続している機器で再生するか設定します。
通知	・デバイスとアプリの通知 通知の確認、返信、管理 に変更されます。
ジェスチャー	・ナビゲーション モード システム ナビゲーション に変更されます。
ストレージ	・ストレージマネージャ 項目が削除されます。
アプリ	・アプリ クローニング[1] 項目が追加されます。アプリのクローンを作成できます。 ・アプリのバッテリー使用量 項目が削除されます。
パスワードとアカウント	パスワード、パスキー、アカウント に変更されます。 詳しくは、「パスワード、パスキー、アカウントの設定について」を参照してください。
セキュリティとプライバシー	・プライバシー プライバシー管理 、 プライバシー ダッシュボード に変更されます。 ・ThinkShield 項目が削除されます。
緊急情報と緊急通報	・自動車事故検出 項目が削除されます。
Google	項目が一部変更されます。 詳しくは、「Google の設定について」を参照してください。
端末情報	・法律と規制 法的情報 、 規制ラベル に変更されます。

1　対応しているアプリのみ利用できます。

パスワード、パスキー、アカウントの設定について

「パスワード」、「自動入力サービス」の項目が、「優先するサービス」に変更されます。

項目	説明
優先するサービス	ログイン情報や自動入力の設定ができます。 変更 をタップすると、パスワードやパスキーを優先的に使用するサービスを設定できます。 開く をタップすると、Google 自動入力の設定ができます。

Google の設定について

項目が一部変更されます。変更される項目は次のとおりです。
推奨 をタップすると、Google の各種サービスの、おすすめの設定などが表示されます。

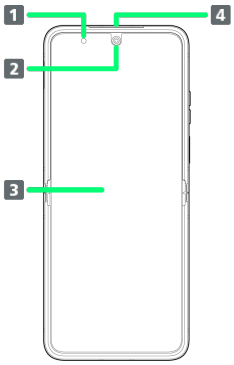
項目	説明
接続済みのデバイスと共有	デバイス、共有 の項目が「接続済みのデバイスと共有」に移動されます。
プライバシーとセキュリティ	モバイルデータ、メッセージ 、 共有データに基づくパーソナライズ 、 広告 の項目が「プライバシーとセキュリティ」に移動されます。
自動入力とパスワード	自動入力 の項目が「自動入力とパスワード」に移動されます。
バックアップと復元	セットアップと復元 、 バックアップ の項目が「バックアップと復元」に移動されます。
子供とファミリー	キッズ&ファミリー の項目が「子供とファミリー」に移動されます。
ユーザーとデバイスの安全	デバイスを探す の項目が「ユーザーとデバイスの安全」に移動されます。 不明なトラッキング アラート の項目が追加されます。
車	緊急情報サービス の項目が「車」に移動されます。
デバイス ポリシー	セットアップと復元 の 仕事用プロファイルの設定 の項目が「デバイス ポリシー」に移動されます。

ご利用の準備

各部の名称とはたらき.....24
eSIMについて.....25
USIMカードについて.....29
充電する.....30
電源を入れる／切る.....32
初期設定を行う.....33
Google アカウントを設定する.....36
画面ロックを解除する.....40

各部の名称とはたらき

本体正面について

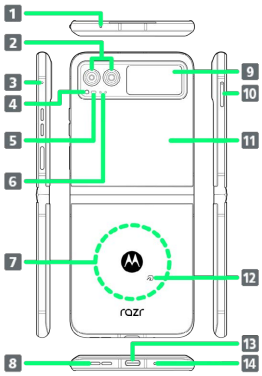


名称	説明
1 近接／環境照度センサー	通話中に頭部の接近を感知し、メインディスプレイの消灯／点灯を切り替えたり、画面の明るさの自動調節に使用します。
2 インカメラ	写真や動画などの自分撮りなどに使用します。
3 メインディスプレイ	本機のメインディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 受話口／スピーカー	通話時は相手の声が聞こえます。メディア再生時は音楽や動画などの音声が聞こえます。

メインディスプレイについてのご注意

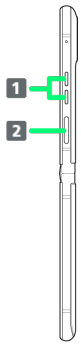
メインディスプレイにはスクリーンプロテクターが貼られています。このスクリーンプロテクターをはがしたり、他社製の保護フィルムなどを貼ったりすると、保証対象外となります。

本体背面／側面について



名称	説明
1 マイク	動画撮影時やスピーカーフォン通話時などに使用します。
2 アウトカメラ	写真や動画の撮影を行います。
3 セカンドマイク	動画撮影時やスピーカーフォン通話時などに使用します。
4 LEDフラッシュ	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
5 近接／環境照度センサー	本機を閉じた状態での通話中に頭部の接近を感知し、アウトディスプレイの消灯／点灯を切り替えたり、画面の明るさの自動調節に使用します。
6 ToFセンサー	撮影時に被写体の距離を検知して自動でピントを合わせます。
7 ワイヤレス充電位置	ワイヤレスチャージャーの位置に合わせて充電します。
8 スピーカー	音楽や動画などの音声が聞こえます。
9 アウトディスプレイ	本機のアウトディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
10 SIMカードトレイ	USIMカードを取り付け／取り外しできます。
11 背面カバー	本機の背面カバーは取り外せません。
12 NFC FeliCaタッチポイント	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
13 USB Type-C™ 接続端子	USB Type-Cケーブルなどを接続します。
14 送話口／マイク	通話時は自分の声を相手に伝えます。動画撮影時はマイクとして使用します。

キーについて



名称	説明
1 音量キー（上下）	音量を調節します。
2 電源キー／指紋センサー	画面消灯／画面点灯を行います。 長押しして電源を入れたり、Google™ アシスタントを起動します。 指紋認証による、ロック画面のロック解除に利用します。

eSIMについて

eSIMは、端末内にあらかじめ埋め込まれた本体一体型のSIMです。eSIM対応端末であればUSIMカードのように本体にUSIMカードを差し替えることなく、ご契約と設定のみで回線をご利用いただくことができます。

eSIMのお取り扱い

eSIMのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/sim/esim/

eSIMをダウンロードする

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

2

「モバイル ネットワーク」の ＋

・USIMカードを取り付けていない場合は モバイル ネットワーク をタップします。

3

SIM をダウンロードしますか？

4

次へ

5

QRコードをスキャン

・状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。

6

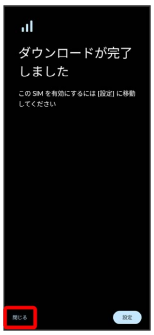
ダウンロード

7

確認コードを入力 → 続行

8

閉じる



eSIMのダウンロードが完了します。

・eSIMを有効にする場合は、 設定 をタップします。以降は、画面の指示に従って操作してください。

eSIMを有効／無効にする

1

ホーム画面で ⚙ （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

・USIMカードを取り付けていない場合は、手順 **4** に進みます。

3

eSIMを選択

4

SIM を使用

5

はい

eSIMの有効／無効が切り替わります。

eSIMを消去する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

・USIMカードを取り付けていない場合は、手順 **4** に進みます。

3

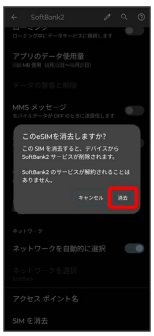
eSIMを選択

4

SIM を消去

5

消去



eSIMが消去されます。

eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードのお取り扱いにあたり下記事項をご確認ください。

1 IC部分

USIMカードのお取り扱いについては、下記のウェブサイトをご参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/support/protect/usim/

・IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

USIMカードご利用時の注意事項

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

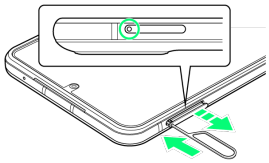
・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
・他社のUSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

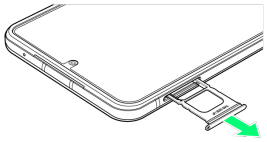
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMカードトレイの穴に差し込む



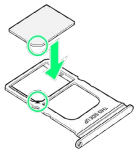
2

SIMカードトレイを引き出す



3

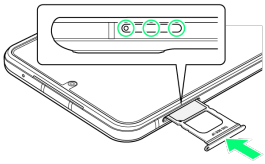
USIMカードをSIMカードトレイに取り付ける



・USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を下）に注意して、ゆっくりと取り付けます。
・USIMカードがSIMカードトレイから浮かないように、確実にはめ込んでください。

4

SIMカードトレイの挿入口に、SIMカードトレイをまっすぐに差し込む



USIMカードの取り付けが完了します。

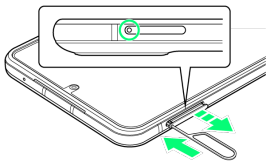
・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカードトレイにすき間がないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず電源を切った状態で行ってください。

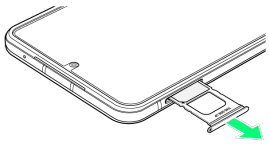
1

SIM取出し用ピン（試供品）をSIMカードトレイの穴に差し込む



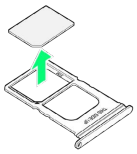
2

SIMカードトレイを引き出す



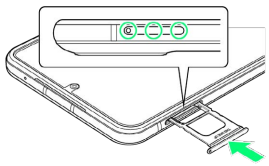
3

USIMカードをSIMカードトレイから取り外す



4

SIMカードトレイの挿入口に、SIMカードトレイをまっすぐに差し込む



USIMカードの取り外しが完了します。

・○部分をしっかりと押し、本体とSIMカードトレイにすき間がないことを確認してください。

充電する

充電時のご注意

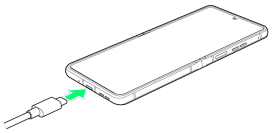
本機または周辺機器が濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。

ACアダプタで充電する

ACアダプタはオプション品です。ソフトバンク指定のACアダプタをお使いください。ACアダプタ、およびその他の周辺機器についてはソフトバンクのウェブサイトを参照してください。
ここでは、ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ［ZSDBAV］（SB-AC22-TCPD））を使用して充電する方法を例に説明します。

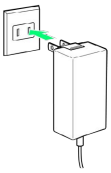
1

本機のUSB Type-C 接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

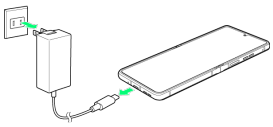
ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む



充電が始まります。

3

充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す



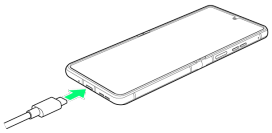
充電が終了します。

パソコンと接続して充電する

必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
パソコンの接続環境によっては、充電できない場合があります。

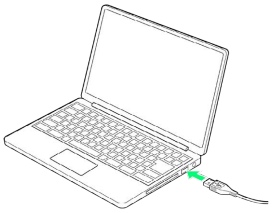
1

本機のUSB Type-C 接続端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSB Type-Cプラグを差し込む



2

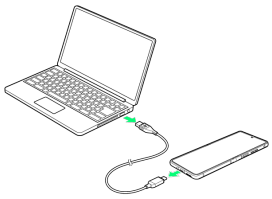
パソコンのUSB端子に、PC接続用USB Type-CケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まります。

3

充電が完了したら、本機とパソコンからPC接続用USB Type-Cケーブルを取り外す



充電が終了します。

ワイヤレスチャージャーで充電する

市販のワイヤレスチャージャーで充電することができます。充電方法については、お使いのワイヤレスチャージャーの取扱説明書を参照してください。

・φ が付いている製品は、ワイヤレスパワーコンソーシアム（WPC）によるワイヤレス充電規格に適合しています。

ワイヤレス充電時のご注意

ワイヤレスチャージャーで充電する際は、次の点にご注意ください。

・充電時は、本機のワイヤレス充電位置とワイヤレスチャージャーの位置を正しく合わせてください。
・本機のワイヤレス充電位置について詳しくは、「本体背面／側面について」を参照してください。
・充電中は、本機が振動しないようにしてください。振動により本機が動くと、充電が完了しなかったり、落下したりする恐れがあります。
・充電中にテレビやラジオから雑音が聞こえる場合は、テレビやラジオから離れた場所で充電してください。
・周辺にほかのワイヤレス充電対応機器がある場合は、30cm以上離してください。本機が正しく検出されず、充電ができない場合があります。
・充電中は通話やデータ通信、テレビの受信状態が悪くなることがあります。
・本機とワイヤレスチャージャーの間に金属素材が入らないようにご注意ください。充電が止まったり、発熱したりする恐れがあります。
・本機とワイヤレスチャージャーの間にICカードなどを挟まないでください。ICカードが故障する恐れがあります。
・ACアダプタやUSB Type-Cケーブルなどを接続している状態で、本機をワイヤレスチャージャーに置かないでください。
・充電中にカメラを使用すると、画像にノイズが入る場合があります。
・充電中に本機を使用すると、本機の温度上昇を避けるために、充電速度が遅くなったり、充電が停止したりする恐れがあります。

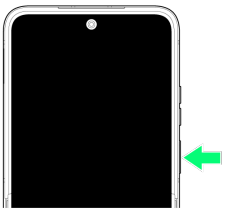
電源を入れる／切る

本機を操作しても画面が変わらない、アプリが開かないといった、正常に動作していない場合は、本機を強制的に再起動してください。

電源を入れる

1

電源キー（長押し）



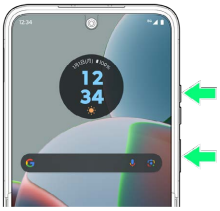
ロック画面が表示されます。

・画面ロックの解除について詳しくは、「画面ロックを解除する」を参照してください。
・はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が起動します。初期設定について詳しくは、「初期設定を行う」を参照してください。

電源を切る

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

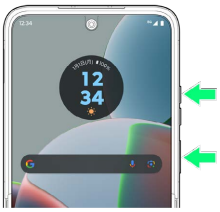
電源をOFFにする

電源が切れます。

再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

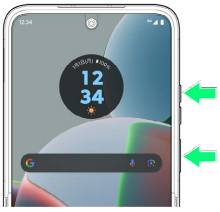
再起動

再起動します。

強制的に再起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に10秒以上長押し

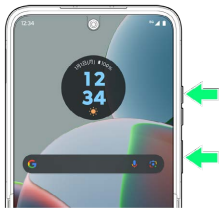


強制的に再起動します。

セーフモードで起動する

1

電源キーと音量キーの上を同時に押す



2

電源をOFFにする をロングタッチ

3

OK

セーフモードで起動します。

・セーフモードで電源を入れると、画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・セーフモードで再起動すると、通常の状態で電源を入れることができます。

セーフモードで起動時のご注意

セーフモードで起動するときは、次の点にご注意ください。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。

初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle アカウントなどの設定を行うことができます。画面の指示に従って、各項目を設定してください。
USIMカードをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前にUSIMカードを取り付けておいてください。

eSIM利用時のご注意

eSIMをご利用になるときは、あらかじめ、電源を入れる前に次の準備をしてください。
・本機からUSIMカードを取り外してください。
・本機がWi-Fiネットワークに接続できるようにしてください。
・eSIM登録用のQRコードをご用意ください。

初期設定を行う

1

日本語（日本） を選択して 開始

・eSIMをご利用になるときは、このあと 新しい eSIM をダウンロード ➔ 次へ と操作してください。以降は、画面の指示に従って操作してください。

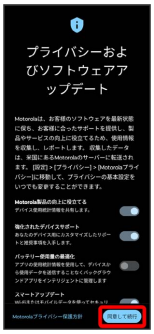
2

画面の指示に従ってWi-Fiを設定

・USIMカードのご利用中にWi-Fiの設定を省略するときは、 設定時にモバイル ネットワークを使用 ／ オフラインで設定 を選択します。以降は、画面の指示に従って操作してください。

3

プライバシーとソフトウェアアップデートについて設定 ➔ 同意して続行



4

画面の指示に従って、データの引き継ぎを設定

・ほかの端末などからデータをコピーしないときは、 コピーしない をタップしてください。
・Google アカウントを設定しているほかの端末からデータをコピーする場合は、 次へ をタップして、画面の指示に従って操作してください。

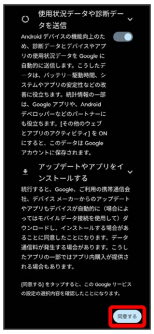
5

画面の指示に従って、Google アカウントを設定

・Google アカウントについて詳しくは、「Google アカウントを設定する」を参照してください。
・Google アカウントを設定しないときは、 スキップ ➔ スキップ と操作します。

6

設定したい項目を設定 ➔ 同意する



7

画面の指示に従って、画面ロック／指紋によるロック解除を設定

・設定しないときは、 スキップ ➔ スキップ と操作します。

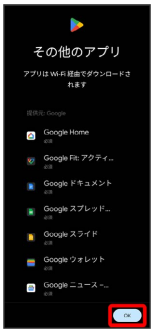
8

画面の指示に従って、Google アシスタントなどを設定

・あとでセットアップを終了する場合は 終了して後で通知する をタップします。

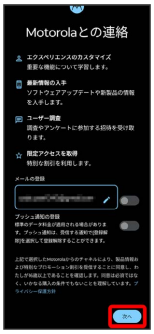
9

OK



10

画面の指示に従って、Motorolaとの連絡を設定 ➔ 次へ

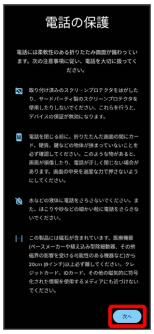


11

次へ

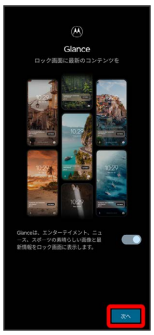
12

電話の保護について確認 ➔ 次へ



13

画面の指示に従ってGlanceを設定 ➔ 次へ



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・Glanceについて詳しくは、「ロック画面におすすめの壁紙を設定する」を参照してください。

14

ナビゲーションバーの種類を設定 ➔ 次へ

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Google アカウントを設定する

Google アカウントを利用すれば、Google サービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリがあります。

Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウントを作成する

1

ホーム画面で （設定）

2

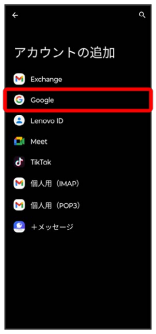
パスワードとアカウント

3

アカウントを追加

4

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

アカウントを作成

6

個人で使用

7

姓を入力 → 名を入力 → 次へ

8

生年月日と性別を入力 ➔ 次へ

9

メールアドレスを選択 ➔ 次へ

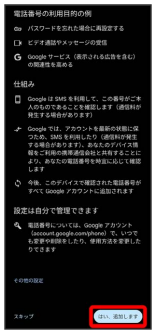
・自分でGmail™ アドレスを作成する場合は、 自分で Gmail アドレスを作成 ➔ ユーザー名（メールアドレス）を入力 ➔ 次へ と操作します。

10

パスワードを入力 ➔ 次へ

11

はい、追加します



・電話番号の追加をしないときは スキップ をタップします。

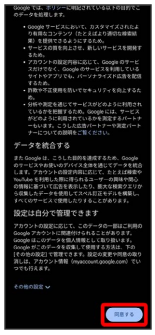
・電話番号の追加について利用目的を設定する場合は、 その他の設定 をタップします。以降は画面の指示に従って操作してください。

12

次へ

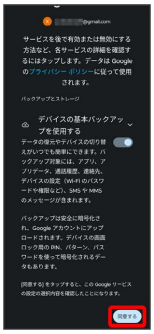
13

プライバシーと利用規約を確認して 同意する



14

Google サービスを設定 → 同意する



アカウントの作成が完了します。

Google アカウントでログインする

1

ホーム画面で （設定）

2

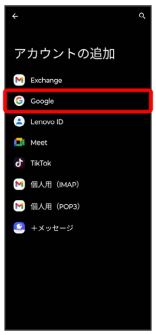
パスワードとアカウント

3

アカウントを追加

4

Google



Google アカウントのログイン画面が表示されます。

5

メールアドレスを入力 ➔ 次へ

6

パスワードを入力 ➔ 次へ

7

画面の指示に従って操作

8

同意する

9

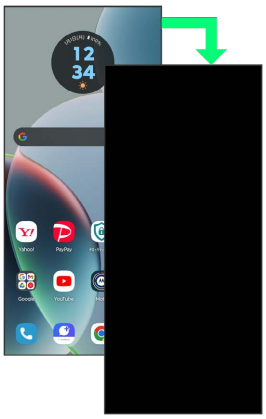
Google サービスを設定 ➔ 同意する

Google アカウントのログインが完了します。

画面ロックを解除する

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。



・画面点灯時に電源キーを押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。

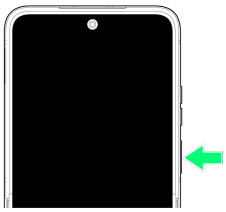
音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に電源キーを押すと、ロック画面に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

1

画面ロック中に電源キー



ロック画面が表示されます。

2

ロック画面を上にフリック

画面ロックが解除されます。

・画面ロック解除方法は変更することができます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「セキュリティとプライバシーの設定」を参照してください。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ.....42
タッチパネルの使いかた.....43
マナーモードについて.....43
機内モードについて.....45
文字を入力する.....46
ソフトウェアの更新について.....50

基本的な操作のしくみ

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

・1つ前の画面に戻るときは、◀をタップします。

メニュー操作

1

⋮ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

2

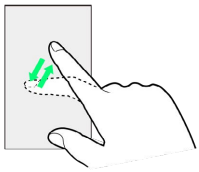
画面をロングタッチすると利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作できます。

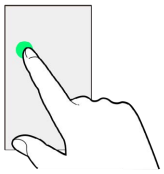
タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。



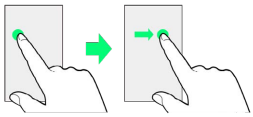
ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。



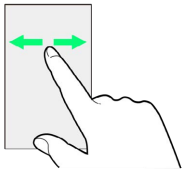
ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。



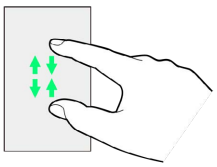
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり閉じたりします。



マナーモードについて

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

マナーモード（バイブレーション／ミュート）設定中のご注意

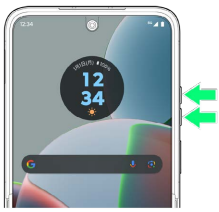
マナーモード（バイブレーション／ミュート）設定中でも、シャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、アラーム、メディアなどの音は消音されません。

・アラーム音、メディア音は「マナーモード（サイレントモード）」の設定で、消音できます。詳しくは、「音とバイブレーションの設定」を参照してください。

マナーモード（バイブレーション）に設定する

1

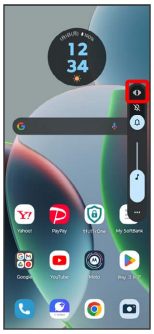
音量キーを押す



2

3

音量調節バーが表示されている間に

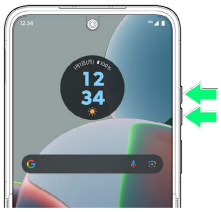


アイコンが に変わり、マナーモード（バイブレーション）に設定されます。

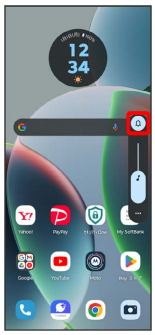
マナーモード（ミュート）に設定する

1

音量キーを押す

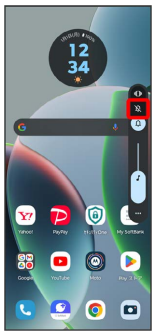


2



3

音量調節バーが表示されている間に



アイコンが に変わり、マナーモード（ミュート）に設定されます。

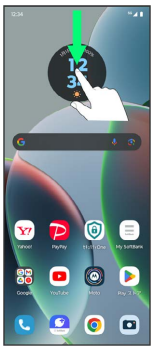
機内モードについて

電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効にできます。

機内モードを利用する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック

クイック設定パネルが表示されます。

3

クイック設定パネルを左にフリック

4

機内モード　（ON表示）

機内モードが設定されます。

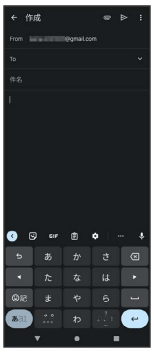
・機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。

文字を入力する

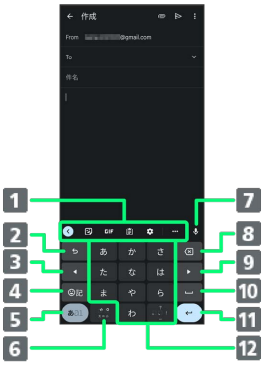
キーボードについて

文字を入力するときは、メインディスプレイに表示されるソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードには1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12 キー」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTY」などがあります。手書きで文字を入力できる「手書き」も利用できます。

・キーボードを設定するには、キーボード表示中に ⚙ をタップし、言語 ➔ 日本語 ➔ 12 キー ／ QWERTY ／ 手書き ／ GODAN ／ 五十音 ➔ 完了 と操作します。複数のキーボードを設定している場合は、文字入力画面で 🌐 をタップすることで、キーボードを切り替えられます。
・キーボードを非表示にするには、▼ をタップします。



12 キー画面の見かた



1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。

2 文字を確定前に戻します。文字が未確定の場合は、文字を逆順に表示します。

3 カーソルを左へ移動します。

4 絵文字、顔文字、記号などの一覧を表示します。

5 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。

6 文字入力中に、大文字／小文字の切り替え、濁点／半濁点の入力をします。
キーボードを複数設定している場合は、🌐 が表示され、キーボードを切り替えることができます。

7 音声入力ができます。

8 カーソルの前の文字を削除します。

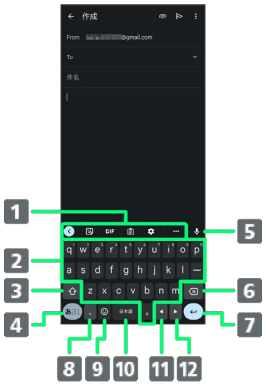
9 カーソルを右へ移動します。

10 スペースを入力します。ひらがな入力中は、変換候補リスト内の文字を順に表示します。

11 改行入力、または入力中の文字を確定します。ロングタッチすると片手モードを設定できます。

12 文字を入力します。

QWERTY画面の見かた



1 よく使う機能のショートカットが表示されます（ツールバー）。

2 文字を入力します。

3 大文字／小文字を切り替えます。2回タップすると、大文字固定入力に切り替えることができます。

4 文字入力モードを切り替えます（ひらがな／半角英字／数字）。ロングタッチすると文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。

5 音声入力ができます。

6 カーソルの前の文字を削除します。

7 改行入力、または入力中の文字を確定します。ロングタッチすると片手モードを設定できます。

8 読点を入力します。ロングタッチすると、文字入力の設定画面を表示したり、片手モードを設定できます。
キーボードを複数設定している場合は が表示され、ロングタッチすると絵文字、顔文字、記号などの一覧も表示することができます。

9 絵文字、顔文字などの一覧を表示します。キーボードを複数設定している場合は、 が表示され、キーボードを切り替えることができます。

10 スペースを入力します。ひらがな入力中は、変換候補リスト内の文字を順に表示します。キーボードを複数設定している場合は、ロングタッチしてキーボードを切り替えることができます。

11 カーソルを左へ移動します。

12 カーソルを右へ移動します。

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で あ/A

文字入力モードが切り替わります。

ひらがなを入力する（12 キー）

「けいたい」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力モードがひらがな入力モードになっていることを確認

2

か （4回） → あ （2回） → た （1回） → あ （2回） → ↵

文字が入力されます。

フリック入力について

12 キーで入力するとき、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返しタップすることなく、入力したい文字を入力できます。キーに触れると、フリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。
「か」行を入力する方法を例に説明します。

1

か を上下左右にフリック

フリックした方向の文字が入力されます。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

12 キーを使用しているときを例に説明します。

1

入力済みの文字をロングタッチ

2

／ をドラッグして文字列を選択

選択した文字列がハイライト表示されます。

・全選択する場合は、 すべて選択 をタップします。

3

切り取り ／ コピー

4

貼り付ける位置をタップ

5

6

貼り付け

切り取り／コピーした文字列が貼り付けられます。

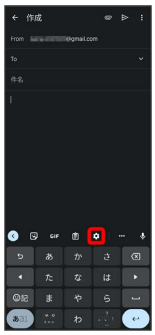
文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。

項目	説明
言語	キーボードの言語やレイアウトを設定できます。
設定	キーやレイアウトなどの設定ができます。
テーマ	キーボードのテーマを変更できます。
テキストの修正	変換候補や言語修正などについて設定できます。
グライド入力	グライド入力の設定ができます。
音声入力	音声入力の設定ができます。
クリップボード	クリップボードの設定ができます。
単語リスト	単語リストを管理することができます。
絵文字、ステッカー、GIF	絵文字、ステッカー、GIFについて設定します。
Gboard を共有	ほかのユーザーと Gboard を共有することができます。
プライバシー	使用統計情報の共有や、学習した単語などの削除ができます。
評価のお願い	Gboard に満足しているかどうかのアンケートに答えることができます。

1

文字入力画面で ⚙



2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

ソフトウェアの更新について

ネットワークを利用して最新のソフトウェアを自動的にダウンロードします。指定の時間に再起動を行うことで、ソフトウェアが更新されます。確認／更新には、通信料はかかりません。

ソフトウェア更新を行う前に

本機の状況（故障・破損・水漏れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、定期的にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中について

ソフトウェア更新中は絶対にUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先までご連絡ください。

ソフトウェア更新中の電波について

電波状況のよい所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、更新に失敗することがあります。更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

スマートアップデートを有効にする

ソフトウェア更新がある場合、自動的にダウンロードするように設定できます。

1

ホーム画面で （設定）

2

システムアップデート → スマートアップデート

スマートアップデート詳細画面が表示されます。

3

（ 表示）

スマートアップデートが有効になります。

再起動する時間を設定する

スマートアップデート詳細画面で再起動する時間帯を選択

・カスタム を選択した場合は、開始時間を設定 → OK と操作してください。

ソフトウェアを手動で更新する

ソフトウェア更新の有無を確認し、必要なときには手動で更新できます。

1

ホーム画面で ⚙ （設定） ➔ システムアップデート

2

アップデートの確認

3

今すぐアップデート

最新のソフトウェアがインストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

今すぐ再起動

本機が再起動し、ソフトウェア更新が完了します。

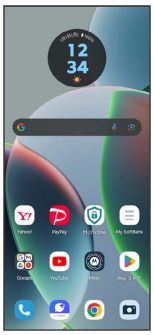
画面の見かた

画面について.....54
ステータスバーについて.....60
通知パネルを利用する.....61
クイック設定パネルを利用する.....62
アウトディスプレイについて.....64

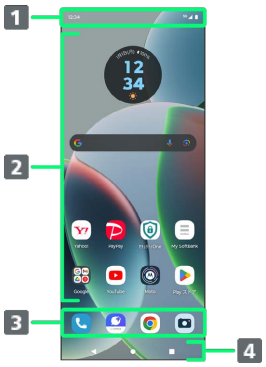
画面について

ホーム画面とアプリ一覧画面

本機のおもな操作は、ロック画面を上にフリックすると表示される「ホーム画面」と、アプリを一覧表示した「アプリ一覧画面」から行います。



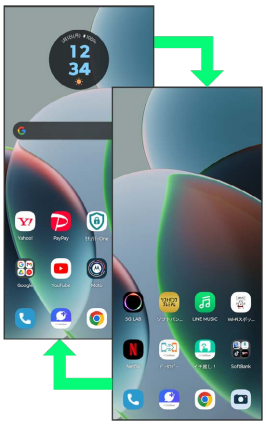
ホーム画面の見かた



名称	説明
1 ステータスバー	下にフリックすると、通知パネルを表示します。2本指で下にフリックすると、クイック設定パネルを表示します。
2 カスタマイズエリア	アプリのショートカットやフォルダ、ウィジェットを自由に配置できます。
3 お気に入りトレイ	アプリのショートカットやフォルダなどを配置でき、ホーム画面シートを切り替えても常に表示されます。
4 ナビゲーションボタン	アイコンをタップして操作します。ナビゲーションボタンについて詳しくは、「ナビゲーションボタン」を参照してください。

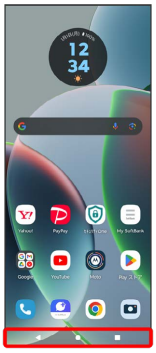
ホーム画面シートを切り替える

ホーム画面シートが複数あるときは、ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面シートを切り替えることができます。



ナビゲーションボタン

画面下部に表示されるアイコンを「ナビゲーションボタン」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。
ジェスチャーを使用して操作することもできます。詳しくは、「ジェスチャー」を参照してください。



名称	説明
◀（戻る）	前の画面に戻ります。キーボード表示時は▼の表示に変わり、タップするとキーボードが閉じます。
○（ホーム）	ホーム画面を表示します。ロングタッチすると Google アシスタントを起動できます。
□（履歴）	アプリの使用履歴画面が表示され、アプリの起動／終了などができます。

縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、画面下部に が表示されます。
をタップすると表示画面が横表示に切り替わります。縦表示に切り替える場合は、本機を縦向きに回転させて をタップします。
「画面の自動回転」を有効にしている場合は、本機を横向きに回転させると、自動的に表示画面も横表示に切り替わります。「画面の自動回転」について詳しくは、「ディスプレイ設定」を参照してください。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

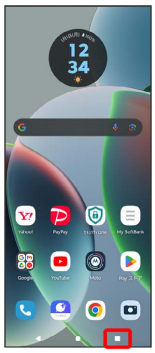
マルチウインドウ

本機の表示画面を分割し、2つのアプリを表示、操作できます。
あらかじめ、操作したい2つのアプリを起動しておいてください。ここでは、（連絡帳）と（電話）を表示、操作する方法を例に説明します。

・アプリによっては、マルチウインドウを利用できない場合があります。

1

□



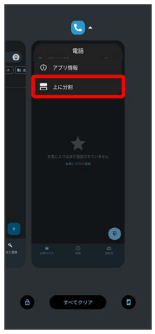
アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

操作したいアプリのアイコンをタップ

3

上に分割



マルチウインドウ画面に切り替わり、選択したアプリが画面上部に表示されます。

4

マルチウインドウ画面下に表示されたアプリの履歴一覧から、次に操作したいアプリをタップ

マルチウインドウ画面下にタップしたアプリが表示されます。

マルチウインドウ画面表示時の操作

マルチウインドウの表示幅を変更する

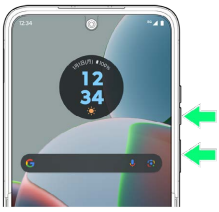
仕切りバー（ ▬ ）を上下にドラッグ

マルチウインドウを終了する

仕切りバー（ ▬ ）を画面上端または下端までドラッグ

スクリーンショットを撮る

電源キーと音量キーの下を同時に押すと、表示されている画面のスクリーンショットを撮ることができます。

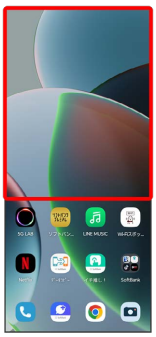


- が表示されたときは、表示できる画面全体を1枚のスクリーンショットで撮ることができます。 をタップすると画面が自動でスクロールされるので、保存する範囲で ● をタップしてください。
- □ → スクリーンショットしたいアプリを表示させ と操作して、アプリの使用履歴画面に表示されているアプリのスクリーンショットを撮ることもできます。
- 撮影したスクリーンショットは、 （フォト）などから確認することができます。

壁紙を変更する

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ



2

壁紙

3

壁紙を選択

4

画面の指示に従って操作

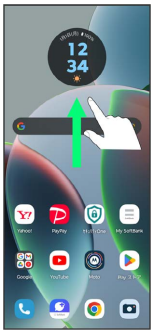
壁紙が設定されます。

・選択した壁紙によって、操作が異なります。

ショートカットを追加する

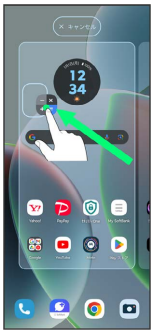
1

ホーム画面を上にフリック



2

追加したいアプリのアイコンをロングタッチし、追加したい場所にドラッグ



ショートカットが追加されます。

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

項目	説明
Moto	本機を操作するうえでのヒントを確認できます。
Motoウィジェット	日時、天気などを表示します。
Motorola通知	新しいMotorola製品やサービスに関する情報などを表示できます。
カレンダー	カレンダーを表示します。
スプレッドシート	Google スプレッドシートで新しいスプレッドシートを作成します。
スポーツナビ	スポーツナビを利用できます。
スライド	Google スライドで新しいプレゼンテーションを作成します。
ドキュメント	Google ドキュメントで新しいドキュメントを作成します。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
フォト	フォトを利用できます。
マップ	Google マップを利用できます。
会話	最近のメッセージや不在着信などを表示できます。
時計	時計を表示したり、ストップウォッチなどを利用できます。
設定	インターネットやアプリ情報、バッテリーなどの中から指定した設定項目のショートカットを作成できます。
連絡帳	連絡帳を利用できます。指定した相手に電話を発信したり、メッセージを送信することができます。
Chrome	Chrome™ の検索の利用や、ブックマーク一覧の表示などができます。
Digital Wellbeing	1日の利用時間を確認できます。
Fit	Google Fitを利用できます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google	Google 検索や本機のそばで流れている曲の検索などができます。
Google ニュース	Google ニュースを表示できます。
TikTok	TikTokを利用できます。
Yahoo!	Yahoo!で検索ができます。
YouTube	動画の閲覧や検索ができます。
YouTube Music	曲の再生や一時停止、スキップなどの操作ができます。

1

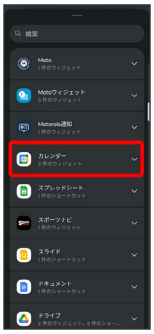
ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ ウィジェット

ウィジェット一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

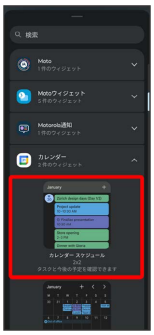
2

追加したいウィジェットのカテゴリをタップ



3

追加したいウィジェットをロングタッチ



4

追加したい場所にドラッグ

ウィジェットが追加されます。

・追加するウィジェットによっては、以降も操作が必要な場合があります。画面の指示に従って操作してください。
・追加操作を中止する場合は、画面上部の キャンセル までドラッグします。

ホーム画面のアレンジ時の操作

ウィジェットやアイコンを移動する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 移動したい場所にドラッグ

ウィジェットやアイコンを削除する

ホーム画面で対象のアイテムをロングタッチ ➔ 削除 にドラッグ

フォルダを追加する

1

ホーム画面でフォルダに入れたいアイコンをロングタッチ

2

同じフォルダへ入れたいアイコンの上にドラッグ

フォルダが追加されます。

フォルダ名を変更する

ホーム画面で対象のフォルダをタップ ➔ フォルダ名をタップ ➔ フォルダ名を入力 ➔ ✓

ホーム画面の設定をする

設定できる項目は次のとおりです。

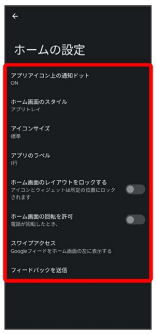
項目	説明
アプリアイコン上の通知ドット	通知に関する設定ができます。
ホーム画面のスタイル	ホーム画面のスタイルやアプリアイコンについて設定できます。
アイコンサイズ	アイコンのサイズを設定できます。
アプリのラベル	アイコン名の表示について設定できます。
ホーム画面のレイアウトをロックする	ホーム画面のアプリアイコンやウィジェットをロックするかどうかを設定します。
ホーム画面の回転を許可	本機の向きに合わせて、ホーム画面を縦／横画面表示に切り替えることができるようにするかどうかを設定します。
スワイプアクセス	Google フィードをホーム画面の左に表示するかどうかを設定できます。
フィードバックを送信	Motorolaにフィードバックを送信できます。

1

ホーム画面のアイコンがない場所をロングタッチ ➔ ホームの設定

2

各項目を設定



設定が完了します。

ステータスバーについて

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 通知アイコン
2 ステータスアイコン

おもな通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	新着Gmailあり
	新着SMS／＋メッセージあり
	エラー／注意など
	Wi-Fiオープンネットワーク利用可能
	USB機器を接続中
	着信中／通話中／発信中
	保留中
	不在着信あり
	伝言メッセージあり（留守番電話）
	カレンダーの予定通知あり
	アラーム鳴動中／スヌーズ中／未確認のアラームあり／次のアラームあり
	タイマー動作中
	ストップウォッチ動作中
	緊急速報メールあり
	データのアップロード
	データのダウンロード
	アプリのアップデート通知
	アプリのインストール完了
	Bluetooth®によるファイル共有
	電池残量が少ない状態（20%以下）
	スマートアップデート通知

おもなステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	説明
	Bluetooth®機器に接続中
	マナーモード（サイレントモード）設定中
	マナーモード（バイブレーション）設定中
	マナーモード（ミュート）設定中
5G	音声サービスおよびデータ通信利用可能（5G）[1、2]
4G	音声サービスおよびデータ通信利用可能（4G LTE／4G）[2、3]
3G	音声サービスおよびデータ通信利用可能（3G）[2]
	Wi-Fiネットワーク接続中
	ローミング中
	音声サービス利用不可
	音声サービスおよびデータ通信利用不可
	圏外／ネットワーク検索中
	機内モード設定中
	要充電
	電池残量が少ない状態
	電池残量十分
	充電中
	バッテリーセーバー設定中
	現在地取得中
	アラーム設定中
	NFCをONに設定中

1 お使いの端末画面上（画面上部）に待ち受け時は「5G」と表示されている場合でも、通信を行う際は表示が「4G」に切り替わり、4G通信が使用される場合があります。
2 「5G」「4G」「3G」が表示されていない場合は、 が表示されていてもデータ通信はご利用いただけません。
3 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。

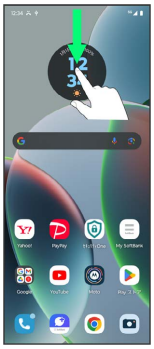
通知パネルを利用する

ステータスバーを下にフリックすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容を確認できます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

通知パネルを閉じる

画面を上にフリック

通知パネルの見かた

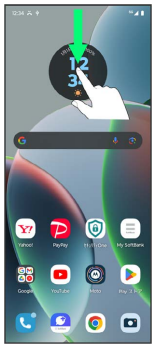
1	クイック設定パネルの一部を表示
2	着信などの通知や実行中の機能を表示
3	サイレント通知を表示
4	通知を管理
5	通知内容を利用[1]
6	通知をすべて削除[2]

1　通知によって利用できる機能は異なります。
2　通知によっては削除できない場合があります。

通知を確認する

1

ステータスバーを下にフリック

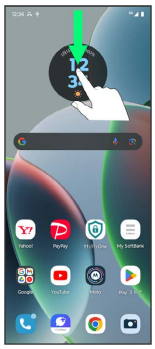


通知パネルが表示されます。

通知を削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

削除したい通知を左右にフリック

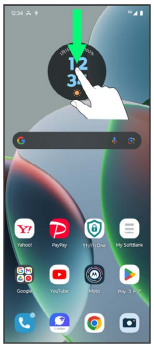
通知が削除されます。

・通知内容によっては削除できない場合があります。

通知を全件削除する

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

すべて消去

通知が全件削除されます。

・通知内容によっては削除できない場合があります。

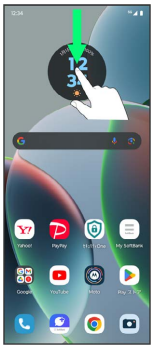
クイック設定パネルを利用する

通知パネルを下にフリックすると、クイック設定パネルを開くことができます。クイック設定パネルでは、アイコンをタップして機能のON／OFFなどを設定できます。

クイック設定パネルを開く

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

通知パネルを下にフリック

クイック設定パネルが表示されます。

・ステータスバーを2本指で下にフリックしても、クイック設定パネルを表示できます。

クイック設定パネルについて

クイック設定パネルを閉じる

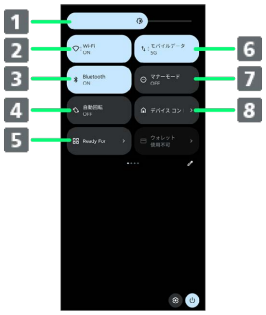
画面を上にフリック

クイック設定パネルをアレンジする

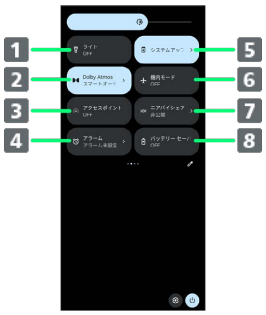
クイック設定パネルに表示する機能の追加や削除、表示位置の変更ができます。

クイック設定パネルで ✎ ➔ 画面の指示に従ってアイコンをドラッグ

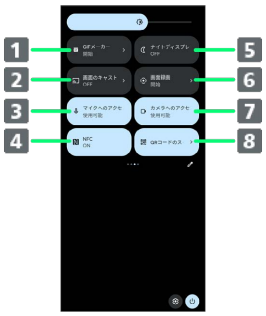
クイック設定パネルの見かた



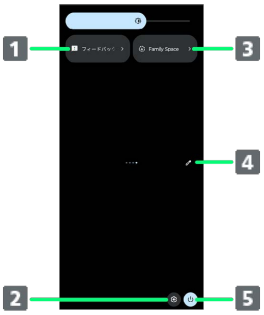
1 画面の明るさを調節
2 Wi-FiのON／OFF
3 Bluetooth®のON／OFF
4 画面の自動回転のON／OFF
5 Ready Forの起動
6 モバイルデータのON／OFF
7 マナーモード（サイレントモード）のON／OFF
8 デバイスコントロールの起動



1 ライトのON／OFF
2 Dolby Atmosの起動
3 アクセスポイントのON／OFF
4 アラームの起動
5 システムアップデートの確認
6 機内モードのON／OFF
7 ニアバイシェアのON／OFF
8 バッテリーセーバーのON／OFF



1 GIFメーカーの起動
2 キャスト画面を表示
3 マイクへのアクセスの許可を設定
4 NFCのON／OFF
5 ナイトディスプレイのON／OFF
6 画面録画の開始／停止
7 カメラへのアクセスの許可を設定
8 QRコードのスキャンの起動



1 フィードバックの送信
2 端末設定を表示
3 Family Spaceの起動
4 クイック設定パネルの編集
5 電源メニューを表示

アウトディスプレイについて

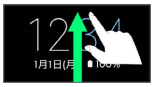
アウトディスプレイは、本機を閉じているときに利用できます。画面には、日付や時刻、電池残量が表示されます。
画面消灯中に電源キーを押す、またはアウトディスプレイをタップすると、画面が点灯し、操作することができます。
ホーム画面で （設定） 外部ディスプレイ と操作すると、アウトディスプレイの操作方法を確認したり、画面の表示を変更できます。詳しくは、「外部ディスプレイ」を参照してください。

アウトディスプレイで通知を確認する

ここでは、不在着信ありの通知を操作する方法を例に説明します。

1

画面を上にフリック



通知の一覧が表示されます。

2

確認したい通知をタップ

通知の詳細が表示されます。

・削除したい通知を左右にフリック、または すべて消去 をタップすると、通知を消去できます。ただし、通知内容によっては削除できない場合があります。

3

通知の詳細をタップ

着信のあった電話番号に発信したり、＋メッセージ／SMSを送信できます。

アウトディスプレイでクイック設定パネルを開く

1

画面を下にフリック

クイック設定パネルが表示されます。

2

設定したい機能のアイコンをタップ

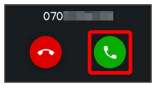
機能のON／OFFなどを設定できます。

・左右にフリックすると、画面を切り替えることができます。

アウトディスプレイで電話を受ける

1

電話がかかってきたら



通話ができます。

・アウトディスプレイで電話を受けると、自動的にスピーカー機能が有効になります。
・着信を拒否するときは、 をタップします。

電話／電話帳

電話をかける／受ける.....66
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....71
オプションサービス.....73
電話番号について.....77
通話の設定をする.....78
連絡帳を利用する.....79
連絡帳データを読み込む.....88
連絡帳データを保存する.....89

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します。

電話機能について

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

・お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
・お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
・「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
・国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceへの対応について

本機は、VoLTE／VoLTE（HD+）およびHD Voiceに対応しており、より高品質な音声通話を行うことができます。詳しくは、「VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する」および「HD Voiceについて」を参照してください。

こんなときは

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーで通話するときは、通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

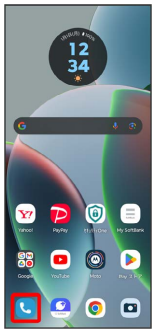
緊急通報をご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクのサービスエリア内でのみご利用になれます。

電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



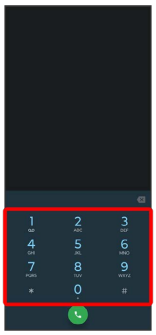
電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

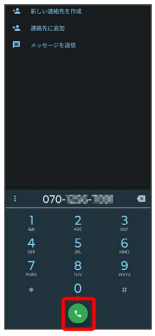
3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



・一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。

4



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話が終了したら

通話が終了します。

画面がロックされた状態で、緊急通報する

ロック画面を上にフリック → 緊急通報 → 電話番号を入力 →

・画面ロック解除方法を なし または スワイプ 以外に設定しているときのみ利用できます。画面ロック解除方法の設定について詳しくは、「セキュリティとプライバシーの設定」を参照してください。

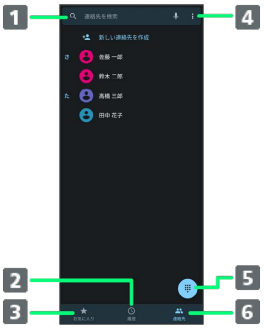
こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を市外局番からダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号からダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してからかけ直してください。

電話画面の見かた



1 連絡先を入力して検索します。
2 通話履歴を表示します。
3 お気に入りに登録している連絡先を表示します。
4 設定メニューなどを表示します。
5 ダイヤルキーを表示します。
6 連絡先一覧画面を表示します。

電話を受ける（画面消灯時）

1

電話がかかってきたら を上にフリック

通話ができます。

2

通話が終了したら

通話が終了します。

電話着信時の操作

着信音を止める

着信中に音量キーを押す

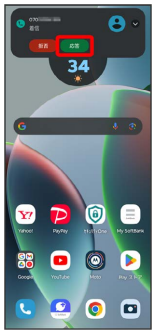
着信を拒否する

電話がかかってきたら を下にフリック

電話を受ける（画面点灯時）

1

電話がかかってきたら 応答



通話ができます。

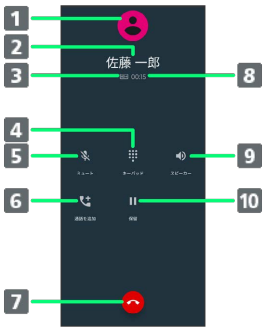
2

通話が終了したら

通話が終了します。

通話画面の見かた／通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



1 連絡先に登録している画像が表示されます。
2 相手の名前または電話番号が表示されます。
3 高音質通話中に表示されます。[1]
4 ダイヤルキーを表示します。
5 相手に音声が聞こえないようにします。
6 別の相手に電話をかけます。
7 通話を終了します。
8 通話時間が表示されます。
9 スピーカーを使って通話します。
10 通話を保留にします。

1 HD Voiceでの通話中は HD 、VoLTE（HD+）での通話中は HD+ が表示されます。

通話音量を調節する

ここでは通話中に通話音量を調節する方法を説明します。

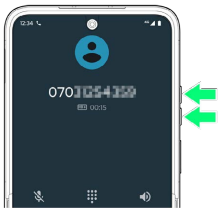
1

電話がかかってきたら を上にフリック

通話ができます。

2

音量キーを押す



通話音量が調整されます。

スピーカーフォンに切り替える

1

通話中に スピーカー

スピーカーフォンに切り替わります。

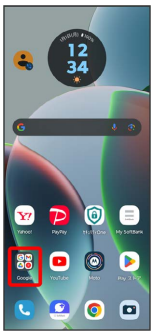
通話中に連絡帳を確認する

1

通話中に

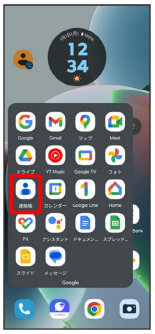
2

ホーム画面で （Google）



3

（連絡帳）



連絡帳が表示されます。

VoLTE／VoLTE（HD+）を利用する

VoLTE（Voice over LTE）とは、LTEを利用した音声通話システムです。従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります。またVoLTE（HD+）は、従来のVoLTEよりも、より肉声に近いクリアな音質の通話がご利用いただけます。

・VoLTE／VoLTE（HD+）はそれぞれ、ソフトバンク／ワイモバイルのVoLTE対応機、VoLTE（HD+）対応機との間で利用できます。また、本機／相手機共に、SoftBank 4G LTE（FDD LTE）サービスエリア内にいること、「優先ネットワークの種類」が「5G（推奨）」または「4G」であること、の両方を満たすことが必要です。
・VoLTE国際ローミングの対象国・地域については下記のウェブサイトを参照ください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/global/overseas/other-services/volte/

VoLTE利用時のご注意

VoLTE／VoLTE（HD+）は4Gサービスを利用します。本機の4Gサービスが無効になっているときは、利用できません。VoLTE／VoLTE（HD+）が利用できないときは、次の操作で4Gサービスが有効（「5G（推奨）」または「4G」が選択されている状態）になっているかどうかを確認してください。

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイル ネットワーク ➔ 優先ネットワークの種類

・無効（ ）になっているときは、 5G（推奨） ／ 4G をタップして有効（ ）にしてください。

HD Voiceについて

HD Voiceは、低音から高音まで幅広い範囲の音域に対応しており、より自然でクリアな音声通話が可能になります。

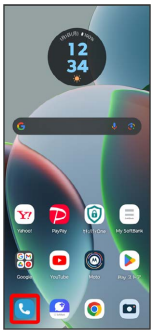
・ソフトバンク／ワイモバイルのHD Voice対応機との間で利用できます。
・HD Voiceは、VoLTEおよび3G回線に対応しています。VoLTEと組み合わせることで、さらに高い品質の音声通話が可能になります。

連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける

連絡先から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

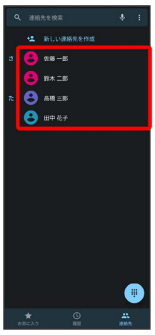
2

連絡先

連絡先一覧画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ



4

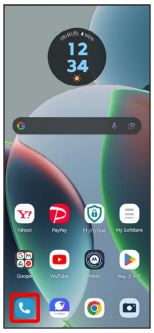
電話番号をタップ

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

通話履歴から電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



電話画面が表示されます。

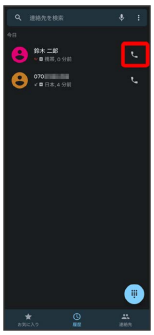
2

履歴

通話履歴画面が表示されます。

3

対象の通話履歴の

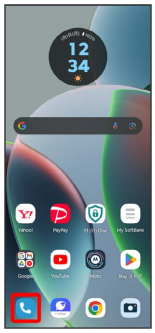


電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

お気に入りから電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



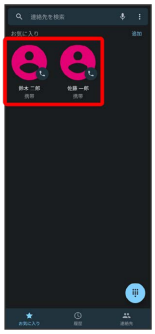
電話画面が表示されます。

2

お気に入り

3

発信するお気に入りをタップ



電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

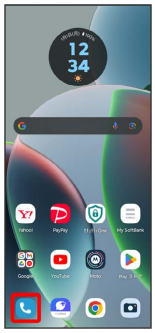
サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話できます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



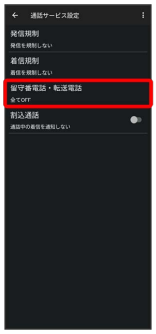
2

設定 → 通話アカウント → SoftBank → 通話サービス設定

通話サービス設定画面が表示されます。

3

留守番電話・転送電話



4

留守番電話・転送電話 → 転送電話ON

5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択

6

転送先の電話番号 → 電話番号入力欄をタップ → 転送先の電話番号を入力 → 登録

7

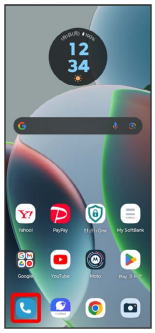
確定

転送電話サービスが設定されます。

留守番電話サービスを利用する

1

ホーム画面で （電話）



2

⋮ → 設定 → 通話アカウント → SoftBank → 通話サービス設定

通話サービス設定画面が表示されます。

3

留守番電話・転送電話

4

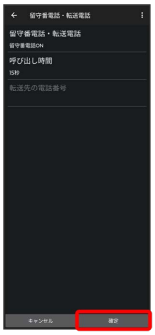
留守番電話・転送電話 → 留守番電話ON

5

呼び出し時間 → 呼び出し時間を選択

6

確定



留守番電話サービスが設定されます。

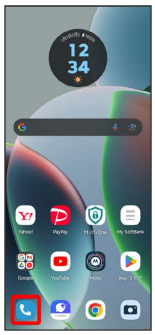
・新しい伝言メッセージが録音されるとステータスバーに が表示されます。「1416」に電話をかけて音声ガイダンスの指示に従ってください。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

ホーム画面で （電話）



2

→ 設定 → 通話アカウント → SoftBank → 通話サービス設定

通話サービス設定画面が表示されます。

3

「割込通話」の （ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

・アイコンをタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

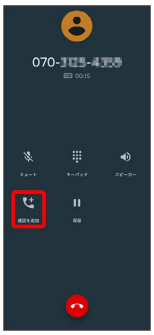
・通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。現在の通話を終了して電話に出るには、画面右下の をフリックします。現在の通話を保留にして電話に出るには、 を上にフリックします。

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に 通話を追加

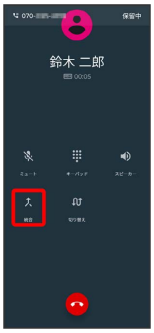


2

別の相手の電話番号を入力 ➔ 📞

3

相手が応答したら 統合

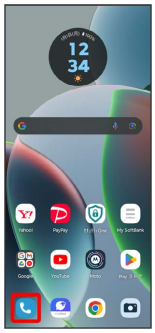


🏁 グループ通話サービスが開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

ホーム画面で 📞 （電話）

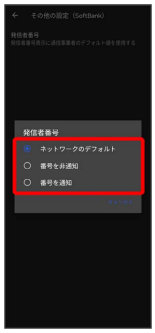


2

⋮ ➔ 設定 ➔ 通話アカウント ➔ SoftBank ➔ その他の設定

3

発信者番号 ➔ ネットワークのデフォルト ／ 番号を非通知 ／ 番号を通知



🏁 発信者番号通知サービスが設定されます。

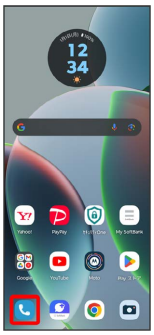
発着信規制サービスを利用する

特定の電話番号に電話やSMSが発着信できないように制限します。

・エリアによりSMSの送信は制限できない場合があります。

1

ホーム画面で （電話）



2

設定 → 通話アカウント → SoftBank → 通話サービス設定

通話サービス設定画面が表示されます。

3

発信規制 ／ 着信規制 → 規制する発信／着信条件を選択

発着信規制サービスが設定されます。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

ホーム画面で （設定） → 端末情報

「電話番号・SIMカード」／「電話番号・eSIM」欄の下部に自分の電話番号が表示されます。

通話の設定をする

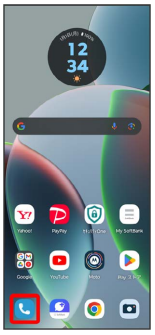
通話の設定をする

通話に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
フリップを開く／閉じるときの操作	・フリップを開いて応答する 本機を閉じているとき、本機を開いて電話を受けるかどうかを設定します。 ・通話を切断する／通話を続行する 本機を閉じて通話を終了するかどうかを設定します。
表示オプション	・テーマを選択 テーマを設定します。
音とバイブレーション	着信音や音量、バイブレーションなどを設定します。詳しくは、「音とバイブレーションの設定」を参照してください。
クイック返信	電話に出られない場合に返信するメッセージを編集できます。
通話アカウント	通話サービスなどに関する設定をします。
着信のブロック	着信をブロックする電話番号を設定します。
ボイスメール	・通知 ボイスメールの通知に関する設定をします。 ・詳細設定 ボイスメールの詳細設定を確認できます。
ユーザー補助機能	・TTYモード TTY（テレタイプ）モードの設定をします。 ・補聴機能 補聴機能の設定をします。
ダイヤル アシスト	・ダイヤル アシスト 海外で通話を発信すると、国コードの候補を自動的に追加するかどうかを設定します。 ・デフォルトの居住国 ダイヤルアシスト利用時に追加される国コードを設定します。
電話アプリについて	電話アプリのビルドバージョンやオープンソースライセンスを確認できます。

1

ホーム画面で （電話）

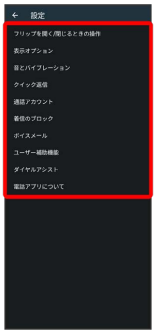


2

設定

3

各項目を設定



通話に関する設定が終了します。

連絡帳を利用する

連絡帳に電話番号やメールアドレスなどを登録できます。
ラベルを利用することで連絡先をグループで管理できます。
また、電話番号を指定してブロックすることで、着信やSMSの受信を拒否することができます。

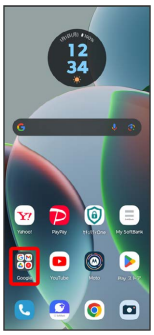
連絡帳利用時のご注意

連絡帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な連絡先などは、控えをとっておかれることをおすすめします。なお、連絡帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

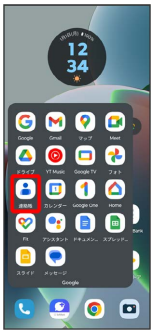
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



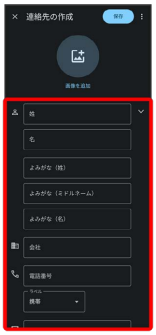
連絡帳画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

4

各項目を入力



5

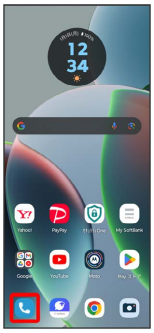
保存

連絡先が登録されます。

電話番号発信画面から連絡先を登録する

1

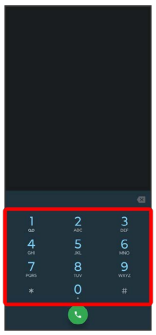
ホーム画面で （電話）



2

3

ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力



4

新しい連絡先を作成

5

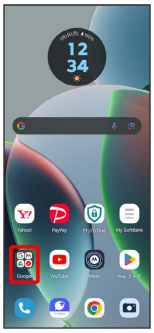
姓／名などを入力 → 保存

連絡先の登録が完了します。

連絡先を確認する

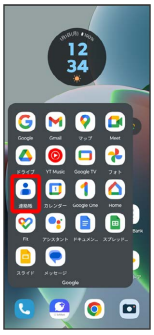
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



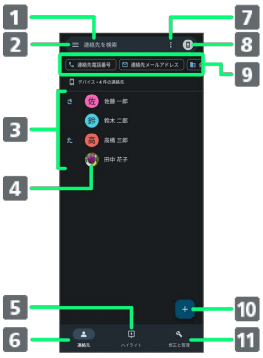
連絡帳画面が表示されます。

3

確認する連絡先をタップ

連絡先詳細画面が表示されます。

連絡帳画面の見かた

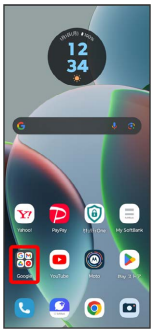


1. 連絡先を検索します。
2. メニューを表示します。
3. 登録されている連絡先が表示されます。
4. 連絡先に登録されている画像が表示されます。
5. お気に入りや最近表示した連絡先を表示します。
6. 連絡帳画面を表示します。
7. 連絡先を選択します。
8. Google アカウントや連絡帳の設定ができます。
9. 電話番号やメールアドレスなどで連絡先をフィルタリングできます。
10. 新しい連絡先を登録できます。
11. 連絡先のインポート／エクスポートなどができます。

連絡先を編集する

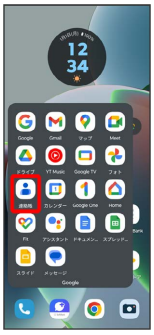
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ

4

5

各項目を編集

6

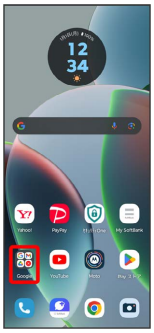
保存

連絡先の変更が完了します。

連絡先を削除する

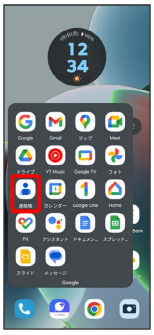
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

対象の連絡先をタップ

4

5

削除

6

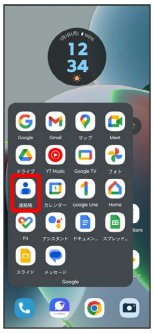
削除

連絡先が削除されます。

ラベル（グループ）を設定する

1

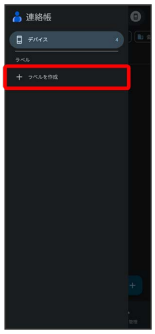
ホーム画面で （Google） ➔ （連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

2

 ➔ ラベルを作成



3

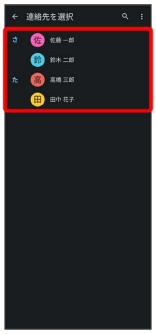
ラベル名を入力 ➔ OK

4

または 連絡先を追加

5

ラベルを設定する連絡先を選択



選択した連絡先にラベルが設定されます。

ラベル設定時の操作

ラベルに連絡先を追加する

連絡帳画面で ➔ 連絡先を追加するラベルを選択 ➔ ➔ 追加する連絡先を選択

ラベル名を変更する

連絡帳画面で ➔ ラベルを選択 ➔ ➔ ラベル名を変更 ➔ ラベル名を変更して OK

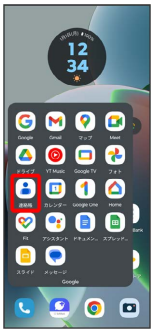
ラベルを削除する

連絡帳画面で ➔ ラベルを選択 ➔ ➔ ラベルを削除 ➔ OK

指定の番号をブロックする

1

ホーム画面で （Google） ➔ （連絡帳）



2

修正と管理 ➔ ブロックした番号 ➔ 番号を追加

3

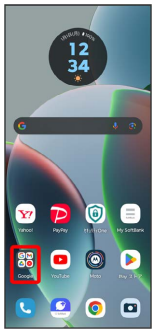
ブロックする番号を入力 ➔ ブロック

ブロックの設定が完了します。

連絡先ごとに着信音を設定する

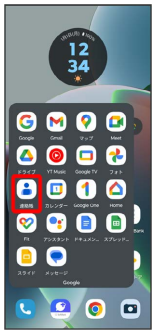
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



3

設定したい連絡先を選択

4

5

着信音を設定

6

設定する着信音を選択

7

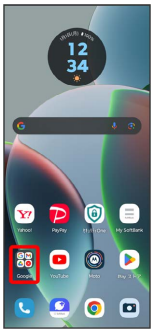
OK

着信音の設定が完了します。

連絡先ごとに画像を設定する

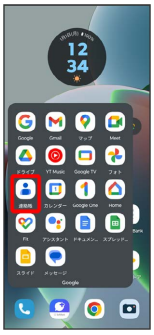
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



3

設定したい連絡先を選択

4

5

画像を追加

6

写真を撮影 ／ 写真を選択

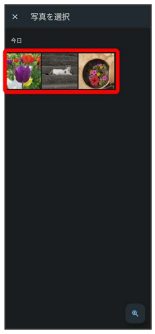
・連絡先に画像が設定されている場合は、 新しい写真を撮る ／ 新しい写真を選択 と表示されます。
・ 削除 をタップすると、設定されている画像を削除することができます。
・ 写真を撮影 または 新しい写真を撮る をタップすると、カメラが起動します。撮って保存したあと、手順 9 に進みます。

7

設定したい写真のフォルダを選択

8

設定したい写真を選択



9

トリミング枠をドラッグして、表示する範囲を選択

10

コピーを保存

11

保存

画像の設定が完了します。

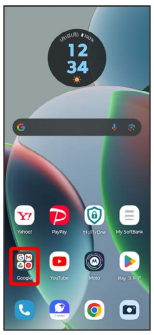
連絡帳データを読み込む

内部ストレージから連絡帳データを読み込む

内部ストレージに保存（バックアップ）した連絡帳データを読み込み（インポート）できます。

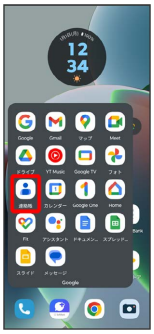
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

修正と管理

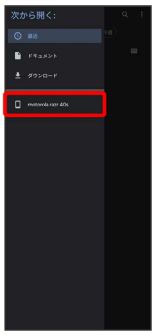
4

ファイルからインポート

5

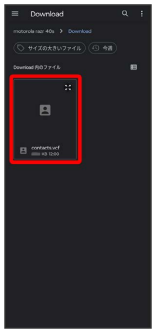
6

motorola razr 40s



7

読み込むファイルの保存先を選択 → 読み込むファイルを選択



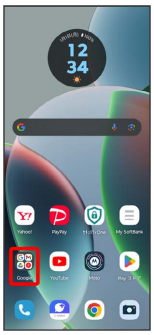
連絡帳データの読み込みが完了します。

連絡帳データを保存する

内部ストレージに連絡帳データを保存する

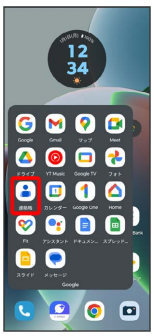
1

ホーム画面で （Google）



2

（連絡帳）



連絡帳画面が表示されます。

3

修正と管理

4

ファイルへエクスポート

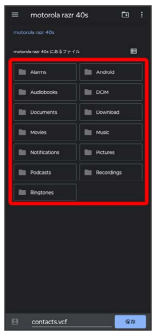
5

6

motorola razr 40s

7

ファイルの保存先を選択



8

ファイル名を入力 → 保存

内部ストレージに連絡帳データが保存されます。

メール

＋メッセージについて.....92
＋メッセージ利用の準備を行う.....93
連絡先を利用する.....99
メッセージを送信する..... 104
メッセージを確認する..... 112
グループメッセージを利用する..... 119
スタンプを利用する.....123
＋メッセージの設定をする..... 125
バックアップ／復元する.....132
公式アカウントとは.....140
公式アカウントを検索する..... 141
公式アカウントを利用するには..... 144
公式アカウントを管理する..... 145
Gmailを利用する.....147

＋メッセージについて

データ移行について

データ移行について、詳しくは＋メッセージ使い方ガイド(http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)を参照してください。

＋メッセージ利用時の操作

ヘルプを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → ヘルプ

利用規約／プライバシーポリシー／著作権情報を確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → ＋メッセージについて → 利用規約 ／ プライバシーポリシー ／ 著作権情報

＋メッセージでできること

1

（＋メッセージ）は電話番号を知っている相手とメッセージのやりとりができるアプリです。

2

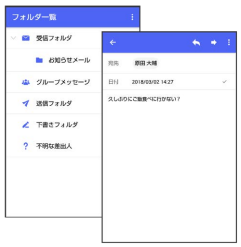
写真や動画はもちろん、スタンプや現在地の情報を送受信することもできます。

3

複数の相手とメッセージのやり取りができるグループメッセージ機能も利用できます。

4

フォルダ形式の表示で利用することもできます。



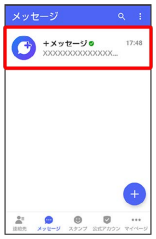
メッセージの種類

（＋メッセージ）では、3種類のメッセージを送受信できます。利用できるメッセージの種類は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージ	携帯電話の電話番号を宛先として、本アプリを利用している端末とメッセージの送受信ができます。画像や動画のほか、スタンプや位置情報などを送信することができます。最大全角2730文字まで送受信可能です。
SMS	携帯電話の電話番号を宛先として、670文字（半角英数字のみの場合は1530文字）までのメッセージを送受信できます。
S!メール	ソフトバンク携帯電話（S!メール対応端末）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応端末とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

＋メッセージからのお知らせについて

初回起動時の設定をすると「＋メッセージ」からメッセージが送信されます。
「＋メッセージ」ではサービスのメンテナンス情報等が配信されます。
「＋メッセージからのお知らせ」はブロックや返信はできません。



＋メッセージ利用の準備を行う

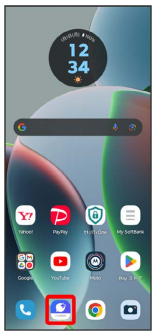
（＋メッセージ）をはじめて起動したときは、（＋メッセージ）についての説明画面や利用規約が表示されます。画面に従い、（＋メッセージ）を利用するための許可の設定や利用規約への同意、プロフィールの設定を行います。
また、パスコードの設定等、快適にご利用いただくための設定を行います。

初回起動時の設定を行う

Wi-FiをOFFにしてから操作してください。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



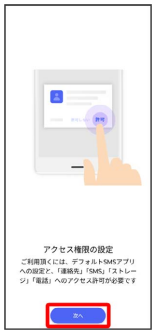
2

次へ

・アクセス権限の設定画面が表示された場合は、機能の利用を許可してください。機能の利用を許可しなかった場合は、＋メッセージが正常に動作しないことがあります。
・他のメールアプリをデフォルトのSMSアプリとして設定している場合は、＋メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定する画面が表示されます。画面の指示に従って＋メッセージをデフォルトのSMSアプリに設定してください。

3

次へ



4

設定が完了すると画面が自動的に切り替わります

・Wi-Fiに接続している場合は画面の指示に従って操作してください。

5

同意する

・同意しない（サービス制限あり） をタップした場合は、SMS／S!メールのみの利用となり、＋メッセージは利用できません。

6

会話表示にする ／ フォルダ表示にする ➔ 次へ

7

画面を左にフリック

・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

8

画面を左にフリック

・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

9

画面を左にフリック

・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

10

画面を左にフリック

・スキップ をタップすると手順 11 に進みます。

11

プロフィール（名前／ひとこと／場所登録）を設定

・設定せずに OK をタップして、あとで設定することもできます。詳しくは「プロフィールを編集する」を参照してください。

12

OK

初回起動の設定が完了します。

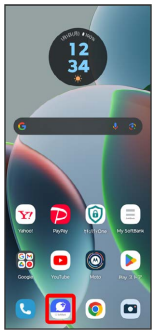
・（＋メッセージ）／（SoftBankメール）のバックアップデータが本体／SoftBankサーバ内にあるときは、復元の画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

パスコードを設定する

パスコードを設定すると、（＋メッセージ）を開く際にパスコードの入力が必要になります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

プライバシー

5

パスコードを設定

6

パスコードを入力

7

パスコードを再度入力

8

通知時にメッセージの内容を表示するかどうかを設定

パスコードが設定されます。

パスコードの設定を解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） → パスコードを入力 → マイページ → 設定 → プライバシー → パスコード設定を解除

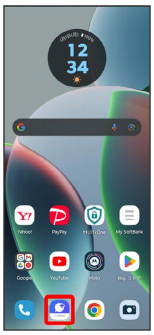
既読を通知する設定を変更する

初期設定では、受信した＋メッセージを確認すると、相手の画面に表示されるアイコンが ✓ （配信済み）から ✓✓ （既読）に変わり、メッセージの既読を相手に通知します。受信したメッセージを確認しても ✓ のままにし、既読であることを相手に通知しない設定に変更することもできます。

・既読であることを相手に通知しない設定に変更すると、送信したメッセージを相手が既読にしたことも通知されなくなります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

プライバシー

5

メッセージの既読機能

既読を通知する設定が変更されます。

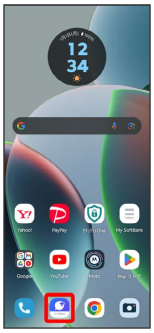
・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定を変更する

連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。
設定を有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

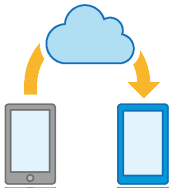
連絡先未登録者をフィルタリング

不明な差出人からのメッセージを振り分ける設定が変更されます。

・タップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データを移行する

機種変更する際、これまでお使いの機種でメッセージをバックアップし、新たな機種で復元することで、メッセージの履歴を引き継ぐことができます。
詳しい手順は「＋メッセージ 使い方ガイド (http://help.mb.softbank.jp/app/plusmessage/sp/)」をご参照ください。



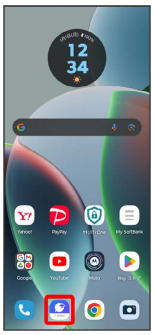
連絡先を利用する

（＋メッセージ）の連絡先は、本体に保存されている連絡先と連動しています。（＋メッセージ）で連絡先を追加すると、本体にも連絡先が保存されます。＋メッセージを送受信できる連絡先は自動で認識され、が表示されます。

プロフィールを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先

3

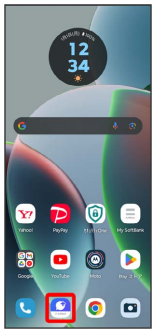
プロフィールをタップ

プロフィール画面が表示されます。

プロフィールを編集する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先

3

プロフィールをタップ

4

各項目を編集 → OK

プロフィールの編集が完了します。

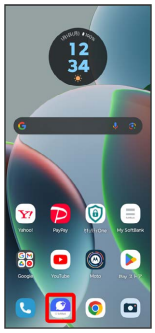
プロフィール画面の見かた

1 プロフィール画像
2 プロフィール画像編集
3 名前／名前編集
4 ひとこと／ひとこと編集
5 位置情報／位置情報編集
6 プロフィール公開情報設定

連絡先を検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



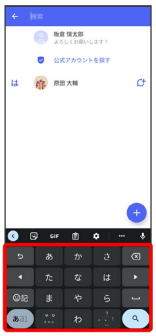
2

連絡先

3

4

検索するキーワードを入力

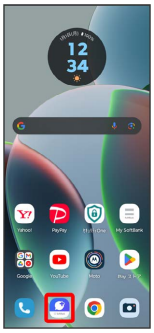


検索結果が表示されます。

連絡先をQRコードで追加する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先

3

＋

4

QRコードで追加

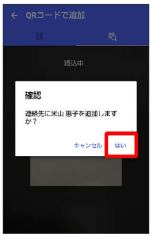
・新しい連絡先 をタップすると、 （連絡帳）が開き、連絡先を作成することができます。

5

相手機器でQRコードを表示 → QRコードを画面中央に表示

6

はい



連絡先が追加されます。

・以降も操作が必要な場合は、画面の指示に従って操作してください。

QRコード利用時の操作

自分のQRコードを表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → QRコード

自分のQRコードを保存する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → QRコード → ⋮ → ギャラリーに保存

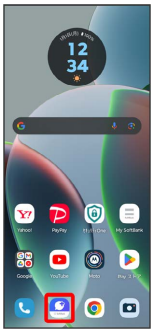
自分のQRコードを共有する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → QRコード → ⋮ → 共有 → 画面の指示に従って操作

連絡先ごとに通知音を変更する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

連絡先

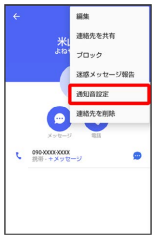
3

通知音を変更する連絡先をタップ

4

5

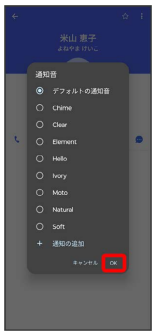
通知音設定



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

6

通知音をタップ → OK



通知音の変更が完了します。

連絡先一覧画面の見かた

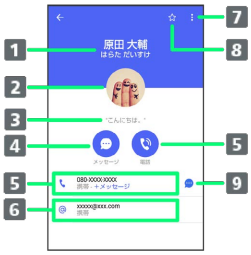
1 表示する連絡先の切り替え
2 プロフィールを表示
3 お気に入りに登録した連絡先
4 連絡先詳細画面を表示
5 連絡先を検索
6 公式アカウントを検索
7 ＋メッセージの連絡先[1]
8 連絡先の追加

1 （＋メッセージ）を利用している連絡先に表示されます。

表示する連絡先を切り替える

連絡先一覧画面で すべての連絡先 ／ ＋メッセージの連絡先 → ＋メッセージの連絡先 ／ すべての連絡先

連絡先詳細画面の見かた



1 名前
2 プロフィール画像
3 ひとこと
4 メッセージ作成
5 電話発信
6 S!メール作成
7 メニューを表示
8 お気に入り登録（☆）／解除（★）
9 ＋メッセージ／SMS作成
10 ＋メッセージに招待[1]

1 （＋メッセージ）を利用していない連絡先に表示されます。

連絡先詳細画面利用時の操作

連絡先をお気に入りに登録／解除する

連絡先詳細画面で ☆ ／ ★

・タップするたびに、登録（★）／解除（☆）が切り替わります。

連絡先を編集する

連絡先詳細画面で ⋮ → 編集 → 各項目を編集 → 保存

連絡先を共有する

連絡先詳細画面で ⋮ → 連絡先を共有 → 共有先のメッセージをタップ → 共有する情報を選択（☑ 表示） → ▶

・連絡先詳細画面で ⋮ → 連絡先を共有 → → 共有先の連絡先をタップ → OK → 共有する情報を選択（☑ 表示） → ▶ をタップしても連絡先を共有できます。

・共有先の連絡先がS!メールのときは、メッセージを入力 → ▶ をタップすると情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先に登録してある電話番号／メールアドレスからのメッセージをブロックする

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック

・メッセージのブロックについて詳しくは、「メッセージをブロックする」を参照してください。
・連絡先のブロックを解除するときは、連絡先詳細画面で ⋮ ➔ ブロック解除 をタップします。

連絡先を迷惑メッセージ報告する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 迷惑メッセージ報告 ➔ 報告する電話番号／メールアドレスをタップ ➔ 報告理由を選択（◉表示） ➔ ▶ ➔ 送信 ➔ 閉じる ／ ブロック

連絡先を削除する

連絡先詳細画面で ⋮ ➔ 連絡先を削除 ➔ 削除

・本体の連絡先も削除されます。

メッセージを送信する

送信するメッセージの種類を切り替える

メッセージ画面で ⓘ ➔ SMS／S!メールに切替

・SMS／S!メールに切替 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

＋メッセージで送受信できるデータについて

メッセージの種類によって、送受信できるデータが異なります。

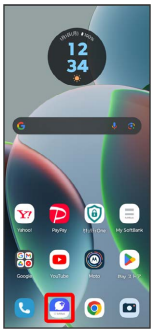
・＋メッセージで送受信できるデータのサイズは最大100MBです。
・S!メールで送受信できるデータのサイズは最大2MBです。

メッセージ	データ
＋メッセージ	画像、動画、スタンプ、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル
S!メール	画像、動画、音声メッセージ、位置情報、連絡先、スケッチ、ファイル

新しいメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ

3

＋

4

新しいメッセージ

5

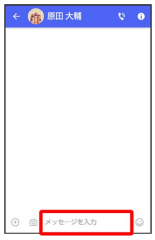
送信する宛先をタップ

メッセージ画面が表示されます。

・連絡先に登録していない電話番号／メールアドレスへ送信する場合は、「名前や電話番号を入力」欄に電話番号／メールアドレスを入力 → 追加 をタップしてメッセージを作成できます。

6

メッセージ入力欄をタップ



7

メッセージを入力 → ➢

メッセージが送信されます。

スタンプを送信する

1

メッセージ画面で ☺

2

スタンプの種類をタップ

3

スタンプをタップ

4

➢ ／スタンプのプレビューをタップ

スタンプが送信されます。

画像／動画を送信する

1

メッセージ画面で ⊕

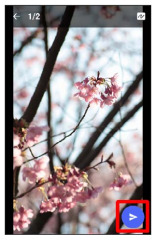
2

3

送信する画像／動画をタップ

4

➢



画像／動画が送信されます。

・画像を編集するときは、 ✎ ➔ ✂ ／ ／ ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ ▷ をタップしてください。
・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると画像／動画が添付されたメッセージが送信されます。

音声メッセージを送信する

1

メッセージ画面で ⊕

2

🎙

3

🎙

音声メッセージの録音が開始されます。

4

録音終了時に ■

5

➢

音声メッセージが送信されます。

- ▶ をタップすると音声メッセージを再生できます。
- ↺ をタップすると音声メッセージが削除されます。
- S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると音声メッセージが添付されたメッセージが送信されます。

位置情報を送信する

1

メッセージ画面で ⊕

2

・アプリの更新が必要なときは、画面の指示に従って更新してください。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

地図を上にフリック

・ をタップすると、現在地情報が送信されます。

4

5

位置情報のキーワードを入力 送りたい位置情報をタップ

6

位置情報が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 をタップすると位置情報が添付されたメッセージが送信されます。

連絡先を送信する

1

メッセージ画面で ⊕

2

○○○

3

連絡先

4

連絡先を選択 ➔ OK

・選択した連絡先が複数件あるときは、連絡先が送信されます。

5

共有する情報を選択（ ☑ 表示） ➔ ➢

連絡先が送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップすると連絡先が添付されたメッセージが送信されます。

スケッチを送信する

1

メッセージ画面で ⊕

2

○○○

3

スケッチ

スケッチ画面が表示されます。

4

スケッチを編集 ➔ ▷

スケッチが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ▷ をタップするとスケッチが添付されたメッセージが送信されます。

スケッチ編集時の操作

背景色を変更する

スケッチ画面で ➔ 色をタップ

スケッチの一部を切り出す（トリミング）

スケッチ画面で ➔ 画面の指示に従って操作 ➔ OK

フィルターを設定する

スケッチ画面で ➔ フィルターをタップ

ペンを利用する

スケッチ画面で ➔

・スケッチ画面をなぞると線を描くことができます。
・ペンの線の太さを変更するときは、「線の太さ／サイズ」の ◯ を左右にドラッグします。
・ペンの不透明度を変更するときは、「不透明度」の ◯ を左右にドラッグします。
・ペンの色を変更するときは、 ● ➔ 色をタップします。

スタンプを利用する

スケッチ画面で ➔ ➔ スタンプをタップ

・スケッチ画面をタップするとスタンプを押すことができます。

消しゴムを利用する

スケッチ画面で ➔

・スケッチ画面をなぞるとペンで描いた線やスタンプを削除できます。

スケッチをリセットする

スケッチ画面で ➔ ➔ 削除

・ペンで描いた線やスタンプをすべて削除できます。

ファイルを送信する

1

メッセージ画面で ⊕

2

○○○

3

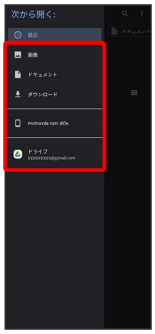
ファイル共有

4

☰

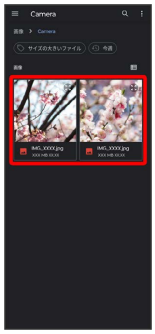
5

送信したいファイルがあるフォルダをタップ



6

ファイルをタップ



ファイルが送信されます。

・S!メールの場合は、メッセージを入力 ➔ ➢ をタップするとファイルが添付されたメッセージが送信されます。

メッセージを確認する

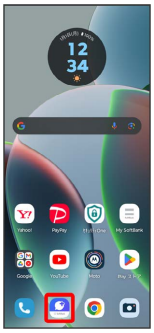
ローミング時の＋メッセージやS!メールの利用について

ローミング中に＋メッセージやS!メールを利用する場合は、ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイル ネットワーク ➔ ローミング ➔ OK をタップしてローミングを有効（ 表示）にしてください。

メッセージを確認する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



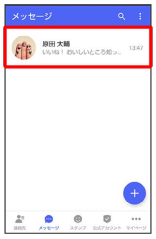
2

メッセージ

メッセージ一覧画面が表示されます。

3

メッセージをタップ



メッセージ画面が表示されます。

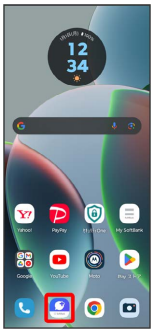
手動でS!メールを受信する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ マイページ ➔ 新着メール受信 ➔ 新着メール問い合わせ ➔ OK

メッセージをブロックする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）

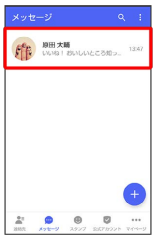


2

メッセージ

3

ブロックしたいメッセージをタップ



4

5

ブロック

メッセージがブロックされます。

メッセージのブロックについて

メッセージをブロックすると、ブロックした電話番号／メールアドレスからのメッセージがメッセージ一覧画面に表示されなくなり、受信しても通知されなくなります。ブロックしたメッセージは、ブロックメッセージフォルダに保存されます。また、ブロックした電話番号／メールアドレスへのメッセージの送信ができなくなります。

メッセージのブロック利用時の操作

ブロックしたメッセージを確認する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックメッセージ → メッセージをタップ

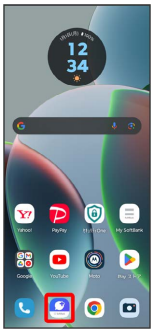
メッセージのブロックを解除する

ホーム画面で （＋メッセージ） → マイページ → 設定 → プライバシー → ブロックリスト → ブロックリスト編集 → ブロックを解除したい連絡先の ブロック解除

迷惑メッセージを報告する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）

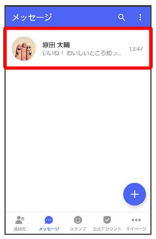


2

メッセージ

3

報告したいメッセージをタップ



4

5

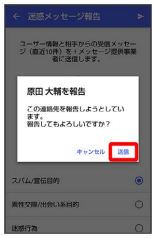
迷惑メッセージ報告

6

報告理由を選択（ 表示）

7

送信



8

閉じる ／ ブロック

迷惑メッセージが報告されます。

メッセージ一覧画面の見かた

1 登録のない連絡先からのメッセージ
2 メニューを表示
3 メッセージの検索
4 ピンを付けたメッセージ
5 プロフィール画像／宛先／送受信・保存日時など
6 グループメッセージ
7 メッセージの新規作成

アイコン	説明
1	未読メッセージあり[1]
	下書きあり

1　数字は未読メッセージの件数です。

メッセージ一覧画面利用時の操作

すべてのメッセージを既読にする

メッセージ一覧画面で ⋮ → すべて既読

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージを並べ替える

メッセージ一覧画面で ⋮ → メッセージの並べ替え → 受信日時 ／ 未読メッセージ ／ お気に入りの連絡先

メッセージを検索する

メッセージ本文、差出人、件名から該当するメッセージを検索することができます。

メッセージ一覧画面で 🔍 → 検索する文字を入力 → 🔍

メッセージを削除する

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → 🗑 → 削除

・複数のメッセージを選択するときは、ロングタッチしたあとにほかのメッセージをタップします。

メッセージを画面上部に固定する（メッセージにピンを付ける）

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを付ける

・メッセージの固定を解除するときは、メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → ピンを外す をタップします。

メッセージを非表示にする

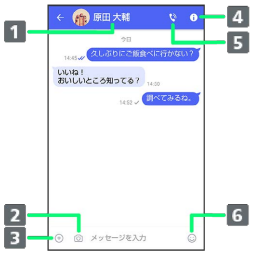
メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 非表示

・非表示にしたメッセージを再表示するときは、メッセージ一覧画面で マイページ → 設定 → プライバシー → 非表示メッセージ → 非表示にしたメッセージをロングタッチ → ⋮ → 再表示 をタップします。

メッセージごとに通知設定をする

メッセージ一覧画面でメッセージをロングタッチ → ⋮ → 通知設定 → 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

メッセージ画面の見かた



1 宛先[1]
2 クイックメニュー[2]
3 データの送信[3]
4 メニューを表示
5 電話発信[4]
6 スタンプの送信

1 S!メールやSMSのメッセージ画面では、宛先の下に「S!メール」「SMS」と表示されます。
2 カメラや音声メッセージなど、自由に設定できます。詳しくは「写真や動画の設定」を参照してください。
3 ＋メッセージとS!メールで利用できます。
4 ＋メッセージとSMSのメッセージ画面に表示されます。

アイコン	説明
✓✓	既読[1]
✓	配信済み[2]

1 ＋メッセージでのみ表示されます。
2 SMSでは、配信確認を有効にした場合に表示されます。

メッセージ画面利用時の操作

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → プライバシー設定 → メッセージの既読機能 → 個別設定しない(ON) ／ ON ／ OFF

メッセージごとの通知音を設定する

メッセージ画面で ⓘ → 通知音設定 → 通知音設定 → 設定する着信音をタップ → OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージごとの通知設定をする

メッセージ画面で ⓘ → 通知設定 → 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

送受信した写真や動画などのファイルを一覧表示する

メッセージ画面で ⓘ → 送受信した写真や動画

・メッセージ画面で、画面の右端から左へフリックしても一覧を表示できます。

受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

メッセージ画面で ⓘ → 写真や動画の端末自動保存 → 個別設定しない（OFF） ／ ON ／ OFF

宛先を追加してグループメッセージを作成する

メッセージ画面で ⓘ → 宛先を追加 → 宛先を選択 → OK → グループ名・グループ画像を設定 → OK

メッセージ画面の背景を変更する

メッセージ画面で ⓘ → 背景を変更 → 画像をタップ → この画面にのみ適用 ／ すべてに適用

・この画面にのみ適用 をタップすると、表示しているメッセージ画面の背景が変更されます。
・すべてに適用 をタップすると、すべてのメッセージ画面の背景が変更されます。
・画像をタップする画面で カメラ ／ ギャラリー をタップすると、撮影した写真や本体に保存されている画像を背景に設定できます。
・メッセージ画面の背景をロングタッチしても、背景を変更できます。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したりほかのアプリへコピーすることができます。

メッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

連絡先を表示する

メッセージ画面で ⓘ ➔ 連絡先を表示

送受信したメッセージをコピーする

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ⧉

送受信したメッセージやファイルを転送する

メッセージ画面で送受信したメッセージやファイルをロングタッチ ➔ ➡ ➔ 👤 ➔ 転送先の連絡先をタップ ➔ OK

・メッセージを転送する場合は、 OK をタップしたあとに ➢ をタップします
・S!メールの場合は、 ➢ をタップするとファイルを転送できます。

送受信したメッセージを削除する

メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ 🗑 ➔ 削除

・S!メールやグループメッセージの場合は、メッセージ画面で送受信したメッセージをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップします。
・画像選択時など、 🗑 が表示されない場合があります。その場合は、 ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除 をタップしてください。

送受信したファイルを保存する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 保存 ➔ 画面の指示に従って操作

送受信したファイルを削除する

メッセージ画面で送受信したファイルをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除

写真や動画をダウンロードする

［モバイルデータ通信時］写真や動画の自動ダウンロード ／ ［Wi-Fi通信時］写真や動画の自動ダウンロード が無効（ 表示）のときに利用できます。

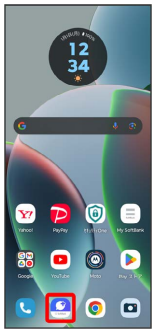
メッセージ画面で受信した写真や動画の ⬇ ➔ いいえ ／ はい

フォルダ形式の表示に切り替える

メッセージの画面を、フォルダ形式の表示に切り替えることができます。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

画面表示

5

表示モード

6

フォルダ形式で表示

フォルダ形式の表示に切り替わります。

・フォルダ形式で表示される画面について詳しくは、「フォルダ一覧画面の見かた」、「メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）」を参照してください。

フォルダ一覧画面の見かた

フォルダ形式の表示に設定すると、（＋メッセージ）起動直後の画面はフォルダ一覧画面になります。フォルダ形式への切り替え方法について詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。

1 メニューを表示
2 未読メッセージ件数
3 サブフォルダ
4 公式アカウント一覧画面を表示
5 迷惑メッセージフォルダ
6 メッセージの新規作成

フォルダ一覧画面利用時の操作

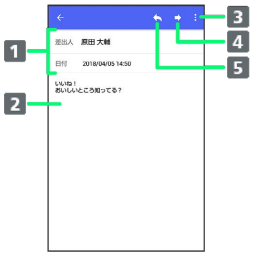
受信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で ⋮ → 受信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

送信フォルダを作成する

フォルダ一覧画面で ⋮ → 送信フォルダ作成 → フォルダ名を入力 → 作成

メッセージ詳細画面の見かた（フォルダ形式表示）



1 差出人／送受信日時など
2 本文
3 メニューを表示
4 メッセージを転送
5 メッセージに返信

グループメッセージを利用する

グループメッセージについて

（＋メッセージ）利用者同士であれば、グループメッセージを利用することができます。
同じグループのメンバーに写真やスタンプなどが共有できます。

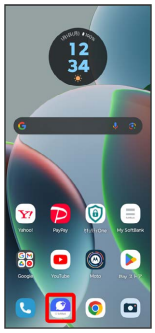
グループS!メールについて

メールアドレスや、＋メッセージを利用していない電話番号を宛先にしたときは、グループS!メールでの送信となります。グループS!メールでは次の機能は利用できません。
・スタンプの送受信
・グループ名、グループ画像の設定

新しいグループメッセージを送信する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

メッセージ

3

＋

4

新しいグループメッセージ

5

グループメッセージを送信する宛先を選択 → OK

・最大で99人を宛先に選択できます。

6

グループ名・グループ画像を設定 → OK

グループメッセージ画面が表示されます。

7

メッセージ入力欄をタップ

8

メッセージを入力 → ▷

グループメッセージが送信されます。

メンション機能について

グループメッセージ内で、宛先を指定してメッセージを送信することができます。
自分がメンションされたメッセージは、グループの「通知設定」で受信通知をOFFにした場合でも、「自分へのメンション通知」をONに設定している場合は通知されます。

メンション付きのメッセージを送信する

グループメッセージ内で、メンション付きメッセージを送信することができます。

メッセージ入力欄で「@」を入力 → メンション付きメッセージを送信する宛先を選択 → メッセージを入力 → ▷

・メンション付きメッセージを送信する宛先を設定後、再度「@」を入力して宛先を追加することができます。
・メッセージ入力欄で ⊕ → @ と操作しても「@」を入力することができます。

グループメッセージに新しいメンバーを追加する

1

グループメッセージ画面で ⓘ

2

宛先を追加

3

宛先を選択 → OK

グループメッセージに新しいメンバーが追加されます。

・追加可能な宛先は、（＋メッセージ）を利用している連絡先のみです。（＋メッセージ）を利用していない連絡先を追加したいときは、新たにグループS!メールを作成してください。

グループから退出する

1

グループメッセージ画面で ⓘ

2

グループから退出

3

退出

グループからの退出が完了します。

グループメッセージ画面の見かた

1 メンバー数
2 グループ画像
3 メニューを表示
4 グループ名

グループメッセージ画面利用時の操作

グループ名／グループ画像を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ ✎ ➔ グループ名／グループ画像を設定 ➔ OK

メッセージの既読機能を利用するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ プライバシー設定 ➔ メッセージの既読機能 ➔ 個別設定しない（ON） ／ ON ／ OFF

グループメッセージごとの通知音を設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知音設定 ➔ 通知音設定 ➔ 設定する着信音をタップ ➔ OK

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

通知設定をする

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 通知設定 ➔ 1時間通知をOFF ／ 08:00まで通知をOFF ／ 受信通知をOFF ／ 受信通知をON

自分へのメンションを通知するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 自分へのメンション通知

・自分へのメンション通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・「通知設定」で受信通知をOFFに設定している場合のみ表示されます。

グループ内で送受信した写真や動画などのファイルを確認する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した写真や動画

グループ内で受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動保存するかどうかを設定する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 写真や動画の端末自動保存 ➔ 個別設定しない（OFF） ／ ON ／ OFF

グループ内で送受信した位置情報をまとめて表示する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 送受信した現在地を一括表示

背景を変更する

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ 背景を変更 ➔ 背景を選択 ➔ この画面にのみ適用 ／ すべてに適用

・カメラ ／ ギャラリー を選択したときは、画面の指示に従って操作してください。

メッセージ履歴を保存して共有する

メッセージの履歴と受信した画像や動画を保存して、メールで送信したり、ほかのアプリへコピーすることができます。

グループメッセージ画面で ⓘ ➔ メッセージ履歴を保存 ➔ メッセージ履歴を共有する宛先をタップ／メッセージ履歴を共有するアプリをタップ ➔ 画面の指示に従って操作

メッセージの配信状態を確認する

グループメッセージ画面で送信したメッセージをロングタッチ ➔ ⋮ ➔ 配信状態

スタンプを利用する

スタンプストアについて

スタンプストアから、＋メッセージで送信できるスタンプをダウンロードすることができます。

スタンプをダウンロードする

1

メッセージ画面で ☺

2

3

スタンプをタップ

4

ダウンロード

スタンプがダウンロードされます。

マイスタンプを管理する

1

メッセージ画面で ☺

2

3

マイスタンプ画面が表示されます。

4

マイスタンプの編集画面が表示されます。

5

をドラッグしてスタンプの順番を変更できます。

6

をタップするとスタンプを削除できます。

7

OK

マイスタンプの編集を終了します。

＋メッセージの設定をする

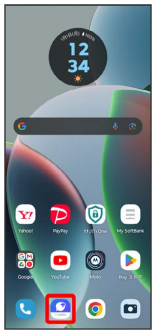
メッセージの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
連絡先未登録者をフィルタリング	連絡先に登録していない差出人からのメッセージを、連絡先に登録している差出人からのメッセージと分けて表示するかどうかを設定します。 有効にすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージは通知されなくなります。メッセージ一覧画面で 連絡先登録済み ➔ 不明な差出人 をタップすると、連絡先に登録していない差出人からのメッセージを確認できます。
バックアップ・復元	メッセージをバックアップ／復元します。 詳しくは、「バックアップ／復元する」を参照してください。
URLプレビュー	送受信したメッセージに含まれるURLを自動で読み込み、プレビューを表示するかどうかを設定します。
スタンプのプレビュー	送信前にスタンプを表示して確認するかどうかを設定します。
改行キーでメッセージを送信	メッセージを入力したあとに、改行キーでメッセージを送信するかどうかを設定します。
すべて既読にする際の確認	メッセージ一覧画面で ⋮ ➔ すべて既読 をタップしたあとに確認メッセージを表示するかどうかを設定します。
SMSの配信確認	SMS送信時に配信確認するかどうかを設定します。
件名フィールドを含める	SMS／S!メール送信時に件名フィールドを表示し、件名を入力できるようにするかどうかを設定します。
連結SMSで送信	70文字を超えるSMSを送信できるようにするかどうかを設定します。
S!メールの配信確認	S!メール送信時に配信確認するかどうかを設定します。
S!メールの自動受信	S!メールを自動で受信するかどうかを設定します。
メッセージ設定をリセット	メッセージ設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

各項目を設定

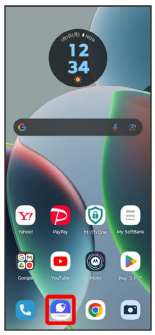
設定が反映されます。

公式アカウントの設定

通知音を変更できます。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

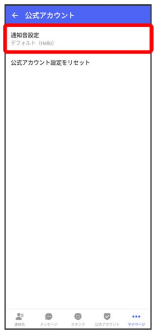
設定

4

公式アカウント

5

通知音設定



6

画面の指示に従って操作

設定が反映されます。

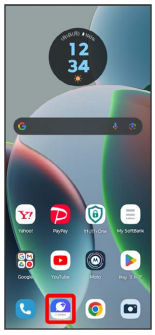
写真や動画の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
［モバイルデータ通信時］写真や動画の自動ダウンロード	モバイルデータ通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
［Wi-Fi通信時］写真や動画の自動ダウンロード	Wi-Fi通信時に受信した写真や動画を自動でダウンロードするかどうかを設定します。
写真や動画の端末自動保存	受信した写真や動画などのファイルを、端末に自動で保存するかどうかを設定します。
送信画像サイズ（推奨 大）	送信する画像のサイズを設定します。
送信動画サイズ（推奨 小）	送信する動画のサイズを設定します。
クイックメニュー設定	クイックメニューに表示する機能を設定できます。
写真や動画設定をリセット	写真や動画設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

写真や動画

5

各項目を設定

設定が反映されます。

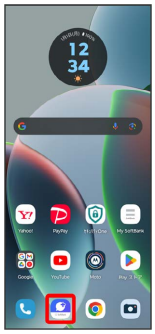
画面表示の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのテーマカラー	本アプリ内でアイコンなどに利用される色を変更できます。
メッセージ画面のデフォルト背景	メッセージ画面の背景画像を設定できます。
表示モード	会話形式／フォルダ形式を切り替えます。 詳しくは、「フォルダ形式の表示に切り替える」を参照してください。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

画面表示

5

各項目を設定

設定が反映されます。

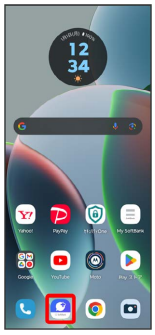
通知の設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
新着メッセージ通知	メッセージを受信したときに通知をするかどうかを設定します。
メッセージ内容表示	受信通知にメッセージの内容を表示するかどうかを設定します。
通知音	メッセージを受信したときに通知音を鳴らすかどうかを設定します。
通知音設定	通知音を変更できます。
通知バイブレーション	メッセージを受信したときにバイブレータを動作させるかどうかを設定します。
通知イルミネーション	メッセージを受信したときに本体のLEDを点灯させるかどうかを設定します。
グループの通知設定	グループの通知設定を変更できます。
通知設定をリセット	通知設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

通知

5

各項目を設定

設定が反映されます。

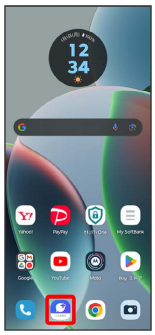
プライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスコードを設定	アプリ起動時にパスコードを入力するように設定します。 詳しくは、「パスコードを設定する」を参照してください。
メッセージの既読機能	メッセージの既読を相手に通知するかどうかを設定します。 詳しくは、「既読を通知する設定を変更する」を参照してください。
ブロックリスト	ブロックした宛先を表示します。
ブロックメッセージ	ブロックした宛先からのメッセージを表示します。
ブロックメッセージの自動削除	ブロックした連絡先からのメッセージを自動で削除するかどうかを設定します。
非表示メッセージ	非表示にしたメッセージを再表示します。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更や迷惑メールフィルターの設定などができます。
プライバシー設定をリセット	プライバシー設定をリセットします。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

プライバシー

5

各項目を設定

設定が反映されます。

その他の設定

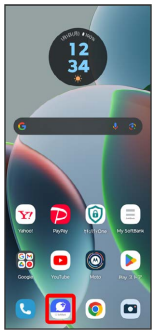
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
＋メッセージの連絡先を更新	連絡先の＋メッセージの利用状況を更新します。
ユーザー情報引き継ぎ	MNP[1]でソフトバンク以外の事業者に転出するときに、（＋メッセージ）の情報を引き継ぐ設定ができます。詳しくは、「MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ」を参照してください。
＋メッセージサービスの初期化	本体およびサーバー上にあるデータを削除できます。

1　MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

1

ホーム画面で　（＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

その他

5

各項目を設定

設定が反映されます。

バックアップ／復元する

メッセージデータをサーバーや内部ストレージにバックアップして、復元することができます。
また、MNPで＋メッセージサービスを提供する携帯電話事業者へ変更する場合に、（＋メッセージ）のユーザー情報を引き継ぐことができます。

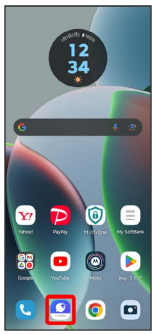
サーバー上のバックアップデータについて

サーバー上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
サーバー上のバックアップデータは、次の場合に削除されます。
・保存期限（30日間）を越えた場合
保存期限は復元データ選択画面で確認できます。詳しくは、「メッセージデータをSoftBankサーバから復元する」を参照してください。
・「＋メッセージサービスの初期化」を行った場合
初期化について詳しくは、「その他の設定」を参照してください。

メッセージデータを端末内／Google ドライブにバックアップする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

バックアップ・復元

6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択

・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択（ 表示） OK をタップしてください。

7

バックアップを開始

8

端末内／SDカード／Google ドライブ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

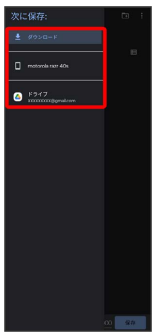
9

保存先候補が表示されます。

・Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

10

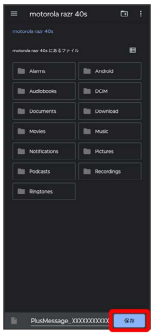
保存先を選択



・必要に応じてフォルダの選択や作成をしてください。
・端末内へ保存したい場合は機種名／ダウンロードを選択します。

11

保存



12

閉じる

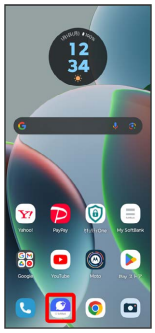
メッセージのバックアップが完了します。

・バックアップしたデータのファイル名は「PlusMessage_」から始まり、拡張子は「.backup」になります。たとえば「PlusMessage_XXXXXXXX.backup」となります。

メッセージデータをSoftBankサーバにバックアップする

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

バックアップ・復元

6

すべてのメッセージをバックアップ ／ メッセージを選択

・バックアップにブロックしたメッセージを含める場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・ メッセージを選択 をタップしたときは、バックアップしたいメッセージを選択 → OK をタップしてください。

7

バックアップを開始

8

SoftBank サーバ

メッセージのバックアップが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・SoftBankサーバ上に以前のバックアップデータがある場合は上書きされます。
・SoftBankサーバ上のメッセージデータは、保存期限（30日間）を越えた場合、または＋メッセージサービスの初期化を行った場合に削除されます。

9

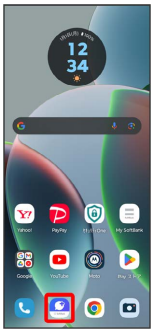
閉じる

メッセージのバックアップが完了します。

メッセージデータを端末内／Google ドライブから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

バックアップ・復元

6

メッセージを復元する

復元データ選択画面が表示されます。

7

端末内のバックアップファイルを選択する

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バックアップしたデータが表示されている場合は、内部ストレージ／Google ドライブからバックアップデータを選択し、手順 **11** に進んでください。

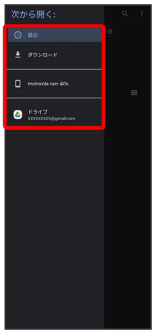
8

バックアップしたデータの保存先が表示されます。

・Google ドライブはGoogle アカウントを設定している場合に表示されます。

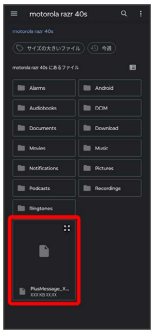
9

保存先を選択



10

復元するデータを選択



11

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択

・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。

・ メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OK をタップしてください。

12

復元を開始

メッセージの復元が開始されます。

13

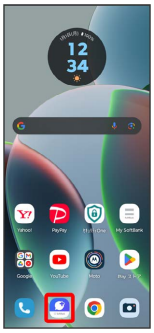
閉じる

メッセージの復元が完了します。

メッセージデータをSoftBankサーバから復元する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

設定

4

メッセージ

5

バックアップ・復元

6

メッセージを復元する

復元データ選択画面が表示されます。

7

サーバーにバックアップしたデータを選択

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バックアップしたデータが表示されないときは、＋メッセージを最新版に更新してください。

8

すべてのメッセージを復元 ／ メッセージを選択

・ブロックしたメッセージを含めて復元する場合は ブロックメッセージを含める を有効（ 表示）にしてください。
・メッセージを選択 をタップしたときは、復元したいメッセージを選択 → OK をタップしてください。

9

復元を開始

メッセージの復元が開始されます。

10

閉じる

メッセージの復元が完了します。

MNP（他社へのお乗り換え）をする際にデータを引き継ぐ

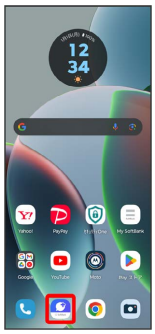
MNP（他社へのお乗り換え）先の事業者でも＋メッセージを利用する場合、以下のユーザー情報を引き継ぐことができます。

・マイプロフィール
・グループ情報
・マイスタンプ
・未受信メッセージ

・受信済みメッセージ等は引き継ぐことができません。
・ユーザー情報引き継ぎの有効期限は、ユーザー情報引き継ぎ予約をしてから15日間です。有効期限内に、お乗り換え後の端末でアプリを起動し、サービスを利用開始する必要があります。

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

マイページ

3

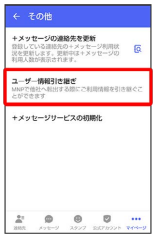
設定

4

その他

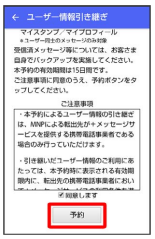
5

ユーザー情報引き継ぎ



6

注意事項を確認 ➔ 「同意します」の ☐ （ ☑ 表示） ➔ 予約



ユーザー情報の引き継ぎの予約が完了します。

MNPについて

MNP（携帯電話番号ポータビリティ）とは、携帯電話事業者を変更したときに現在の電話番号をそのまま利用できる制度です。

公式アカウントとは

企業の公式アカウントを利用することで、店頭や電話で行っていたお問い合わせ手続きが簡単にできます。

公式アカウント画面を表示する

ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ 公式アカウント

・ホーム画面で （＋メッセージ） ➔ 連絡先 ➔ 公式アカウントを探す と操作しても、公式アカウント画面を表示できます。

公式アカウント画面の見かた

1 検索ボタン
公式アカウントの検索ができます。

2 カテゴリタブ
公式アカウントがカテゴリごとに表示されます。

3 ホームタブ
公式アカウントが、おすすめやランキングなどで表示されます。

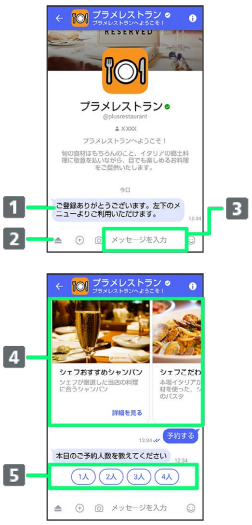
4 公式アカウント表示
公式アカウントが表示されます。

5 QRボタン
QRコードを読み込み、公式アカウントを利用できます。

6 利用中の公式アカウントタブ
ご利用中の公式アカウントの一覧が表示されます。

公式アカウントでできること

公式アカウントでつながっている企業とお客様との間でやり取りができます。



1 お知らせメッセージを受信
公式アカウントから、テキスト形式でお知らせを受信できます。

2 メニューを表示
利用できるメニュー項目を表示できます。メニュー項目から各種手続きができます。

3 テキストメッセージを送信
お客様から公式アカウントでつながっている企業へテキストメッセージを送信できます。

4 画像でよりわかりやすく、商品・サービスを比較・検索
画面を左右にスクロールすることで（カルーセル機能）、商品やサービスの画像をよりわかりやすく比較・検索できます。

5 アクションボタンでリアクション
ワンタップでお客様の要望を公式アカウントでつながっている企業へ送信できます。

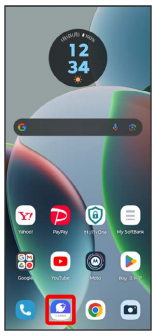
公式アカウントを検索する

公式アカウントを検索するには4通りの方法があります。

ホームから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント

3

4

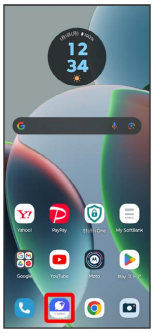
利用したい公式アカウントをタップ

公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

カテゴリから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント

3

4

利用したい公式アカウントのカテゴリをタップ

5

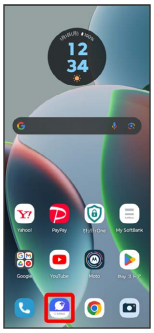
利用したい公式アカウントをタップ

公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウント名から検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント

3

／

4

5

検索したい公式アカウント名を入力

6

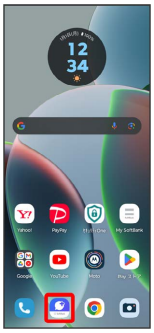
表示された公式アカウントをタップ

公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

QRボタンから検索する

1

ホーム画面で （＋メッセージ）



2

公式アカウント

3

4

QRコードを読み取る

公式アカウントのメッセージ画面が表示されます。

公式アカウントを利用するには

公式アカウントの利用を開始する

1

公式アカウントのメッセージ画面で「利用規約に同意し、この公式アカウントを利用します」の □ （ ☑ 表示）

2

利用する

公式アカウントの利用が開始されます。

公式アカウントを管理する

公式アカウントの設定を変更したり、公式アカウントをブロックしたり、公式アカウントを迷惑メッセージとして報告したりすることができます。公式アカウントをブロックすると、利用中の公式アカウントの一覧には表示されません。

公式アカウントの利用を停止する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ

2

利用停止

3

利用停止

公式アカウントの利用が停止されます。

公式アカウントをブロックする

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ

2

ブロック

公式アカウントがブロックされます。

迷惑メールを報告する

1

公式アカウントのメッセージ画面の ⓘ

2

迷惑メッセージ報告

3

報告理由を選択 ➔ ➢

4

送信

5

閉じる ／ ブロック

迷惑メッセージが報告されます。

Gmailを利用する

Google のメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

アカウントを追加する

ここでは Google のメールアカウント追加を例に説明しています。

1

ホーム画面で （設定）

2

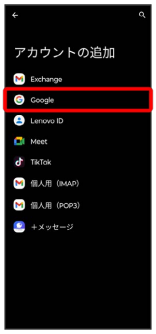
パスワードとアカウント

3

アカウントを追加

4

Google



アカウントの追加画面が表示されます。

5

画面の指示に従って操作

アカウントが追加されます。

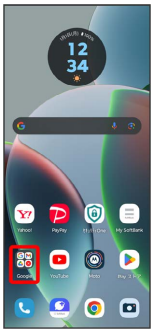
アカウントを切り替える

ホーム画面で （Google） （Gmail） 画面右上のアカウントアイコンをタップ 切り替えるアカウントをタップ

メールを作成／送信する

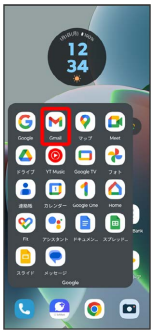
1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

作成

メール作成画面が表示されます。

4

宛先／件名／本文を入力

5

メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の → 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面で → ファイルを添付 → 添付するファイルを選択

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面で → 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

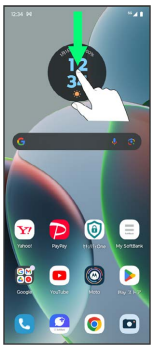
メール作成画面で → 破棄 → 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信するとステータスバーに が表示されます。

1

ステータスバーを下にフリック



通知パネルが表示されます。

2

新着メールをタップ

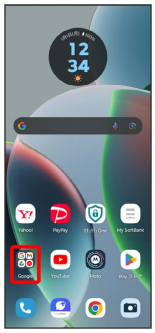
受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、通知をタップするとメールの一覧が表示されます。確認する新着メールを選択してください。

受信済みのメールを確認する

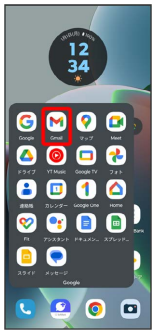
1

ホーム画面で （Google）



2

（Gmail）



メール一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

対象のメールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で差出人／宛先欄の右側の → メールを作成 →

・全員へ返信する場合は、 → 全員に返信 と操作します。

メールを転送する

メール詳細画面で差出人／宛先欄の右側の ⋮ ➔ 転送 ➔ メールを作成 ➔ ▷

メールを未読に戻す

メール一覧画面で未読にするメールをロングタッチ ➔ ✉ ➔ ←

メールを削除する

メール一覧画面で削除するメールをロングタッチ ➔ 🗑

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にフリック

・自動同期の設定にかかわらず、手動で同期できます。

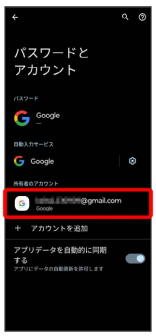
アカウントを削除する

1

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ パスワードとアカウント

2

削除するアカウントをタップ



3

アカウントを削除 ➔ アカウントを削除

🏁 アカウントが削除されます。

インターネット

Chromeを利用する.....152

Chromeを利用する

検索したい語句やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

TLSについて

TLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

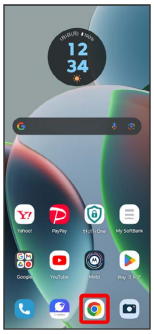
TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてTLSを利用するものとします。お客様ご自身によるTLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しTLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

ホーム画面で （Chrome）

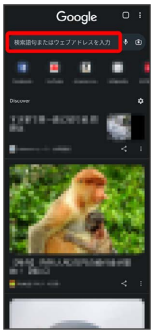


Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

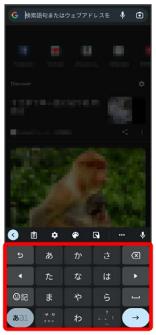
2

入力欄をタップ



3

検索文字列またはURLを入力



4

→

検索結果またはウェブサイトが表示されます。

Chrome利用時の操作

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブサイトの切り替えを簡単に行えます。

Chrome画面で ⋮ → 新しいタブ

新しいタブが表示されます。

・タブを切り替えるには、2 をタップして対象のタブをタップします。アイコン内の数字は、開いているタブの件数によって変わります。

タブを閉じる

Chrome画面で 2 → 閉じるタブの ✕

タブが閉じます。

・タブを左右にフリックしても閉じることができます。

ウェブサイト内を検索する

ウェブサイト内の文字列を検索することができます。

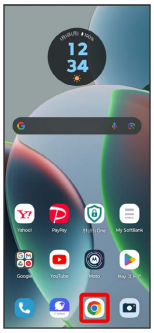
ウェブサイト表示中に ⋮ → ページ内検索 → 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

ブックマークを登録する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブサイトを表示

3

4

表示中のウェブサイトがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔ ➔ 各項目を編集 ➔

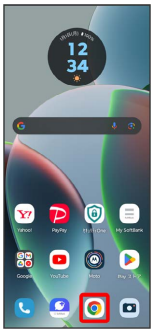
ブックマークを削除する

Chrome画面で ➔ ブックマーク ➔ 対象のブックマークをロングタッチ ➔

閲覧履歴を表示する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

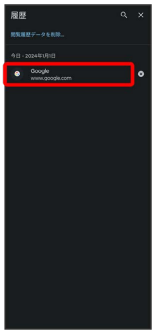
2

履歴

履歴画面が表示されます。

3

対象の履歴をタップ

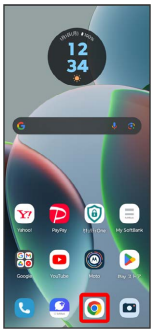


ウェブページが表示されます。

閲覧履歴を消去する

1

ホーム画面で （Chrome）



2

設定 プライバシーとセキュリティ

3

閲覧履歴データの削除

4

「期間」の をタップし、期間を選択

5

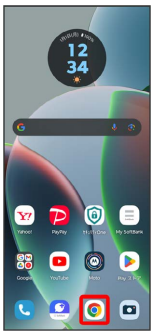
消去する情報の種類を選択 ➔ データを削除

閲覧履歴の消去が完了します。

Chromeを設定する

1

ホーム画面で （Chrome）



Chrome画面が表示されます。

2

⋮ ➔ 設定 ➔ 各項目を設定

設定が完了します。

カメラ

写真／動画を撮る..... 158
写真／動画を見る（フォト）..... 162
写真／動画を管理する（フォト）..... 163
写真を加工する（フォト）..... 167
カメラの設定を行う..... 169
QRコード（バーコード）を読み取る..... 171

写真／動画を撮る

写真／動画のファイル形式

写真のファイル形式について

写真のファイル形式はJPEGです。

動画のファイル形式について

動画のファイル形式はMP4です。

カメラに関するご注意

レンズの汚れについて

レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な写真／動画が撮れません。撮る前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

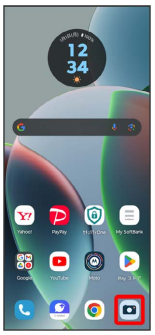
LEDフラッシュ点灯時の警告

LEDフラッシュを目に近づけて点灯させないでください。LEDフラッシュ点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

写真を撮る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真

写真撮影画面が表示されます。

・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。

3

カメラを被写体に向ける ／音量キーを押す

シャッター音が鳴り、写真が保存されます。

写真撮影時の操作

ズームを利用する

写真撮影画面で画面をピンチ

ピントを合わせて明るさを調節する

写真撮影画面でピントを合わせたいところをタップ を上下にドラッグ

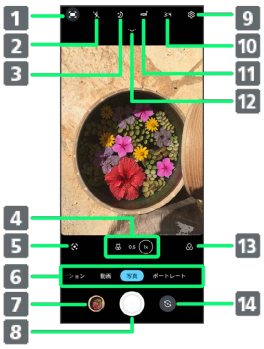
明るさが調節されます。

連写撮影する

写真撮影画面で をロングタッチ、または音量キーを長押し

写真撮影画面の見かた

ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できるズーム倍率、機能・設定は異なります。



1 アイキャッチアニメ
被写体の注意をひくために、アウトディスプレイにアニメーションを表示させるかどうかを設定します。

2 フラッシュ設定

3 自動ナイトビジョン設定

4 レンズ切り替え
をタップしてマクロレンズに切り替えます。0.5x / 1x が選択されている状態のときに左右にドラッグすると、ズーム倍率を変更できます。

5 Google レンズ
カメラに映るものの情報を検索できます。

6 撮影モード切り替え

7 直前に撮った写真／動画の確認

8 シャッター

9 カメラ設定

10 アスペクト比設定

11 HDR設定
白飛びや黒つぶれを抑えるかどうかを設定します。

12 メニュー表示
タイマーやアクティブフォトなどを設定します。

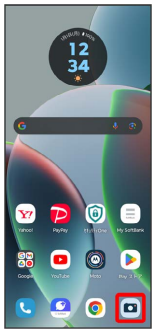
13 フィルター設定
モノクロなどのフィルターを設定します。

14 カメラ切り替え
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

動画を撮る

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

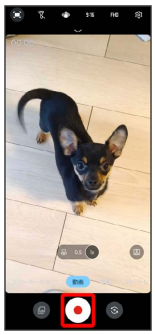
動画

動画撮影画面が表示されます。

・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。

3

カメラを被写体に向ける ／音量キーを押す



動画の撮影が開始されます。

4

撮影を終了するときは ■ ／音量キーを押す

動画の撮影が終了し、動画が保存されます。

動画撮影時の操作

ズームを利用する

動画撮影画面／撮影中に画面をピンチ

ピントを合わせて明るさを調節する

動画撮影画面／撮影中にピントを合わせたいところをタップ
➔ ⚙ を上下にドラッグ

明るさが調節されます。

動画撮影中に写真を撮る

動画撮影中に ◉

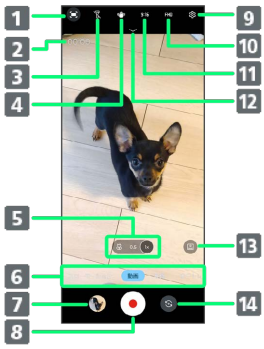
動画撮影を一時停止する

動画撮影中に ⏸

・▷ をタップすると、撮影を再開します。

動画撮影画面の見かた

ご利用になるカメラや撮影モードによって、画面に表示されるアイコンや利用できるズーム倍率、機能・設定は異なります。



1 アイキャッチアニメ
被写体の注意をひくために、アウトディスプレイにアニメーションを表示させるかどうかを設定します。

2 撮影時間

3 ライト設定

4 手ぶれ補正設定
手ぶれによるぼやけを抑えるかどうかを設定します。

5 レンズ切り替え
⚙ をタップしてマクロレンズに切り替えます。0.5x ／ 1x が選択されている状態のときに左右にドラッグすると、ズーム倍率を変更できます。

6 撮影モード切り替え

7 直前に撮った写真／動画の確認

8 撮影開始／終了

9 カメラ設定

10 画質切り替え

11 アスペクト比設定

12 メニュー表示

13 ポートレートビデオモードに切り替え

14 カメラ切り替え
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。

フレックスビュースタイルで写真／動画を撮る

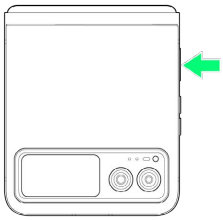
写真／動画撮影画面表示中に本機を一定の角度で閉じると、画面上部に撮影画面、画面下部に設定アイコンなどが表示されます（フレックスビュースタイル）。平らな場所に置いて写真や動画を撮ることができます。

アウトディスプレイで写真／動画を撮る

本機を閉じているときは、アウトディスプレイで写真や動画を撮ることができます。

1

電源キーをすばやく2回押す



2

画面を左右にフリックして、撮影モードを選択

3

画面をタップ／音量キーを押す／手のひらをアウトカメラに向ける

カウントダウン後に撮影が開始されます。

・写真撮影の場合は、シャッター音が鳴り、写真が保存されます。
・動画撮影の場合は、動画撮影が開始されます。画面をタップ／音量キーを押すと撮影が終了し、動画が保存されます。

カメラレンズを切り替える

画面を上下にフリック

写真／動画を見る（フォト）

内部ストレージやGoogle のオンラインストレージに保存されている写真／動画を表示します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

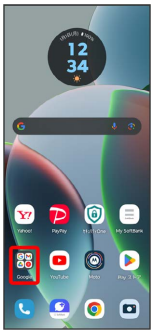
写真／動画を表示する

撮影／ダウンロードした写真／動画を表示できます。次のファイル形式に対応しています。

種類	ファイル形式
写真	bmp、gif、jpg、png、webp、heif
動画	3gp、mp4、mkv、webm

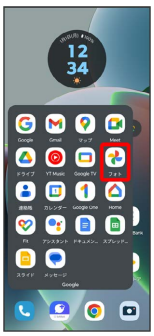
1

ホーム画面で （Google）



2

（フォト）

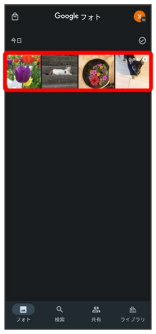


写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

写真／動画をタップ



写真／動画画面が表示されます。

・写真／動画一覧画面で動画をタップすると、動画が自動的に再生されます。
・ほかのファイルを選択するときは、写真／動画一覧画面に戻ってファイルを選択するか、写真／動画画面を左右にフリックして選択してください。

写真／動画を拡大／縮小する

写真／動画画面で画面を2回タップ、またはピンチ

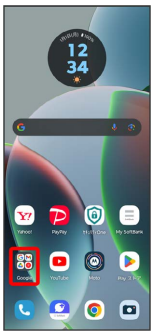
写真／動画を管理する（フォト）

本機のカメラで撮ったり、ダウンロードした写真や動画をアルバムで管理することができます。また、メールやBluetooth®を使用して、ほかの端末やコンピューターへ写真／動画を送信することもできます。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

アルバムを作成する

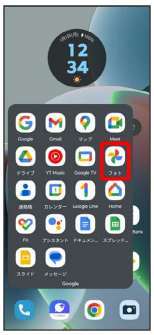
1

ホーム画面で （Google）



2

（フォト）

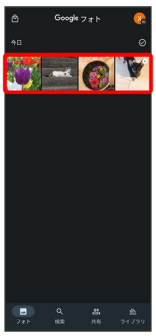


写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

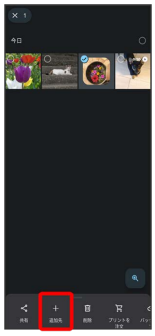
新規作成するアルバムの写真／動画をロングタッチ（ 表示）



・写真／動画は複数選択することもできます。

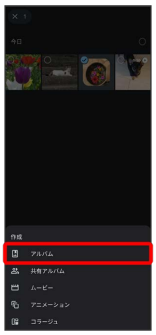
4

追加先



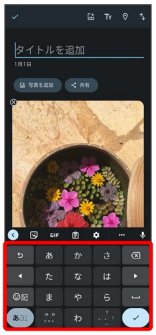
5

アルバム

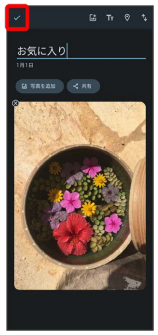


6

アルバム名を入力



7



アルバムが作成されます。

アルバム利用時の操作

アルバム名を編集する

写真／動画一覧画面で ライブラリ ➔ 「アルバム」欄から編集したいアルバムをタップ ➔ ⋮ ➔ 編集 ➔ アルバム名をタップして編集 ➔ ☑

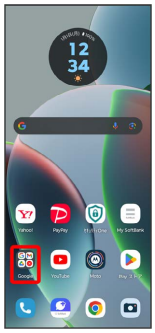
アルバムに写真／動画を追加する

写真／動画一覧画面で ライブラリ ➔ 「アルバム」欄から写真／動画を追加したいアルバムをタップ ➔ 写真を追加 ➔ 追加したい写真／動画をタップ（ ✓ 表示） ➔ 追加

アルバムを削除する

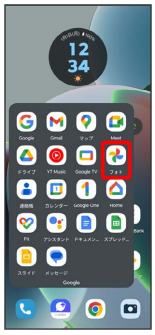
1

ホーム画面で （Google）



2

（フォト）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

ライブラリ

4

削除するアルバムをタップ

5

⋮

6

アルバムを削除

7

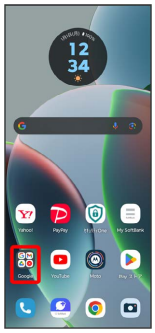
削除

アルバムが削除されます。

写真／動画を削除する

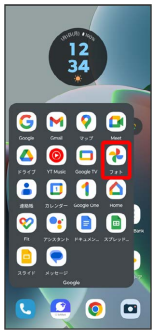
1

ホーム画面で （Google）



2

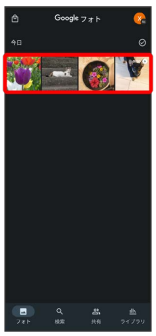
（フォト）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

削除する写真／動画をタップ



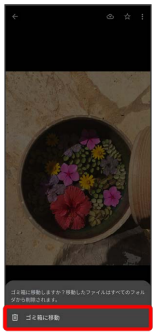
4

削除

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

ゴミ箱に移動

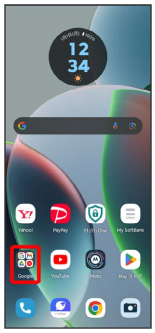


写真／動画の削除が完了します。

写真／動画をメールで送信する

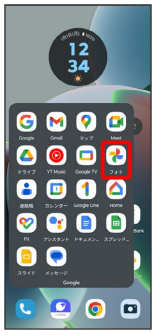
1

ホーム画面で （Google）



2

（フォト）

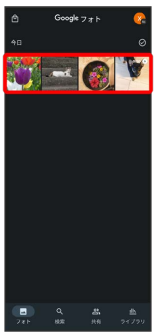


写真／動画一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

写真／動画をタップ

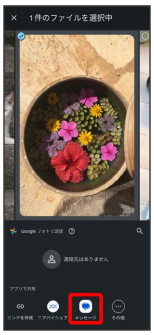


4

共有

5

メッセージ ／ ＋メッセージ ／ Gmail



以降は、画面の指示に従って操作してください。

・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。
・複数のメールアカウントを登録している場合は、最後に使ったメールアカウントを使用して送信します。

写真／動画送信時の操作

複数の写真／動画を送信する

写真／動画一覧画面で、送信する写真／動画をロングタッチ（ 表示） → 送信するほかの写真／動画を続けてタップ → 共有 → メッセージ ／ ＋メッセージ ／ Gmail → 画面の指示に従って操作

・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

写真／動画をBluetooth®を使用して送信する

写真／動画一覧画面で写真／動画をタップ → 共有 → Bluetooth → 画面の指示に従って操作

・アプリが表示されていない場合は、 その他 をタップすると表示されます。

写真を加工する（フォト）

写真を加工します。ここでは、Google アカウントにログインしている状態で説明します。

写真を回転させる

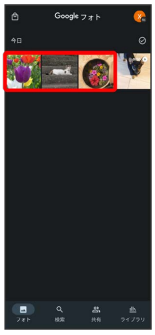
1

ホーム画面で （Google） → （フォト）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

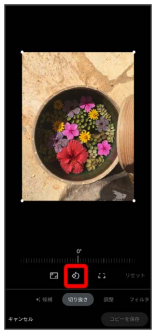
写真をタップ



3

編集 → 切り抜き

4



写真が回転します。

・メモリを左右にドラッグして傾きの角度を調節できます。

5

コピーを保存

回転させた写真が、別のファイルとして保存されます。

写真の一部を切り出す（トリミング）

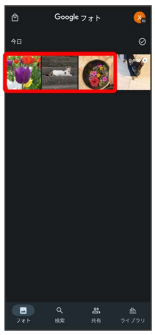
1

ホーム画面で （Google） （フォト）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真をタップ



3

編集 切り抜き

4

トリミング枠をドラッグして、表示する範囲を選択

5

コピーを保存

切り出した写真が、別のファイルとして保存されます。

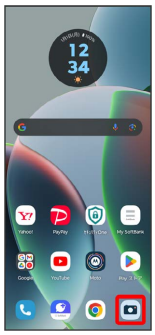
カメラの設定を行う

目的に合わせてカメラの種類を切り替えて撮影できます。また、カメラのはたらきをお好みで設定することもできます。

カメラを切り替える

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

撮影モードの種類をタップ

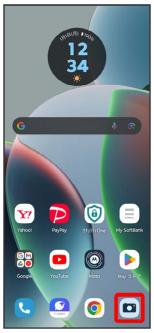
撮影モードが切り替わります。

・撮影モードを左右にドラッグしても切り替えられます。
・詳細 を選択したときは、さらに撮影モードの種類をタップします。

カメラのはたらきを設定する

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

設定画面が表示されます。

3

設定項目をタップ

4

各項目を設定

設定が反映されます。

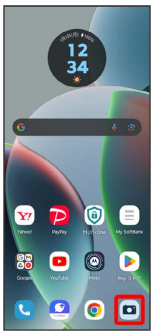
QRコード（バーコード）を読み取る

QRコードやJANコードを読み取って利用できます。

QRコード（バーコード）リーダーを利用する

1

ホーム画面で （カメラ）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

写真

3

読み取るQRコード（バーコード）を画面に表示

自動的にQRコード（バーコード）が読み取られ、QRコード（バーコード）の読み取り通知が表示されます。

・QRコード（バーコード）の読み取り通知をタップすると、読み取ったQRコード（バーコード）に対応したアプリが起動します。

アプリの基本

アプリについて.....174
アプリを追加／削除する.....178

アプリについて

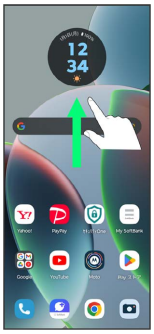
アプリに必要な許可を設定する

アプリをはじめて起動したときは、動作について設定が必要になります。
アプリによって、表示される確認画面の種類や内容は異なり、ここでは、（Files）をはじめて起動したときの操作を例に説明します。

・機能の利用を許可しなかった場合、アプリが正常に動作しないことがあります。

1

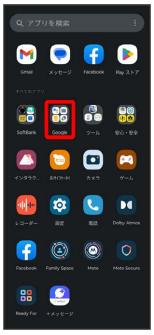
ホーム画面を上にフリック



アプリ一覧画面が表示されます。

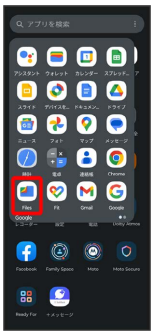
2

（Google）



3

（Files）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

許可

設定が完了します。

・利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。

その他の方法でアプリに必要な許可を設定する

アプリごとに利用する機能を設定する

ホーム画面で（設定）➔ アプリ ➔ XX 個のアプリをすべて表示 ➔ アプリをタップ ➔ 許可 ➔ 機能をタップ ➔ 必要な許可をタップ

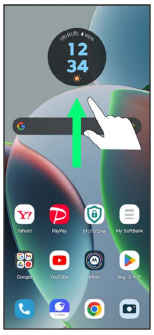
機能ごとに利用を許可するアプリを設定する

ホーム画面で（設定）➔ セキュリティとプライバシー ➔ プライバシー ➔ 権限マネージャー ➔ 機能をタップ ➔ アプリをタップ ➔ 必要な許可をタップ

アプリを起動する

1

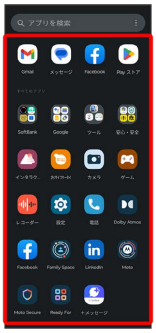
ホーム画面を上にフリック



アプリ一覧画面が表示されます。

2

起動するアプリをタップ



アプリが起動します。

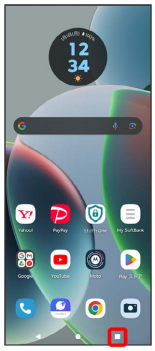
アプリの利用に必要な権限について

一部のアプリを利用するには、本機内のデータへのアクセスや写真撮影など、重要な機能へのアクセス権限を許可する必要があります。
許可が必要なアプリは、起動時に確認画面が表示され、画面の指示に従って操作することでアプリを使用できます。
・詳しくは、「アプリに必要な許可を設定する」を参照してください。

アプリを切り替える

1

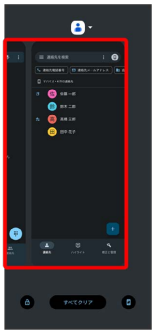
□



アプリの使用履歴画面が表示されます。

2

使用するアプリをタップ



タップしたアプリが表示されます。

・□をタップすると、1つ前に使用していたアプリが表示されます。

アプリ一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリを紹介します。

アイコン	機能・サービス
（＋メッセージ）	＋メッセージ（プラスメッセージ）は同じアプリを利用している相手と、電話番号だけで1対1やグループでのメッセージのやり取りが楽しめるサービスです。長文テキストメッセージに加え、無料スタンプや写真、動画、位置情報等も送受信出来ます。また、本アプリではSMSやS!メール（MMS）もご利用頂けます。
（5G LAB）	5G LABは、今までにない映像視聴が体験できるサービス、VR、AR、ゲームなど5G関連サービスを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。
（アシスタント）	Google アシスタントを利用して、予定を管理したり調べ物をしたりできます。
（あんしんフィルター）	お子さまを不適切なサイトや有害アプリから守り、安全にスマートフォンやタブレットが利用できるようにサポートします。 ご利用にはあんしんフィルターのサービスに加入する必要があります。
（イチ推し！）	「イチ推し！」アプリはソフトバンクで提供しているアプリの中から、特におすすめするアプリを紹介しています。
（インタラクティブ壁紙）	Motorola のライブ壁紙をダウンロードできます。
（ウォレット）	毎日の必需品にすばやく安全にアクセスできます。
（おサイフケータイ）	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。
（カメラ）	写真や動画を撮ることができます。
（カレンダー）	予定やリマインダーを登録して管理できます。
（ゲーム）	ゲームアプリをまとめて管理したり、ゲームに合わせてパフォーマンスを最適化することができます。
（さとふる）	ふるさと納税サイト「さとふる」の公式アプリです。 ふるさと納税とは、あなたが応援したい自治体に寄付ができる仕組みのことで、お礼品として自治体から特産品などをもらうことができます。 プッシュ通知やお知らせで、寄付後のお礼品の発送状況など、お手元に届くまでサポートします。 また、控除額シミュレーションを使えば控除上限額がすぐに計算され、控除上限額までの残高がマイページ上で簡単に確認できます。
（スプレッドシート）	スプレッドシートの作成・編集・共有ができます。
（スポーツナビ）	プロ野球、Bリーグ、海外サッカーなど、国内外のスポーツライブが見放題のサービスです。もう一度見たい試合を「見逃し」で視聴することやお急ぎのときには「ハイライト」で試合内容を確認することもできます。
（スマートフォン安心遠隔ロック）	端末が紛失・盗難にあった際、遠隔からロックができます。 さらに、電話帳やメール・発着信履歴などのデータを遠隔消去できるので、セキュリティの強化に役立ちます。
（スライド）	プレゼンテーションの作成・編集・共有ができます。
（セキュリティOne）	サイトやメール、電話、Wi-Fiなどを安全にご利用できるように、お客さまのスマートフォンを危険やトラブルから守るアプリです。 ご利用いただくには「スマートフォンセキュリティパックプラス」へのお申し込みが必要です。
（ソフトバンクプレミアム）	ソフトバンクユーザーならおトクな特典が受けられる「ソフトバンクプレミアム」 様々なPayPayポイントが貯まる／もらえる特典はこちらから確認できます。
（データコピー）	iPhoneやスマートフォンなど端末内にある電話帳やメール等のデータを、かんたんに別の端末にコピーできるアプリです。 サーバやSDカードを経由せず、コピー元、コピー先の端末をダイレクトに接続することで、かんたんに・はやくデータコピーが可能です。 機種変更時に、これまでお使いの端末から新たな端末にデータをコピーしたい場合に便利です。
（デバイスを探す）	紛失した端末の位置を特定したり、ロックやデータ消去などを行うことができます。
（ドキュメント）	ドキュメントの作成・編集・共有ができます。
（ドライブ）	Google ドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。
（ニュース）	国内や海外のニュースなど最新の情報をお届けします。
（フォト）	写真や動画を表示／再生できます。Google アカウントにログインして、バックアップすることもできます。
（マップ）	現在地の表示、ほかの場所の検索や経路の検索などが行えます。
（メッセージ）	スマートフォンでSMS／MMSを利用するための Google のアプリです。
（レコーダー）	音声を録音したり、録音した音声を再生することができます。
（位置ナビ）	「位置ナビ」サービスが利用できる専用アプリです。 ・検索者：「位置ナビ」に関するオプションサービスにご加入中のお客さまは、あらかじめ登録をした「被検索者」の今いる場所を検索できます。 ・被検索者：「位置ナビ」サービスで検索されることができます。

（緊急速報メール）	気象庁が配信する「緊急地震速報」・「津波警報」、国・地方公共団体が配信する「災害・避難情報・特別警報」などを、対象エリアにいるお客さまにブロードキャスト（同報）配信するサービスです。 「緊急速報メール」を受信した携帯電話は、自動でメッセージが表示され、回線混雑の影響を受けずに受信することができます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（設定）	本機の各種設定ができます。
（電卓）	四則演算をはじめ、いろいろな計算ができます。
（電話）	電話を利用したり、電話の設定を行うことができます。
（時計）	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。
（連絡帳）	よく連絡する連絡先の電話番号・メールアドレスを登録したり、登録済みの連絡先を閲覧・管理することができます。
（Chrome）	ウェブサイトを閲覧できます。
（Dolby Atmos）	コンテンツに応じて、詳細なオーディオ設定をすることができます。
（Facebook）	友達や家族などの親しい人々や、同じ興味・関心を持つ人々とのコミュニティとつながることができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。
（Family Space）	本機をお子様と使用するときに、スペースを作成して使用可能なアプリや使用時間を制限することができます。
（Files）	内部ストレージの画像・動画・オーディオ・ダウンロードしたデータなどのコンテンツを管理することができるアプリです。
（Fit）	歩数や身体活動を記録して、健康管理ができます。
（Gmail）	Google アカウントのメールや、Gmail以外のeメールを送受信できます。
（Google）	キーワードからウェブサイトを対象に検索できます。
（Google One）	Google One は、追加の保存容量のほか、Google をさらに有効にご活用いただくための各種特典が含まれているメンバーシッププランです。
（Google TV）	動画を購入／レンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
（HELPO）	健康医療サポートアプリ「HELPO」の紹介ページへのリンクアプリになっております。 24時間365日いつでもチャットで相談できる、健康医療相談チャットや土日・休日も診療オンライン診療から歩数でポイント獲得まで、健康サポートもしております。 専用サイトから加入いただけますと、ソフトバンク・ワイモバイルのユーザーには特典の付与などがございます。

（Home）	Google Home、Chromecast などの各デバイスや、さまざまな対応スマートホームデバイスの設定、管理、操作をすべて、Homeアプリから行うことができます。
（LINE MUSIC）	名曲から最新ヒット曲まで楽しめる定額制音楽サービスです。 最新ランキング・ミュージックビデオ・カラオケなど音楽をお楽しみいただけます。
（Meet）	Google のビデオ通話機能／ビデオ会議機能を利用することができるアプリです。
（Moto）	ホーム画面のレイアウトやジェスチャー操作などについて設定できます。
（Moto Secure）	セキュリティで保護されたSecureフォルダを利用したり、セキュリティの設定などができます。
（My SoftBank）	請求額やデータ使用量がかんたんに確認できるアプリです。また、料金プランやオプション契約、各種メール設定の内容が確認・変更できます。
（Netflix）	全世界で利用されている世界最大級の映像配信サービスです。 お気に入りの映画やドラマをパソコン、スマートテレビ、タブレット、スマートフォン、その他インターネットに接続されたデバイスで体験できます。
（PayPay）	スマホひとつでカンタン・おトクにお支払いができるアプリです。全国のお店を始め、ネットサービスや公共料金の支払いもできます。日々のお買い物で使えるお得で便利なキャッシュレス決済サービス「PayPay」をぜひご利用ください。
（Play ストア）	Google Playからさまざまなアプリをダウンロード・購入できます。
（Podcasts）	世界中のポッドキャストを検索して再生したり、お気に入りを登録できます。
（TikTok）	TikTokは、世界中の動画を楽しめるショートムービープラットフォームアプリです。おもしろ動画、グルメ、癒されペット、ためになる動画など豊富なジャンル。自分の好きな動画がきっと見つかります。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリです。 ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Yahoo!）	Yahoo! JAPANアプリでは、厳選ニュースやスポーツ、芸能、天気予報など、毎日を豊かにする情報をお届けします。 検索や災害情報のプッシュ通知など、便利な機能も。スマートフォンでも、ぜひYahoo! JAPANをご活用ください。
（Yahoo! ショッピング）	Yahoo! JAPANが運営する日本最大級のオンラインショッピングモールです。有名ブランドの商品や人気の家電、食料品、ギフト、日用品まで幅広い商品が揃っています。お買い物でPayPayポイントがもらえたりお支払い時にも使えるのでさらにお得に便利にご利用いただけます。

（YouTube）	動画を再生したり、アップロードすることができます。
（YT Music）	公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。

アプリを追加／削除する

Google Playから、さまざまなアプリ（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

Google Playの使いかたを確認する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ ➔ ヘルプとフィードバック

ヘルプのウェブサイトが表示されます。

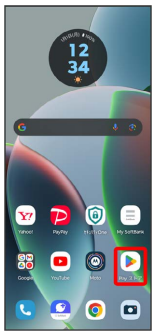
アプリのインストールについて

本機では、Google が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

無料アプリをインストールする

1

ホーム画面で （Play ストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

無料アプリをタップ

3

インストール

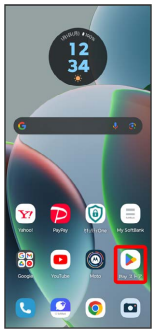
アプリがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

有料アプリを購入する

1

ホーム画面で （Playストア）

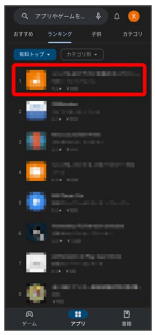


Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

有料アプリをタップ



3

金額をタップ

画面の指示に従って操作してください。操作が完了すると、アプリがダウンロードされ、インストールされます。

購入したアプリについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid™ 搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ ➔ アプリとデバイスの管理 ➔ 管理 ➔ アプリをタップ ➔ 払い戻し ➔ 払い戻しをリクエスト

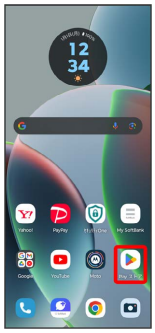
アプリの購入について

アプリの購入は自己責任で行ってください。アプリの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリを更新する

1

ホーム画面で （Playストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

右上のアカウントアイコンをタップ ➔ アプリとデバイスの管理

3

管理 ➔ 更新するアプリをタップ ➔ 更新

アプリが更新されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリ更新の設定をする

アプリの自動更新を設定する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → ネットワーク設定 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定 → OK

アプリの自動更新を個別に設定する

Google Play画面で右上のアカウントアイコンをタップ → アプリとデバイスの管理 → 管理 → アプリをタップ → ⋮ → 自動更新の有効化 （ ☑ 表示）

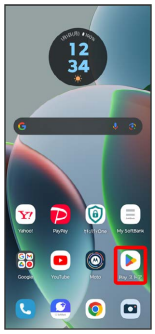
・アプリによっては、自動更新を有効にできないものもあります。

アプリを削除（アンインストール）する

Google Playでインストールしたアプリは、削除（アンインストール）することもできます。

1

ホーム画面で （Playストア）



Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

右上のアカウントアイコンをタップ

3

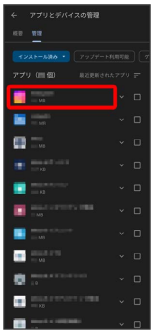
アプリとデバイスの管理

4

管理

5

削除するアプリをタップ



6

アンインストール

7

アンインストール

アプリが削除されます。

便利な機能

My SoftBankを利用する.....184
緊急速報メールを利用する.....184
Google マップを利用する.....185
音声操作を利用する.....186
指紋認証機能を利用する.....188
Google 検索を利用する.....191
電卓で計算をする.....191
ライトを点灯する.....192
カレンダーを利用する.....193
時計／アラームを利用する.....195
YouTubeを利用する.....201
音楽を聴く（YT Music）.....201
NFC／おサイフケータイ®を利用する.....204
Moto Secureを利用する.....206
ジェスチャー操作を利用する.....207

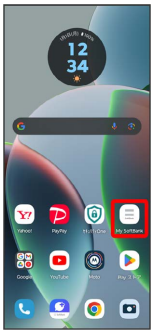
My SoftBankを利用する

ご利用料金やご契約内容の確認・変更のお手続きができます。
ご利用時はWi-Fiをオフに設定していただくと自動でログインできます。

My SoftBankを利用する

1

ホーム画面で （My SoftBank）



My SoftBankのウェブページへアクセスします。

緊急速報メールを利用する

気象庁が配信する緊急地震速報・津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報および特別警報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

緊急速報メールを無効にする

ホーム画面で （設定） → 通知 → 緊急速報メール → 緊急速報メールの許可 （ 表示）

緊急速報メール利用時のご注意

受信について

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

待受時間について

緊急速報メールを有効にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メールを受信すると

メッセージが表示され、緊急地震速報／災害・避難情報個別の警告音およびバイブレータでお知らせします。

・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

ホーム画面で （SoftBank） → （緊急速報メール）

緊急速報メールの履歴画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

指定した場所の地図を表示する

1

ホーム画面で （Google） → （マップ）

マップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

検索バーをタップ

3

住所や都市、施設名などを入力 → 選択候補から住所や都市、施設名などをタップ

指定した場所の地図が表示されます。

Google マップ利用時の操作

現在地を表示する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で ◎

現在地付近の情報を取得する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で ◎ → ◉ → 取得する情報をタップ

地図に渋滞情報や航空写真などを表示する

あらかじめ位置情報サービスを有効にしておいてください。

マップ画面で ◎ → 表示する情報をタップ

マップの詳しい操作を調べる

マップ画面で ◎ → ヘルプとフィードバック → ヘルプ

目的地までの経路を調べる

1

ホーム画面で （Google） （マップ）

2

3

出発地／目的地を入力 候補をタップ／

4

／ ／ ／ ／

目的地までの経路の候補が表示されます。

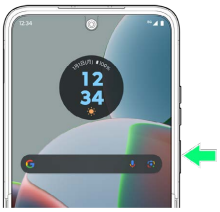
音声操作を利用する

スマートフォンに話しかけることで、いろいろな操作を行うことができます。
あらかじめ Google アカウントでログインしておいてください。

音声操作の設定をする

1

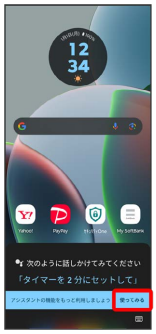
電源キーを長押し



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

使ってみる



3

有効にする

4

次へ

5

同意する

6

同意する

7

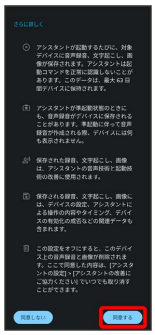
画面に表示されるキーワードを話しかける

8

デバイスでの音声と画像の保存を開始

9

同意する



10

設定したい項目を設定 ➔ 次へ

Voice Match機能が有効に設定されます。

Voice Match機能を無効にする

ホーム画面で （Google） ➔ （Google） ➔ 右上のアカウントアイコンをタップ ➔ 設定 ➔ 音声 ➔ Voice Match ➔ Hey Google （ 表示）

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

音声操作を利用する

1

調べたいことを話しかけて、インターネット検索ができます。

・「OK Google、ソフトバンク、オンラインマニュアル」と話しかける
・「OK Google、一番近くのコンビニ」と話しかける
・「OK Google、明日の天気」と話しかける

2

連絡先に登録している相手や、指定の電話番号に電話をかけることができます。

・「OK Google、木村さんに電話」と話しかける
・「OK Google、09012345678に電話」と話しかける

3

時間の指定や、曜日と時刻を指定してアラームを設定することができます。音声操作でアラームを設定できるのは24時間以内です。

・「OK Google、アラーム設定、5分後」と話しかける
・「OK Google、アラーム設定、土曜日、午前7時」と話しかける

4

インストールしているアプリを起動することができます。

・「OK Google、マップを起動」と話しかける
・「OK Google、YouTube™を起動」と話しかける

指紋認証機能を利用する

指紋認証機能について

指紋認証は、指紋センサーに指を当てて行う認証機能です。
この機能を利用して、画面ロックを解除したり、アプリの購入などをすることができます。

指紋認証機能利用時のご注意

指紋認証機能利用時は、次の点にご注意ください。

・指紋認証は、指紋の特徴情報を利用して認証を行います。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
・認証性能（指紋センサーに正しく指を当てた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
  ・お風呂上りなどで指がふやけている
  ・指が水や汗などで濡れている
  ・指が乾燥している
  ・指に脂（ハンドクリームなど）が付着している
  ・指が泥や油で汚れている
  ・手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
  ・指の表面が磨耗して指紋が薄い
  ・太ったりやせたりして指紋が変化した
  ・登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
・指紋認証技術は、完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では、本機を第三者に使用されたこと、または使用できなかったことによって生じる損害に関しては、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

指紋を登録する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

セキュリティとプライバシー

3

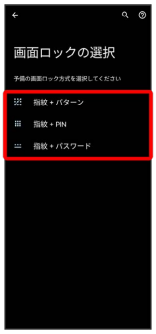
デバイスのロック

4

指紋

5

画面の指示に従って、画面ロック解除方法を設定



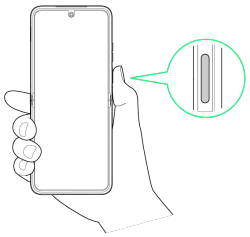
・設定した画面ロック解除方法は、指紋認証を利用できない場合に使用します。
・画面ロック解除方法を「パターン」／「PIN」／「パスワード」に設定している場合は、ロックを解除する操作を行います。

6

セットアップ

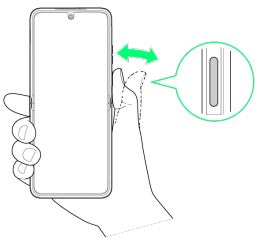
7

指紋センサーに指を当てる



8

指紋センサーに指を当て、本機が振動したら離す



・指紋全体が登録できるまでくり返し、指紋センサーに指を当てて離します。

9

完了

指紋の登録が完了し、指紋設定画面が表示されます。

・続けて別の指紋を登録する場合は、 別の指紋を登録 をタップします。

指紋の登録について

登録可能な指紋の件数

5件登録できます。

指紋の登録が失敗するときは

指を少し強めに押し当てながらなぞってください。また、指を変えることで、認証性能が改善されることがあります。

指紋登録時の操作

登録した指紋の名前を設定／変更する

指紋設定画面で登録した指紋をタップ → 名前を入力 → OK

指紋を削除する

指紋設定画面で登録した指紋の 🗑 → 削除

指紋センサー利用時のご注意

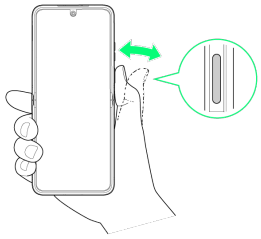
指紋センサー利用時は、次の点にご注意ください。

・ぶつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障および破損の原因となることがあります。また、指紋センサー表面を引っかいたり、ボールペンやピンなどの先の尖ったものでつついたりしないでください。
・指紋センサー表面にシールなどを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
・指紋センサーにほこりや皮脂などの汚れなどが付着すると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。
・指を当てる時間が短すぎたり長すぎたりすると、正常に認識できないことがあります。できるだけ指紋の渦の中心が指紋センサーの中央に触れるようにまっすぐに当ててください。
・指紋センサーに指を触れたまま指紋の登録や認証を開始すると、起動できない場合があります。指を離し、再度操作してください。

指紋認証を行う

1

指紋認証を行う画面で、指紋センサーに指を当てる



指紋が認証されます。

認証されないときは

指を指紋センサーから離して、再度当ててください。

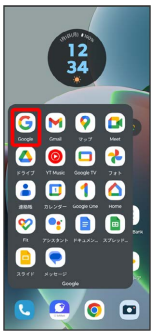
Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、インターネット上の情報などを検索できます。

検索を行う

1

ホーム画面で （Google） （Google）



検索画面が表示されます。

2

検索バーをタップ 検索するキーワードを入力

検索結果画面が表示されます。

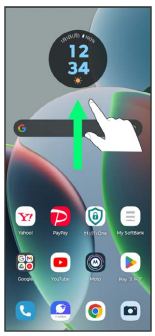
・音声で検索する場合、 をタップして検索したい言葉を本機に向かって話してください。

電卓で計算をする

電卓を利用する

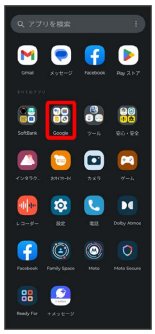
1

ホーム画面を上にフリック



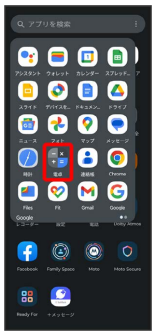
2

（Google）



3

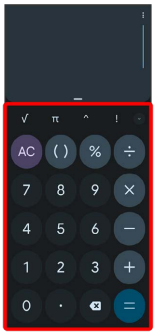
（電卓）



電卓画面が表示されます。

4

画面のキーをタップして計算を行う



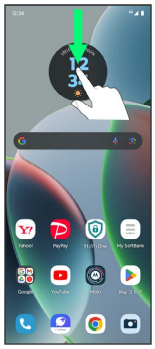
計算結果が表示されます。

ライトを点灯する

ライトを点灯する

1

ステータスバーを下にフリック



2

通知パネルを下にフリック

3

クイック設定パネルを左にフリック

4

ライト （ON表示）

ライトが点灯します。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。あらかじめGoogle アカウントでログインしておいてください。

カレンダー利用時の操作

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で → スケジュール ／ 日 ／ 3日間 ／ 週 ／ 月

カレンダー画面上部に月表示を表示する

カレンダー画面で、アクションバーの月をタップ

・月表示を左右にフリックすると、次／前の月を表示します。
・カレンダー表示を、 月 以外に設定しているときのみ表示できます。

次／前の日を表示する（日表示時）

カレンダー画面を左右にフリック

次／前の週を表示する（週表示時）

カレンダー画面を左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／3日間／週表示時）

カレンダー画面を上下にフリック

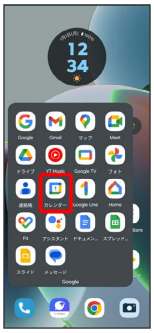
次／前の月を表示する（月表示時）

カレンダー画面を左右にフリック

カレンダーに予定を登録する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

＋ ➔ 予定

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 ➔ 保存

予定が登録されます。

予定を確認する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

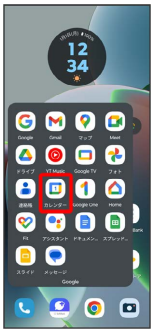
・予定詳細画面で をタップすると、予定を編集できます。

・予定詳細画面で ⋮ ➔ 削除 ➔ 削除 と操作すると、予定を削除できます。

カレンダーを更新する

1

ホーム画面で （Google） （カレンダー）



カレンダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

更新

カレンダーが更新されます。

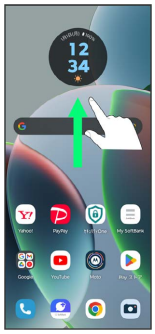
時計／アラームを利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチ、おやすみ時間を利用できます。

アラームを設定する

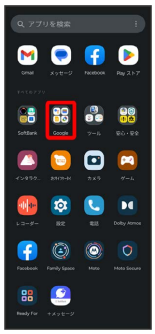
1

ホーム画面を上にフリック



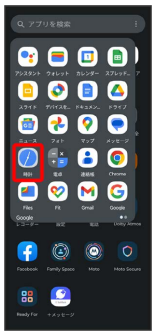
2

（Google）



3

（時計）



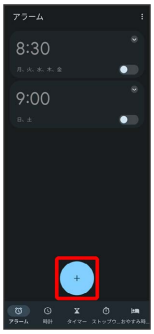
4

アラーム

アラーム画面が表示されます。

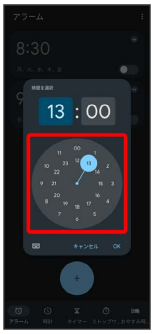
5

＋



6

時刻を設定



7

OK

アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームの設定を変更する

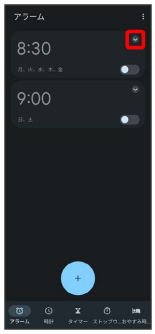
1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ アラーム

アラーム画面が表示されます。

2

編集するアラームの



3

アラームの設定内容を変更

アラームの設定変更が完了します。

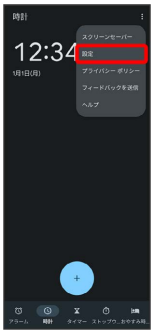
スヌーズの長さを変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ ⋮

2

設定

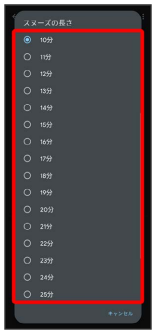


3

スヌーズの長さ

4

時間を選択



スヌーズの長さの変更が完了します。

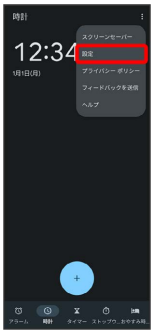
アラームの音量を変更する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔

2

設定



3

「アラームの音量」の を左右にドラッグ

アラームの音量の変更が完了します。

アラームを止める

1

アラーム通知の画面で を「ストップ」までドラッグ

アラームが止まります。

・画面ロックを解除しているときは、 ストップ をタップします。
・スヌーズを利用する場合は を「スヌーズ」までドラッグします。

アラームを取り消す

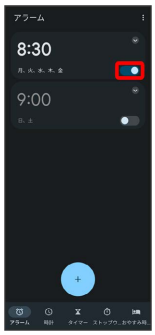
1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ アラーム

アラーム画面が表示されます。

2

取り消したいアラーム設定の （ 表示）

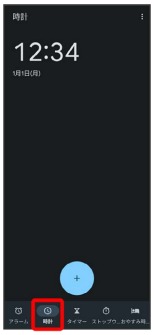


アラームが取り消されます。

世界時計を利用する

1

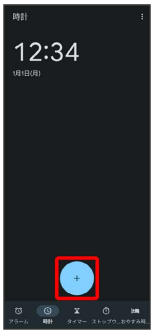
ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ 時計



時計画面が表示されます。

2

＋



3

追加する都市を入力 ➔ 候補をタップ

指定した都市の時計が追加されます。

世界時計利用時の操作

都市の並び順を変更する

時計画面で移動したい都市をロングタッチ ➔ 移動したい位置までドラッグ

追加した都市を削除する

時計画面で削除したい都市を左右にフリック

タイマーを利用する

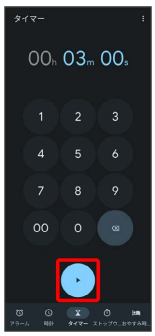
1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ タイマー

タイマー画面が表示されます。

2

時間を入力 ➔ ▶



カウントダウンが始まります。

・設定時間が経過すると、タイマー音でお知らせします。タイマー音を停止するときは ストップ ／ ■ をタップします。

タイマーを一時停止する

タイマー動作中に ⏸

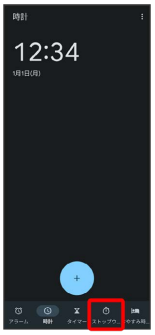
・再開するときは ▶ をタップします。

・ をタップすると、カウントダウンをリセットできます。

ストップウォッチを利用する

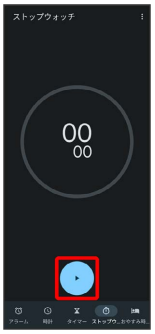
1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ ストップウォッチ



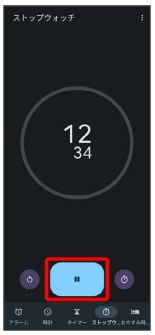
ストップウォッチ画面が表示されます。

2



計測が始まります。

3



計測時間が表示されます。

ストップウォッチ利用時の操作

ラップタイムを計測する

計測中に

計測結果をリセットする

計測中／計測終了後に

おやすみ時間を利用する

毎日の起床時間と就寝時間を設定して睡眠スケジュールを管理したり、快適な睡眠をサポートする機能を設定したりできます。

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （時計） ➔ おやすみ時間

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

画面の指示に従って、スケジュールなどを設定

おやすみ時間が設定されます。

・スケジュールの起床時間を設定すると、起床時間がアラームに設定されます。

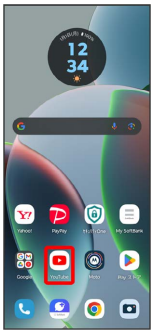
YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。Google アカウントでログインすると、本機から動画のアップロードを行うこともできます。

動画を閲覧する

1

ホーム画面で （YouTube）

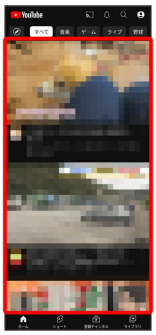


YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

動画をタップ



動画が再生されます。

・動画再生中に ▷ ／ ⏸ をタップすると再生／一時停止ができます。

音楽を聴く（YT Music）

公式アルバムやミュージックビデオなど幅広い音楽コンテンツが楽しめます。ここでは内部ストレージに保存されている音楽を再生する操作を例に説明します。
あらかじめ、Google アカウントでログインし、YT Music画面で右上のアカウントアイコンをタップ → 設定 → 一時保存とストレージ と操作して デバイスのファイルを表示 を有効にしておいてください。

ファイル形式について

次のファイル形式に対応しています。
・3gp、mp4、m4a、ts、aac、amr、flac、mp3、ogg、mkv、wav、mid、rtttl、rtx、imy

音楽を再生する

1

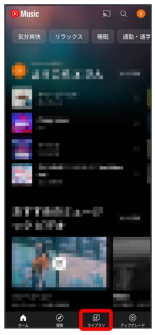
ホーム画面で （Google） → （YT Music）

YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ライブラリ



ライブラリ画面が表示されます。

3

ライブラリ

4

デバイスのファイル

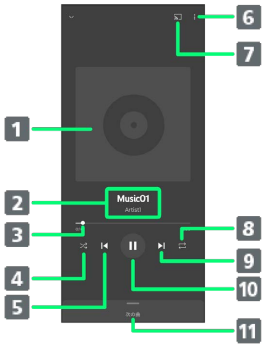
5

再生する曲をタップ

曲が再生されます。

- アルバム ／ アーティスト をタップすると、アルバム／アーティスト名が一覧で表示されます。アルバム／アーティスト名をタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。
- プレイリスト をタップすると、プレイリストが一覧で表示されます。リストをタップしてから、曲名をタップすると曲が再生されます。

音楽再生画面の見かた



1	曲のイメージ表示
2	曲名／アーティスト名
3	バーをドラッグして、再生位置を調節
4	シャッフル再生のON／OFFを切り替え
5	前の曲を再生／現在の曲を最初から再生
6	プレイリストへの追加、キューへの追加など
7	デバイスに接続[1]
8	全曲リピート／1曲リピート／通常再生を切り替え
9	次の曲を再生
10	一時停止／再生
11	曲のリストを表示

1　内部ストレージに保存されている音楽では利用できません。

プレイリストを作成する

1

ホーム画面で （Google） ➔ （YT Music）

YT Music画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

ライブラリ ➔ ライブラリ

3

デバイスのファイル

4

追加したい曲の ⋮ ➔ プレイリストに追加

5

新しいプレイリストの作成

6

タイトル欄をタップ ➔ タイトルを入力 ➔ 作成

プレイリストが作成されます。

再生中の音楽をプレイリストに追加する

音楽再生画面で ⋮ ➔ プレイリストに追加 ➔ プレイリスト名をタップ

音楽がプレイリストに追加されます。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

内蔵のICカードを利用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

NFC／おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®について

おサイフケータイ®とは、NFCと呼ばれる近接型無線通信方式を用いた、電子マネーやポイントなどのサービスの総称です。

NFCについて

NFCとは、Near Field Communicationの略で、ISO（国際標準化機構）で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。FeliCa®を含む非接触ICカード機能やリーダー／ライター（R／W）機能などが本機でご利用いただけます。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC／おサイフケータイ®ご利用時の警告

故障や修理など、いかなる場合であっても、ICカード内のデータが消失・変化、その他おサイフケータイ®対応サービスに関して生じた損害について、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

NFC利用の準備を行う

1

ホーム画面で （設定）

2

接続済みのデバイス

3

接続の設定

接続の設定画面が表示されます。

4

NFC ➔ NFC を使用 （ 表示）

NFC利用の準備が完了します。

画面消灯（画面ロック）中はNFCの利用を無効にする

接続の設定画面で NFC ➔ NFC の使用にロック解除を要求 （ 表示）

・NFC の使用にロック解除を要求 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

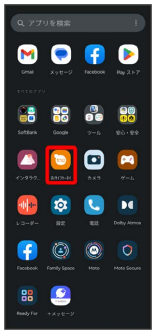
おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （おサイフケータイ）



2

画面の指示に従って操作

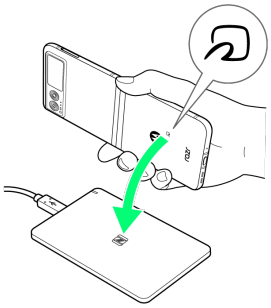
初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・読み取り機の音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

Moto Secureを利用する

本機のセキュリティを設定したり、Secureフォルダを利用できます。

Secureフォルダを作成する

Secureフォルダにアプリを追加して、ファイルやアプリを保護できます。

・Secureフォルダにアプリを追加するとアプリが複製されます。Secureフォルダからアクセスすると、複製元とは別のアプリとして起動できます。

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Moto Secure）

Moto Secure画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

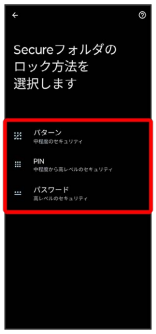
2

Secureフォルダ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

画面の指示に従って、フォルダロック解除方法を設定



Secureフォルダが作成され、Secureフォルダ画面が表示されます。

Secureフォルダ利用時の操作

作成したSecureフォルダを起動する

Moto Secure画面で Secureフォルダ ➔ フォルダロック解除方法を入力

・ホーム画面を上にフリック ➔ （Secureフォルダ）と操作しても起動できます。

Secureフォルダにアプリを追加する

Secureフォルダ画面で ＋ ➔ 追加するアプリを選択（ ☑ 表示） ➔ ✓

・本機にインストールしていないアプリは、 Google Playから追加 をタップして追加できます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Secureフォルダのアプリアイコン／アプリ名を変更する

アプリアイコンとアプリ名を変更して、セキュリティを強化します。

Secureフォルダ画面で ☰ ➔ カモフラージュアイコン ➔ 偽のアイコンの使用 （ ◯ 表示） ➔ アイコンを選択 ➔ 名前入力欄をタップ ➔ アプリ名を入力 ➔ ✓

Secureフォルダを非表示にする

Secureフォルダ画面で ☰ ➔ ステルスモード ➔ ステルスモードを使用 （ ◯ 表示）

・Secureフォルダにアクセスするには、 ⚙ （設定） ➔ セキュリティとプライバシー ➔ セキュリティの詳細設定 ➔ Secureフォルダ ➔ Secureフォルダに入ります と操作します。

ジェスチャー操作を利用する

本機では、ジェスチャー操作でさまざまな機能を利用することができます。利用できる項目について詳しくは、「ジェスチャー」を参照してください。

クイック起動を利用する

クイック起動を有効にすると、本機の背面をダブルタップして、設定した動作やアプリの起動ができます。

1

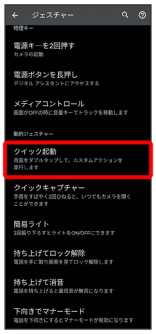
ホーム画面で （設定）

2

ジェスチャー

3

クイック起動



4

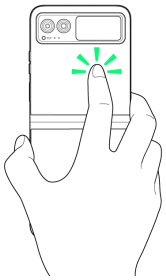
（ 表示）

クイック起動が有効になります。

- 設定 をタップすると、ダブルタップ時に行う動作や起動するアプリを設定できます。
- 試してみる をタップするとダブルタップの強さを確認できます。

5

本機の背面をダブルタップする



あらかじめ設定した動作やアプリが起動します。

クイックキャプチャーを利用する

クイックキャプチャーを有効にすると、手首をすばやく2回ひねるだけでカメラを起動することができます。

1

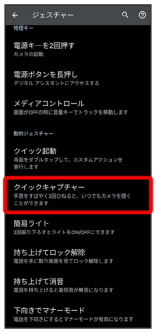
ホーム画面で （設定）

2

ジェスチャー

3

クイックキャプチャー



4

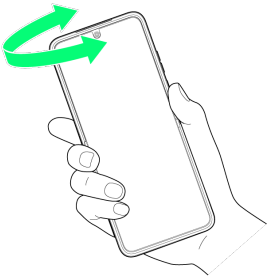
（ 表示）

クイックキャプチャーが有効になります。

- 設定 をタップすると、手首をひねったときにどのカメラを起動するかを設定できます。
- 試してみる をタップすると、ジェスチャー操作でのカメラ起動とカメラ切り替え操作を試すことができます。

5

本機を持って手首をすばやく2回ひねる



カメラが起動します。

簡易ライトを利用する

簡易ライト機能を有効にすると、本機を2回振り下ろす動作でライトのON／OFFを切り替えることができます。

1

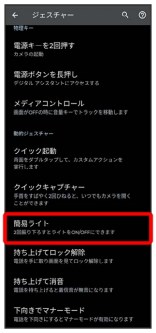
ホーム画面で （設定）

2

ジェスチャー

3

簡易ライト



4

（ 表示）

簡易ライトが有効になります。

・設定 をタップすると、ライトのON／OFF時に本機を振動させるかどうかを設定できます。
・試してみる をタップすると、簡易ライトのジェスチャー操作を試すことができます。

5

本機を持って、2回振り下ろす

2回振り下ろすたびに、ライトのON／OFFが切り替わります。

データの管理

バックアップと復元.....212
かんたんデータコピーを利用する.....212
ほかの携帯電話からデータを取り込む.....213
ダウンロードしたファイルを利用する.....213
ドライブを利用する.....214
パソコンとUSBで接続する.....214

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
各アプリからの操作	アプリによって、設定を変更できるものもあります。
端末設定	端末設定からオンラインアカウントにデータを保存できます。詳しくは、「システムの設定」を参照してください。
パソコンなどと接続	パソコンなどと接続して、データを転送できます。詳しくは、「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーを利用する

かんたんデータコピーについては、下記のウェブサイトを参照してください。
https://www.softbank.jp/mobile/service/datamigration/

ほかの携帯電話からデータを取り込む

Bluetooth®でデータを受信する

詳しくは、「Bluetooth®でデータを受信する」を参照してください。

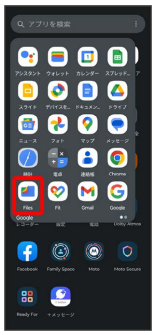
ダウンロードしたファイルを利用する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

ダウンロードしたファイルを管理する

1

ホーム画面を上にフリック ➔ （Google） ➔ （Files）



・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

2

見る ➔ ダウンロード

ダウンロード画面が表示されます。

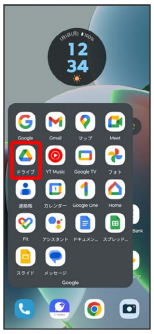
ドライブを利用する

Google のオンラインストレージサービス「Google ドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。
あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

ファイルを保存／共有する

1

ホーム画面で （Google） （ドライブ）



ドライブ画面が表示されます。

利用方法を確認する

ドライブ画面で ヘルプとフィードバック

パソコンとUSBで接続する

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続し、本機内のデータをパソコンで利用できます。

USB接続について

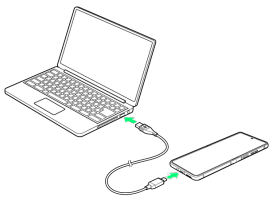
次のモードに切り替えることで、パソコンとデータのやりとりを行ったり、本機をパソコンのウェブカメラとして使用できます。

モード	説明
Ready For	本機の映像をモニターなどに映し出すことができます。
USBウェブカメラ	本機をパソコンのウェブカメラとして使用できます。
ファイル転送	本機に保存されている各種ファイル（写真、動画、音楽）を、パソコンとやりとりできます。
写真とビデオの転送	本機に保存されている画像ファイル（写真、動画）を、パソコンとやりとりできます。

本機内のデータをパソコンとやりとりする

1

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続する



2

ファイル転送 ／ 写真とビデオの転送

本機がパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

Wi-Fi／Bluetooth

Wi-Fiで接続する.....216
Bluetooth®機能を利用する.....222
テザリング機能を利用する..... 227

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用できます。

アクセスポイントを選択して接続する

1

ホーム画面で （設定）

2

ネットワークとインターネット

3

インターネット

Wi-Fi設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

Wi-Fi （ 表示）

Wi-Fiが有効になります。

・Wi-Fi をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

Wi-Fiネットワークをタップ

6

パスワードを入力 → 接続

接続が完了します。

・パスワードは、ご家庭用の無線LANルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

Wi-Fi利用時の操作

Wi-Fiを自動的に有効にするかどうかを設定する

ホームネットワークなどの高品質の保存済みネットワーク検出時に、Wi-Fiを自動的に有効にするかどうかを設定できます。

Wi-Fi設定画面で ネットワーク設定 → Wi-Fi を自動的に ON にする

・Wi-Fi を自動的に ON にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

高品質の公共ネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面で ネットワーク設定 → パブリック ネットワークを通知する

・パブリック ネットワークを通知する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面で ネットワーク設定 → 証明書のインストール → 画面の指示に従って操作

接続中のアクセスポイントのMACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fiネットワークをタップ

「ランダム MAC アドレス」欄にMACアドレスが表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fiネットワークをタップ

「IP アドレス」欄にIPアドレスが表示されます。

接続中のWi-Fiネットワークの状況を確認する

Wi-Fi設定画面で、「接続済み」と表示されているWi-Fiネットワークをタップ

接続状況、電波強度、周波数、セキュリティなどを確認できます。

接続情報を手動で設定して接続する

1

ホーム画面で （設定）

2

ネットワークとインターネット

3

インターネット

Wi-Fi設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

4

Wi-Fi （ 表示）

Wi-Fiが有効になります。

・Wi-Fi をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

5

ネットワークを追加

・「ネットワークを追加」の をタップすると、QRコードのスキャン画面が表示されます。QRコードを読み取ると、パスワードが共有され、Wi-Fiネットワークに接続することができます。

6

ネットワーク名を入力

7

なし

8

セキュリティを選択

9

パスワード欄をタップ

10

パスワードを入力

11

保存

接続が完了します。

・セキュリティで保護されていないWi-Fiネットワークのときは、パスワードを入力する必要はありません。

接続中のアクセスポイントを削除する

1

ホーム画面で （設定）

2

ネットワークとインターネット

3

インターネット

Wi-Fi設定画面が表示されます。

4

接続中のWi-Fiネットワークをタップ

5

削除

Wi-Fi接続が削除されます。

・Wi-Fiネットワークを削除すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になる場合があります。

保存したアクセスポイントを削除する

1

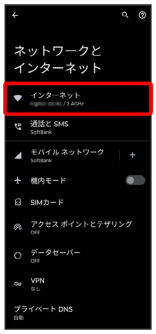
ホーム画面で （設定）

2

ネットワークとインターネット

3

インターネット



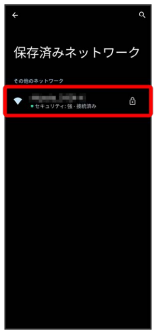
Wi-Fi設定画面が表示されます。

4

保存済みネットワーク

5

削除したいWi-Fiネットワークをタップ



6

削除

Wi-Fiネットワークの削除が完了します。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

1

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット

2

インターネット → Wi-Fi （ 表示）

Wi-Fiが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

3

ネットワーク設定

4

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Direct設定画面が表示されます。

5

接続する機器をタップ ➔ 相手機器で接続を承認

Wi-Fi Directで接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合、接続の要求が解除されます。
・接続済みの機器をタップ ➔ OK と操作すると、接続を停止できます。

Bluetooth®機能を利用する

Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して通信を行ったり、ヘッドセットなどのハンズフリー機器と接続して利用できます。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 「機内モード」ではありませんか。機内モードを設定すると、Bluetooth®機能は無効になります。機内モードを設定したあと、再度Bluetooth®機能を有効にすることができます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能でできること

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機能などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能を有効にする

1

ホーム画面で （設定）

2

接続済みのデバイス

3

接続の設定

4

Bluetooth

Bluetooth®設定画面が表示されます。

5

Bluetooth を使用 （ 表示）

Bluetooth®機能が有効になります。

・Bluetooth を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ほかの機器で表示される本機の名前を変更する

Bluetooth®設定画面で デバイス名 → 名前を入力 → 名前を変更

・Bluetooth が有効のときに利用できます。

Bluetooth®機器をペア設定する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機にペア設定します。ペア設定したBluetooth®機器には簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、ペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で （設定）

2

接続済みのデバイス

3

新しいデバイスとペア設定する

「使用可能なデバイス」欄に、近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

4

ペア設定する機器をタップ

5

画面の指示に従って機器を認証

Bluetooth®機器が本機とペア設定されます。

・ペア設定する機器によって、認証方法が異なります。

ペア設定済みのBluetooth®機器と接続する

あらかじめ、本機およびペア設定するBluetooth®機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

1

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ 接続済みのデバイス

Bluetooth®設定画面が表示されます。

・「保存済みデバイス」欄に、ペア設定済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

機器をタップ

タップした機器と接続されます。

ペア設定済みのBluetooth®機器利用時の操作

ペア設定した機器の名前を変更する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➔ ✎ ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

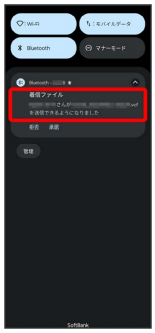
ペア設定を解除する

Bluetooth®設定画面でペア設定した機器の ⚙ ➔ 削除 ➔ このデバイスとのペア設定を解除

Bluetooth®でデータを受信する

1

ステータスバーを下にフリック ➔ 着信ファイルの通知をタップ



2

承諾

3

受信完了後、ステータスバーを下にフリック ➔ ファイル受信の通知をタップ

4

受信したデータを選択

受信したデータを確認できます。

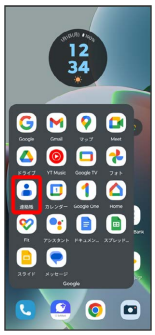
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Bluetooth®でデータを送信する

連絡帳のデータを例に説明します。

1

ホーム画面で （Google） （連絡帳）



2

送信する連絡先をロングタッチ

3

4

Bluetooth

5

機器をタップ

データが送信されます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます（ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です）。

USBテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

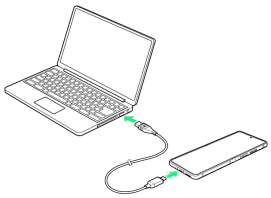
2

アクセス ポイントとテザリング

テザリング画面が表示されます。

3

本機とパソコンをUSB Type-Cケーブルで接続



4

USB テザリング （ 表示）

USBテザリングが有効になります。

・確認画画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

2

アクセス ポイントとテザリング

テザリング画面が表示されます。

3

Wi-Fiアクセスポイント

4

Wi-Fiアクセスポイントの使用 （ 表示）

Wi-Fiテザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiテザリングの設定をする

テザリング画面で Wi-Fiアクセスポイント → 「アクセス ポイント名」、「セキュリティ」、「アクセスポイントのパスワード」などを画面の指示に従って設定

・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

Bluetooth®テザリング機能を利用する

1

ホーム画面で （設定） → ネットワークとインターネット

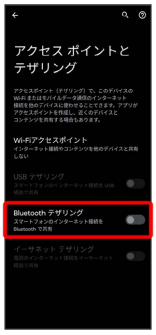
2

アクセス ポイントとテザリング

テザリング画面が表示されます。

3

Bluetooth テザリング



Bluetooth®テザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

イーサネットテザリング機能を利用する

1

ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

2

アクセス ポイントとテザリング

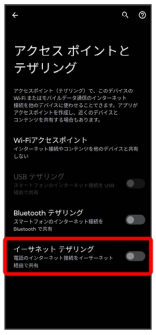
テザリング画面が表示されます。

3

USB-LANアダプタ（市販品）と有線LANケーブル（市販品）で本機とパソコンなどを接続

4

イーサネット テザリング （ 表示）



イーサネットテザリングが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

端末設定

端末設定について..... 232
データ使用量の設定..... 233
ディスプレイ設定..... 238
音とバイブレーションの設定..... 241
バッテリーの設定..... 246
セキュリティとプライバシーの設定..... 247
システムの設定..... 255
その他の端末設定..... 258

端末設定について

取扱説明書ではおもな設定項目を説明しています。

端末設定について

本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
ネットワークとインターネット	Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。
接続済みのデバイス	Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。
カスタマイズ	テーマや色、フォントスタイルなどをカスタマイズできます。
ディスプレイ	画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。
外部ディスプレイ	時計のスタイルやパネルなど、アウトディスプレイに関する設定ができます。
壁紙	壁紙に関する設定ができます。
音とバイブレーション	着信音や操作音など、音に関する設定ができます。
通知	通知に関する設定ができます。
ジェスチャー	ジェスチャー操作に関する設定ができます。
バッテリー	電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。
ストレージ	本機のストレージ容量の確認ができます。
位置情報	位置情報に関する設定ができます。
ユーザー補助	字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。
アプリ	アプリに関する設定ができます。
パスワードとアカウント	アカウントの新規作成／追加やアカウントの同期などについて設定できます。
セキュリティとプライバシー	画面ロックや指紋認証などセキュリティに関する機能の設定をしたり、権限マネージャーやパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。
緊急情報と緊急通報	緊急連絡先や緊急速報メールなどの設定ができます。
Digital Wellbeing と保護者による使用制限	本機の利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定ができます。
Google	各種 Google 関連サービスの設定ができます。
システムアップデート	アップデートの確認や、スマートアップデートに関する設定ができます。 詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。
評価とフィードバック	本機の評価を送信できます。
ヘルプ	ヘルプを確認することができます。
システム	言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどの設定ができます。
端末情報	デバイス名や電話番号などを確認することができます。

1

ホーム画面で （設定）

端末設定画面が表示されます。

2

設定する項目を選択

各設定画面が表示されます。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量を確認したり、使用を制限することができます。

データ使用量利用時の操作

データセーバー機能を設定する

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ データセーバー ➔ データセーバーを使用 （ 表示）

・データセーバーを使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

データセーバー機能の対象外とする機能を設定する

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ データセーバー ➔ データ無制限アクセス ➔ 対象外とするアプリをタップ（ 表示）

・アプリをタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイル ネットワーク ➔ SIM を使用

・SIM を使用 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

Wi-Fiを使用したデータ使用量を確認する

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ インターネット ➔ モバイルデータ以外の通信量

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

アプリのデータ使用量を確認する

1

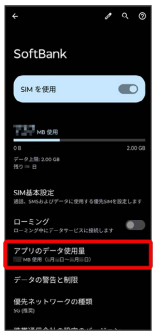
ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

アプリのデータ使用量



アプリのデータ使用量画面で使用量を確認できます。

データ使用量をリセットする日を設定する

1

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

データの警告と制限

4

モバイルデータの使用サイクル

5

毎月のリセット日を設定 ➔ 設定

リセットする日の設定が完了します。

データ使用量が増加したときに警告する容量を設定する

1

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

データの警告と制限

4

データ警告

5

警告する容量を入力 ➔ 設定

警告するデータ容量の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

自動通信・同期の設定変更について

設定を変更することで、自動通信による通信量を抑制できます。
設定変更の方法は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を無効にします。詳しくは、「位置情報」を参照してください。
自動同期	アカウントに設定されている、アプリやデータの自動同期を無効にします。詳しくは、「パスワードとアカウント」を参照してください。
バックグラウンドデータの通信	バックグラウンドデータの通信を制限します。詳しくは、「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照してください。
バックアップの通信	バックアップによる通信を制限します。詳しくは、「システムの設定」を参照してください。
海外での通信	海外でのご利用の際に、通信しないよう設定します。詳しくは、「データローミングの設定を変更する」を参照してください。
スマートアップデート	ソフトウェアの自動更新を無効にします。詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。

モバイルデータ使用量の上限を設定する

1

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

データの警告と制限

4

データの上限の設定 ➔ OK

5

データ上限

6

上限値を入力 ➔ 設定

データ使用の上限値の設定が完了します。

・データ使用量は目安です。実際の使用量とは異なる場合があります。

バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する

1

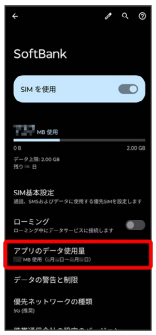
ホーム画面で ⚙ （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

アプリのデータ使用量



4

制限したいアプリ名をタップ

5

バックグラウンドデータ （ 表示）

バックグラウンド通信の制限の設定が完了します。

ディスプレイ設定

画面の明るさやフォントサイズなどが設定できます。

ディスプレイ設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
明るさの自動調節	周囲に合わせて明るさを調節するかどうかを設定します。
ロック画面	ロック画面に関する設定ができます。
画面消灯	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
ダークテーマ	ダークテーマに関する設定ができます。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
ちらつき防止	暗い環境での画面のちらつきを防ぐかどうかを設定します。
ナイトディスプレイ	画面の青色を抑えた表示にするかどうかを設定します。
カラー	画面に表示されるカラーを設定します。
画面の自動回転	本機の方向に応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
全画面	全画面表示にしたときの表示範囲をアプリごとに設定できます。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
ピークディスプレイ	画面消灯（画面ロック）中に画面をタップして時刻と通知を表示させるかどうかを設定します。
リフレッシュレート	リフレッシュレートを設定します。
3本指でのスクリーンショット	3本指を画面に置いてスクリーンショットを撮るかどうかを設定します。
画面録画	画面の録画について設定します。
スワイプして分割	画面中央を左右にドラッグして画面を分割するかどうかを設定します。
Ready For	本機の映像をモニターなどに映し出すことができます。

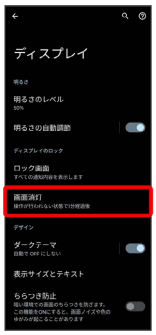
ディスプレイ消灯までの時間を設定する

1

ホーム画面で （設定） ディスプレイ

2

画面消灯



3

時間を選択

ディスプレイ消灯までの時間の設定が完了します。

文字の大きさを設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

ディスプレイ

3

表示サイズとテキスト

4

「フォントサイズ」の ◯ を左右にドラッグ

設定が完了します。

画像やアイコンの大きさを設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

ディスプレイ

3

表示サイズとテキスト

4

「表示サイズ」の ◯ を左右にドラッグ

設定が完了します。

ロック画面におすすめの壁紙を設定する

Glanceを利用して、ロック画面におすすめの壁紙を表示させることができます。

1

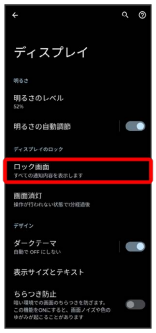
ホーム画面で （設定）

2

ディスプレイ

3

ロック画面



4

Glance

5

Glanceをオンにする （ ）

設定が完了します。

- Glanceをオンにする をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

モバイルデータを使ってGlanceを更新する

ホーム画面で （設定） → ディスプレイ → ロック画面 → Glance → モバイルデータを使ってコンテンツを更新する （ 表示）

- モバイルデータを使ってコンテンツを更新する をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

音とバイブレーションの設定

着信音や操作音など、音に関する設定ができます。

音とバイブレーションの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
通話音量	通話の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音などの音量を設定します。
通知の音量	通知音の音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
Dolby Atmos	Dolby Atmosによるサウンド設定ができます。
広がりのあるサウンド	音楽を聴いたり、映画を見たりする際により没入感のあるサウンドに設定できます。
マナーモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
CrystalTalk AI	通話中や録音中の背景ノイズ音を低減するかどうかを設定します。
着信音・SIMカード	USIMカードの電話の着信音を設定します。
着信音・eSIM	eSIMの電話の着信音を設定します。
自動字幕起こし	話し声を検出し、自動的に字幕を生成するかの設定ができます。
メディア	メディア終了時にクイック設定パネルのプレーヤーを非表示にするかなどの設定ができます。
バイブレーションとハプティクス	バイブレーションに関する設定ができます。
デフォルトの通知音	通知音の種類を設定します。
デフォルトのアラーム音	アラーム音の種類を設定します。
ダイヤルパッドの操作音	ダイヤルキーをタップしたときに音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックや画面ロック解除時に音を鳴らすかどうかを設定します。
充電時の音とバイブレーション	充電開始時に音とバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。
タッチ操作音	タップ操作時に音を鳴らすかどうかを設定します。
バイブレーション モードのときにアイコンを常に表示	マナーモード（バイブレーション）設定時に、ステータスバーにアイコンを表示するかどうかを設定します。
下向きでマナーモード	画面を下向きに伏せて置いたときに、マナーモード（サイレントモード）を有効にするかどうかを設定します。
持ち上げて消音	電話の着信中に本機を持ち上げて着信音を消音にするかどうかなどを設定します。
メディアコントロール	画面消灯（画面ロック）中に音量キーでメディアの操作を行うかどうかを設定します。
マルチ音量	アプリ使用中に音量キーを押して、アプリごとに音量を調整できます。

着信音を設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

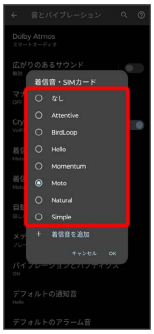
音とバイブレーション

3

着信音・SIMカード ／ 着信音・eSIM

4

設定する着信音を選択



着信音が再生されます。

5

OK

設定が完了します。

着信音の音量を設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

音とバイブレーション

3

「着信音の音量」の ◯ を左右にドラッグ

着信音が再生され、音量が確認できます。

音楽や動画の音量を設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

音とバイブレーション

3

「メディアの音量」の ◯ を左右にドラッグ

サンプル音が再生され、音量が確認できます。

通知の音量を設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

音とバイブレーション

3

「通知の音量」の ◯ を左右にドラッグ

通知音が再生され、音量が確認できます。

アラームの音量を設定する

1

ホーム画面で ⚙ （設定）

2

音とバイブレーション

3

「アラームの音量」の ◯ を左右にドラッグ

アラーム音が再生され、音量が確認できます。

着信時のバイブレーションを設定する

電話着信時にバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。

1

ホーム画面で （設定）

2

音とバイブレーション

3

バイブレーションとハプティクス

4

着信時のバイブレーション

着信時のバイブレーションの設定が完了します。

・着信時のバイブレーション をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

バッテリーの設定

電池の使用状況を確認したり、電池の消費を軽減する設定ができます。

バッテリーの設定

確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
XX% 残り時間：XX[1]	電池残量と残り時間を確認できます。
バッテリー使用量	最後にフル充電してからの使用量が確認できます。
バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能を利用するかどうかを設定します。
アイドル状態の電池の改善	本機を使用していないとき、バックグラウンドで動作しているアプリを制限するかどうかを設定します。
バックグラウンドアプリの使用	バックグラウンドで動作しているアプリを管理して、電池の寿命を延ばすかどうかを設定します。
充電速度の低下通知	ワイヤレスチャージャーでの充電が最適に行われていない場合にお知らせを表示するかどうかを設定します。
最適化充電	充電時間のパターンを学習し、電池寿命が延びるように充電を最適化できます。
自動調整バッテリー	使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定します。
過充電の防止	3日連続充電し続けた場合に、充電を制限するかどうかを設定します。
バッテリー残量パーセント表示	ステータスバーに電池残量を表示するかどうかを設定します。

1　使用状況によって表示が異なる場合があります。

バッテリー利用時の操作

使用頻度の低いアプリの電池使用を制限するかどうかを設定する

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ バッテリー ➔ 自動調整バッテリー ➔ Adaptive Batteryの使用

・Adaptive Batteryの使用 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

ステータスバーに電池残量を表示する

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ バッテリー ➔ バッテリー残量パーセント表示 （ 表示）

・バッテリー残量パーセント表示 をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

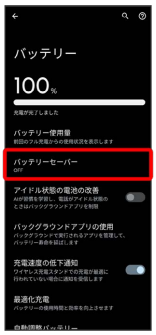
バッテリーセーバーを利用する

1

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ バッテリー

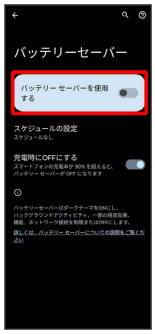
2

バッテリーセーバー



3

バッテリー セーバーを使用する （ 表示）



バッテリーセーバーの設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・バッテリーセーバーを有効にすると、電池アイコンが に変わります。
・バッテリーセーバーを有効にすると、ダークテーマが自動的に有効になります。
・スケジュールの設定 ➔ 残量に基づく と操作すると、電池残量に応じてバッテリーセーバーを有効にすることができます。

セキュリティとプライバシーの設定

画面ロックや指紋認証などセキュリティに関する機能の設定をしたり、権限マネージャーやパスワードの表示など、プライバシーに関する設定ができます。

セキュリティとプライバシー利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → デバイスのロック → 画面ロック → なし

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面ロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

特定のアプリの画面だけが表示されるように設定する

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー → セキュリティの詳細設定 → アプリ固定 → アプリ固定機能を使用 （ 表示） → OK → 画面を固定するアプリを起動 → □ → 画面を固定するアプリのサムネイル上部にあるアプリアイコンをタップ → 固定 → はい

・画面の固定を解除するときは、◁ と □ を同時にロングタッチします。

セキュリティとプライバシーの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリのセキュリティ	本機をスキャンしてセキュリティに問題がないかどうかを確認できます。
デバイスのロック	・画面ロック 画面ロック解除方法を設定します。 ・指紋 指紋の設定をします。詳しくは、「指紋認証機能を利用する」を参照してください。 ・顔認証 顔認証の設定をします。
Google セキュリティ診断	Google アカウントのセキュリティ診断を行います。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に本機の位置を表示するように設定します。
アップデート	・セキュリティ アップデート アップデートの確認や、スマートアップデートに関する設定ができます。 詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。 ・Google Play システム アップデート OSとセキュリティパッチのアップデートを行います。
プライバシー	・プライバシー ダッシュボード 最近使用したアプリの権限を確認できます。 ・権限マネージャー 各権限がどのアプリに許可されているかの確認と設定ができます。 ・プライバシー管理 アプリとサービスにカメラやマイクへのアクセスを許可するかどうかや、入力したパスワードを表示するかどうかなどを設定します。
セキュリティの詳細設定	SIMカードロックやアプリ固定などの設定ができます。
プライバシーの詳細設定	ロック画面での通知表示の設定をしたり、本機の診断データなどを Google に送信するかどうかを設定できます。
ThinkShield	ThinkShieldについて確認できます。

おもな暗証番号について

本機で使うおもな暗証番号は次のとおりです。

種類	説明
交換機用暗証番号	各機能を利用するときの暗証番号です。 詳しくは、「交換機用暗証番号について」を参照してください。
PINコード	USIMカード／eSIMの暗証番号です。 詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。
PIN	画面ロックを解除するための暗証番号です。 詳しくは、「PINで画面ロックを解除するように設定する」を参照してください。

PINの種類について

USIMカード／eSIMの暗証番号である「PINコード」のほかに、画面ロック解除のために設定する「PIN」があります。それぞれ異なる暗証番号となりますので、お忘れにならないよう、ご注意ください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

・交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

1

ホーム画面で （設定） ➔ セキュリティとプライバシー

2

セキュリティの詳細設定 ➔ SIM カードロック

3

SIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK

PINコードが有効になります。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてUSIMカード／eSIMの再発行（有償）が必要となります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

1

ホーム画面で （設定） → セキュリティとプライバシー

2

セキュリティの詳細設定 → SIM カードロック

3

SIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

PINコードが変更されます。

画面をフリックして画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

セキュリティとプライバシー

3

デバイスのロック

4

画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

5

スワイプ

設定が完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

セキュリティとプライバシー

3

デバイスのロック

4

画面ロック

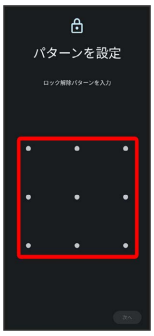
・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

5

パターン

6

新しいパターンを入力

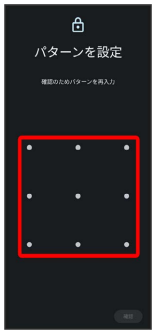


7

次へ

8

新しいパターンを再度入力



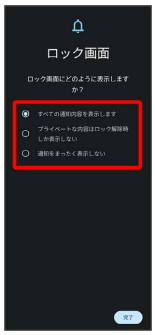
9

確認

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

10

通知の表示方法を選択



11

完了

設定が完了します。

PINで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

セキュリティとプライバシー

3

デバイスのロック

4

画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

5

PIN

6

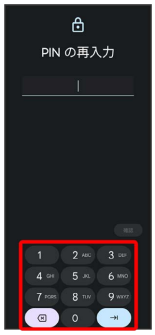
新しいPINを入力

7

次へ

8

新しいPINを再度入力



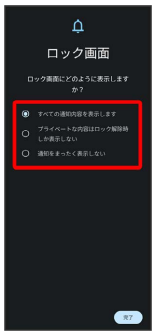
9

確認

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

10

通知の表示方法を選択



11

完了

設定が完了します。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

セキュリティとプライバシー

3

デバイスのロック

4

画面ロック

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、ロックを解除する操作が必要です。

5

パスワード

6

新しいパスワードを入力

7

次へ

8

新しいパスワードを再度入力

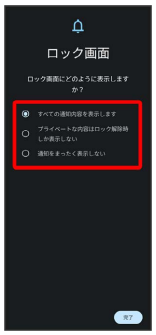
9

確認

・変更前の画面ロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、設定が完了します。

10

通知の表示方法を選択



11

完了

設定が完了します。

システムの設定

言語と入力や日付と時刻、バックアップ、リセットなどの設定ができます。

システムの設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
言語と入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
パフォーマンス	使用パターンを学習してアプリをすばやく起動するかどうかや、ストレージの一部を使用してRAMを拡張するかどうかを設定できます。
バックアップ	データをGoogle サーバーにバックアップできます。
リセット オプション	設定のリセットやデータの初期化、eSIMの消去などができます。

言語と入力利用時の操作

表示する言語を設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → 言語 → 言語を追加 → 追加する言語を選択 → 表示する言語の ═ をリストの一番上までドラッグ

・追加する言語によっては、選択後に地域を選択するものもあります。

音声入力を利用するかどうかを設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → 画面キーボード → 「Google 音声入力」の ／

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

キーボード／音声入力を設定する

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → 画面キーボード → 設定するキーボード／音声入力をタップ → 項目をタップ → 画面の指示に従って操作

テキスト読み上げに関する設定をする

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → テキスト読み上げの出力 → 画面の指示に従って操作

マウス／トラックパッドのポインタの速度の設定をする

ホーム画面で （設定） → システム → 言語と入力 → ポインタの速度 → ○ を左右にドラッグ → OK

24時間表示に設定する

1

ホーム画面で （設定）

2

システム

3

日付と時刻

4

言語／地域のデフォルトを使用する （ 表示）

ユーザーの言語／地域の標準に従って24時間表示／12時間表示が自動設定されます。

- 言語／地域のデフォルトを使用する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 言語／地域のデフォルトを使用する が無効の場合は、 24時間表示 をタップするたびに、24時間表示（ ）／12時間表示（ ）が切り替わります。

初期状態にリセットする

1

ホーム画面で （設定）

2

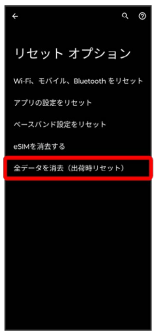
システム

3

リセット オプション

4

全データを消去（出荷時リセット）



5

すべてのデータを消去

・eSIM利用時は、 eSIMを消去する にチェックを入れると、現在利用しているeSIMが消去されますのでご注意ください。

6

すべてのデータを消去

初期状態へリセットされます。

eSIMを消去した場合

eSIMを消去したあとに再度eSIMを利用する場合は、eSIMダウンロード用のQRコードの再発行が必要になります。

eSIMを消去した場合でも、ご契約が解除されたわけではありません。

その他の端末設定

ネットワークとインターネット

Wi-Fiやモバイルネットワーク、データ使用量など、ネットワークやインターネットに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
インターネット	Wi-Fi接続の利用を設定できます。 詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。
通話と SMS	USIMカードやダウンロードしたeSIMに関する設定ができます。
モバイル ネットワーク	優先ネットワークの種類などを設定します。 通信事業者、データローミングについて詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。 詳しくは、「機内モードについて」を参照してください。
SIMカード	USIMカードやダウンロードしたeSIMに関する設定ができます。
アクセス ポイントとテザリング	本機をWi-Fiルーターのように使い、パソコンやゲーム機などからインターネットにアクセスできます。 詳しくは、「テザリング機能を利用する」を参照してください。
データセーバー	一部のアプリのバックグラウンドでのデータ送受信を停止することができます。
VPN	VPNの接続先を設定します。
プライベートDNS	プライベートDNSを設定します。

接続済みのデバイス

Bluetooth®接続など、ほかの機器との接続に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

・接続中の機器があるときは、画面上部に機器名や状態などが表示されます。

項目	説明
新しいデバイスとペア設定する	近くにあるBluetooth®機器を検索し、ペア設定ができます。
保存済みのデバイス	ペア設定済みの機器が表示されます。
接続の設定	Bluetooth®やNFC、キャストなどについて設定します。
Ready For	本機の映像をモニターなどに映し出すことができます。

カスタマイズ

テーマや色、フォントスタイルなどをカスタマイズできます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	壁紙に関する設定ができます。
色	基本の色や壁紙の色などを変更できます。
テーマ	テーマを変更できます。
フォント	フォントを変更できます。
アイコンの形状	アイコンの形状を変更できます。
外部ディスプレイ	時計のスタイルやパネルなど、アウトディスプレイに関する設定ができます。詳しくは、「外部ディスプレイ」を参照してください。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
レイアウト	ホーム画面のレイアウトを変更できます。
ピークディスプレイ	ピークディスプレイに表示させる時計を選択します。
サウンド	着信音や通知音、アラーム音を変更できます。
ダークモード	ライトテーマやダークテーマなどに切り替えることができます。

外部ディスプレイ

時計のスタイルやパネルなど、アウトディスプレイに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
時計の文字盤	時計のスタイルを変更できます。
パネル	アウトパネルを左右にフリックしたときに表示させる機能を追加したり、追加した機能の並べ替えができます。
通知	通知に関する設定ができます。
通話設定	本機を閉じているとき、本機を開いて電話を受けるかどうかや、本機を閉じて通話を終了するかどうかを設定します。
Razrヒント	本機の便利な機能や操作方法などについて確認できます。

通知

通知に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
アプリの設定	アプリごとに通知を管理します。
通知履歴	最近の通知とスヌーズに設定した通知を表示します。
会話	優先度の高い会話などが表示されます。
バブル	一部の会話アプリをフローティングアイコンとしてほかのアプリの上に表示するかどうかを設定します。
デバイスとアプリの通知	デバイスとアプリに、通知へのアクセスを許可するかどうかを設定します。
ロック画面上の通知	ロック画面での通知表示の設定ができます。
機密性の高い通知[1]	ロック画面に機密性の高い通知を表示するかどうかを設定します。
ロック画面をスキップ[2]	顔認証でロック解除後に、ロック画面を表示しないようにするかどうかを設定します。
マナーモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。
ステータスバーにサイレント通知を表示しない	ステータスバーにサイレント通知のアイコンを表示するかどうかを設定します。
通知のスヌーズを許可	通知のスヌーズを許可するかどうかを設定します。
アプリアイコン上の通知ドット	アプリアイコン上に通知ドットを表示するかどうかを設定します。
拡張通知	操作や返信の候補を表示するかどうかを設定します。

1 画面ロック解除方法が「パターン」／「PIN」／「パスワード」のときに表示されます。
2 「顔認証」で顔を登録している場合に設定できます。

通知をブロックしたいアプリを設定する

指定のアプリからのすべての通知をブロックします。

ホーム画面で ⚙（設定） ➔ 通知 ➔ アプリの設定 ➔ 新しい順 ➔ すべてのアプリ ➔ 通知をブロックするアプリの ⬤（ ⬤ 表示）

ジェスチャー

ジェスチャー操作に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
システム ナビゲーション	ナビゲーションモードについて設定できます。
サイドバー	マルチタスクをすばやく行うためのサイドバーを表示するかどうかや、サイドバーを左にフリックしたときに表示させるアプリを設定できます。
片手モード	片手で操作しやすいように画面が小さく表示される片手モードに関する設定ができます。
スワイプして分割	画面中央を左右にドラッグして画面を分割するかどうかを設定します。
3本指でのスクリーンショット	3本指を画面に置いてスクリーンショットを撮るかどうかを設定します。
ディスプレイをスリープ状態にする	ホーム画面／ロック画面をダブルタップして画面ロック状態にするかどうかを設定します。
ロック画面を直接表示	画面消灯（画面ロック）中に画面をダブルタップしてロック画面を表示するかどうかを設定します。
ディスプレイの起動	ピークディスプレイの起動方法を設定します。
電源キーを2回押す	電源キーを2回押したときに、カメラを起動するかどうかを設定します。
電源ボタンを長押し	電源キーを長押ししたときに、電源メニューを表示するか、Google アシスタントを起動するかを設定します。
メディアコントロール	画面消灯（画面ロック）中に音量キーでメディアの操作を行うかどうかを設定します。
クイック起動	本機の背面をダブルタップして、カスタムアクションを実行するかどうかを設定します。カスタムアクションには音楽の再生／一時停止やスクリーンショットの撮影などが設定できます。 詳しくは、「クイック起動を利用する」を参照してください。
クイックキャプチャー	手首をすばやく2回ひねってカメラを起動するかどうかを設定します。 詳しくは、「クイックキャプチャーを利用する」を参照してください。
簡易ライト	画面を2回振ってライトの点灯／消灯するかどうかを設定します。 詳しくは、「簡易ライトを利用する」を参照してください。
持ち上げてロック解除	本機を持ち上げたときに画面ロックを解除するかどうかを設定します。
持ち上げて消音	電話の着信中に本機を持ち上げて着信音を消音にするかどうかなどを設定します。
下向きでマナーモード	画面を下向きに伏せて置いたときに、マナーモード（サイレントモード）を有効にするかどうかを設定します。

電源キーを長押しして電源を切るように設定する

ホーム画面で （設定） ➔ ジェスチャー ➔ 電源ボタンを長押し ➔ 電源ボタン メニュー

Google アシスタントの起動機能が無効になり、電源キーを長押しすると電源メニューが表示されるようになります。

ストレージ

本機のストレージ容量の確認ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ストレージ マネージャ	ストレージ管理ツールを使用するかどうかや、写真／動画の削除に関する設定ができます。
空き容量を増やす	一時ファイルの削除などを行い、空き容量を増やすことができます。

位置情報

位置情報に関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報を使用	位置情報利用の有効／無効を設定できます。
最近のアクセス	位置情報をリクエストしたアプリが表示されます。
アプリへの位置情報の利用許可	アプリごとに位置情報の利用について設定できます。
位置情報サービス	Google の位置情報サービスの設定や、Wi-FiおよびBluetooth®のスキャンなどについて設定できます。

ユーザー補助

字幕や拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Family Space	（Family Space）でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定します。
セキュリティOne	（セキュリティOne）でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定します。
TalkBack	画面の情報を音声で示すユーザー補助サービス（TalkBack）を設定します。
選択して読み上げ	画面上でタップした項目を音声で聞くかどうかを設定します。
表示サイズとテキスト	画面に表示される画像やアイコン、文字などの大きさを設定します。
色と動き	色やアニメーションについて設定できます。
さらに明るさを下げる	「明るさのレベル」で設定できる明るさより暗くする設定ができます。
拡大	画面を拡大できるように設定します。
スイッチ アクセス	本機の操作に外付けのスイッチを使用するかどうかを設定します。
ユーザー補助機能メニュー	大きな画面メニューを利用するかどうかを設定します。
タイミングの管理	画面をロングタッチしたときに認識するまでの時間などを設定します。
システム操作	システムナビゲーションや片手モードなどの設定ができます。
バイブレーションとハプティクス	バイブレーションに関する設定ができます。
自動字幕起こし	メディア再生時に自動で字幕を生成するかどうかを設定します。
字幕の設定	字幕表示について設定します。
音声による説明	映画などの画面で表示される説明を読み上げるかどうかを設定します。
補聴器	本機にペア接続した補聴器について設定できます。
音声の調整	モノラル音声にするかどうかや、左右のオーディオバランスについて設定できます。
ユーザー補助機能のショートカット	ユーザー補助機能にアクセスするボタンのサイズなどの設定ができます。
テキスト読み上げの出力	テキスト読み上げエンジンを設定したり、読み上げの速度の変更やサンプルの再生ができます。

アプリ

アプリに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
最近開いたアプリ	最近開いたアプリが表示されます。
XX 個のアプリをすべて表示	インストールされているアプリの確認や設定ができます。
デフォルト アプリ	標準で起動するアプリなどの設定ができます。
利用時間	アプリを使用した時間を確認できます。
モバイル アプリケーション マネージャー	2023年12月時点、本機能はご利用いただけません。
使用されていないアプリ	使用されていないアプリを確認できます。
特別なアプリアクセス	特別なアクセスに関する設定ができます。

パスワードとアカウント

アカウントの新規作成／追加やアカウントの同期などについて設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
パスワード	パスワードマネージャーに保存したパスワードを表示したり、パスワードに関する設定ができます。
自動入力サービス	自動入力サービスに関する設定ができます。
所有者のアカウント	本機に追加したアカウントが表示されます。
アカウントを追加	アカウントの新規作成／追加ができます。
アプリデータを自動的に同期する	アプリデータを自動的に同期するかどうかを設定できます。

アプリデータの自動同期を設定する

ホーム画面で （設定） → パスワードとアカウント → アプリデータを自動的に同期する → OK

・アプリデータを自動的に同期する → OK と操作するたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

緊急情報と緊急通報

緊急連絡先や緊急速報メールなどの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
緊急情報サービスを開く	緊急事態の共有や安全確認などの機能を利用できます。
医療に関する情報	医療に関する情報を確認、設定できます。
緊急連絡先	緊急連絡先を確認、追加できます。
緊急 SOS	電源キーをすばやく5回押して、緊急SOSを発信するかどうかを設定できます。
災害情報アラート	周辺の災害情報に関する通知を受け取るかどうかを設定できます。
緊急位置情報サービス	緊急通報番号に発信したときに、位置情報を送信するかどうかを設定できます。
地震アラート	周辺で地震が検知されたときに、警報を鳴らすかどうかを設定します。日本はサポート対象外地域です。
不明なトラッキング アラート	アラートを許可すると、不明なトラッカーが検出されたときに通知が届くように設定できます。
運転中の通知をサイレントにする	運転中は自動的にマナーモード（サイレントモード）を有効にするかどうかを設定します。
緊急速報メール	緊急速報メールに関する設定ができます。

Digital Wellbeing と保護者による使用制限

本機の利用時間の管理や、保護者による使用制限の設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
ダッシュボード	アプリを使用した時間を確認できます。
おやすみ時間モード	指定した時間に画面をモノクロにしたり、マナーモード（サイレントモード）を有効にする設定ができます。
フォーカスモード	集中の妨げになるアプリを一時停止できます。
通知を管理	アプリごとに通知を管理します。
サイレントモード	マナーモード（サイレントモード）の設定ができます。
前方注意	歩きながら本機を使用しているときに、注意を促す 通知を表示するかどうかを設定します。
アプリの一覧にアイコンを表示	アプリ一覧画面にアイコンを表示するかどうかを設定できます。
保護者による使用制限を設定する	保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。

Google

各種 Google 関連サービスの設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Google アカウントの管理	Google アカウントについて設定します。
Google アプリの設定	Google Fit や Google Play Instant などについて設定します。
セットアップと復元	仕事用プロファイルや本機付近のデバイスに関する 設定をしたり、バックアップした連絡先を復元できます。
デバイス、共有	キャストや Chromebook、ニアバイシェアなどについて設定できます。
デバイスを探す	本機を紛失した場合に、本機の位置を特定する機能を利用するかどうかを設定できます。
バックアップ	バックアップに関する設定をします。
モバイルデータ、メッセージ	Google アカウントを再設定するための電話番号を確認できます。
保護者による使用制限	保護者によるスマホの使用制限の設定ができます。
共有データに基づくパーソナライズ	共有データの使用を許可するかどうかを設定します。
広告	表示される広告に関する設定ができます。
緊急情報サービス	運転中は自動的にマナーモード（サイレントモード）を有効にするかどうかを設定します。
自動入力	Google アカウントに保存されている情報や、SMS確認コードを自動的に入力するかどうかなどを設定します。

端末情報

デバイス名や電話番号などを確認することができます。確認、設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
デバイス名	本機の名称を確認、変更できます。
電話番号・SIMカード	USIMカードの電話番号を確認できます。
電話番号・eSIM	eSIMの電話番号を確認できます。
法的情報	法的情報を確認できます。
規制ラベル	各種規制ラベルを確認できます。
SIMカードのステータス	USIMカードの各種情報が確認できます。
eSIMステータス	eSIMの各種情報が確認できます。
モデル	本機のモデル名やシリアル番号などが確認できます。
ソフトウェアチャネル	ソフトウェアチャネルを確認できます。
ハードウェア情報	RAMやROMなどのハードウェア情報を確認できます。
IMEI1・SIMカード	USIMカードのIMEIが確認できます。
IMEI2・eSIM	eSIMのIMEIが確認できます。
Androidバージョン	Android OSのバージョンなどを確認できます。
IP アドレス	IPアドレスを確認できます。
Wi-Fi MACアドレス	保存済みネットワークのWi-Fi MACアドレスを確認できます。
デバイスの Wi-Fi MAC アドレス	Wi-Fi MACアドレスを確認できます。
Bluetoothアドレス	Bluetooth®アドレスを確認できます。
稼働時間	本機が起動してからの稼働時間を確認できます。
ビルド番号	ビルド番号を確認できます。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に.....264
海外で電話をかける.....266

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。
本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。
その他、必要に応じて通信方式、データローミングの設定を変更してください。

通信方式を設定する

1

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

優先ネットワークの種類 ➔ 5G（推奨） ／ 4G ／ 3G ／ 2G

通信方式が設定されます。

・お買い上げ時は 5G（推奨） に設定されています。日本国内や3Gネットワークの通信事業者のみの地域で本機を使用する場合は設定を変更する必要はありません。

通信事業者を設定する

1

ホーム画面で （設定） ➔ ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

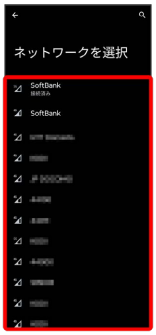
3

ネットワークを自動的に選択 （ 表示）

無効（ ）にすると利用可能なネットワークを検索します。

4

接続するネットワークをタップ



選択した通信事業者が設定されます。

データローミングの設定を変更する

1

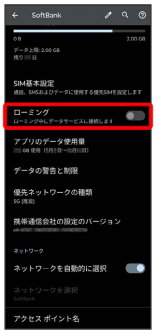
ホーム画面で （設定） ネットワークとインターネット

2

モバイル ネットワーク

3

ローミング （ 表示）



データローミングが有効になります。

- ローミング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

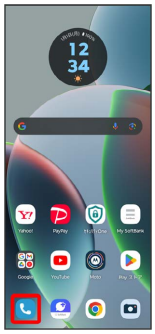
海外で電話をかける

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外から日本や日本以外の国へ国際電話をかける

1

ホーム画面で （電話）



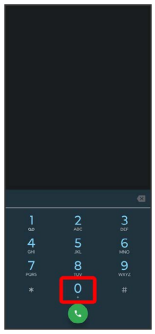
電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

3

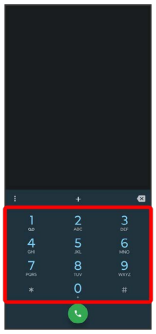
0 をロングタッチ



「＋」が表示されます。

4

国番号のあとに相手の電話番号（先頭の「0」を除く）を入力



・イタリア（国番号：39）にかける場合は、「0」を除かずに入力してください。

5

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

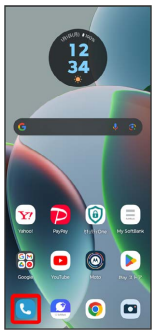
滞在国の一般電話／携帯電話にかける

日本国内で電話をかけるときと同じ操作で電話をかけることができます。

・国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

1

ホーム画面で （電話）



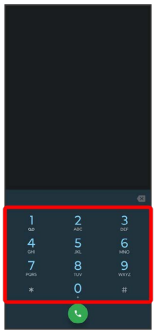
電話画面が表示されます。

2

電話番号発信画面が表示されます。

3

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力



4

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

困ったときは

電源が切れる..... 270
充電ができない／充電が遅い..... 270
バッテリーの消費が早い..... 271
画面が突然消える..... 271
画面が固まったまま動かない..... 272
メールの送信／受信ができない..... 272
インターネットに接続できない..... 273
通話ができない..... 273
アプリが利用できない..... 274

電源が切れる

特定のアプリが動作中に電源が切れる

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから電源が切れる

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

充電ができない／充電が遅い

充電が開始しない

電池が空になっている可能性があります。
一定時間経過したら充電が開始されるかご確認ください。

ACアダプタによって充電時間が長くなる

急速充電用以外のACアダプタを使用した場合、充電速度が遅くなる場合があります。
ソフトバンク指定の急速充電用ACアダプタはウェブサイトを参照してください。

バッテリーの消費が早い

操作をしていないのにバッテリーの消費が早い

アプリが操作をしていない状態でも通信を行っている場合があります。
「バックグラウンドのモバイルデータ通信を制限する」を参照し、設定を行うことで改善する可能性があります。

特定の場所でバッテリーの消費が早い

電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いると電池の消耗が早くなる場合があります。

バッテリーの消費を抑える設定をしたい

バッテリーの消費を抑える省電力機能の設定を有効にするとバッテリーの消耗が改善される可能性があります。
「バッテリーセーバーを利用する」を参照してください。

画面が突然消える

特定のアプリが動作中に画面が突然消える

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が突然消える

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

画面が固まったまま動かない

特定のアプリが動作中に画面が固まったまま動かない

アプリが原因の可能性があります。
アプリが最新版ではない場合は「アプリを更新する」を参照し、アプリを更新してください。
解消しない場合は、「アプリを削除（アンインストール）する」を参照し、特定のアプリを削除し、その後も同じ問題が発生するかご確認ください。

新たにアプリをインストールしたあとから画面が固まったまま動かない

新しいアプリが原因の可能性があります。
セーフモードでアプリを削除してください。
セーフモードの起動方法は「セーフモードで起動する」を参照してください。
アプリの削除方法は「アプリを削除（アンインストール）する」を参照してください。

メールの送信／受信ができない

送信も受信もできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっている可能性があります。
ホーム画面で ⚙（設定） ➔ ネットワークとインターネット ➔ モバイル ネットワーク ➔ SIM を使用 と操作して、設定を有効（ 表示）にしてください。

ファイルを添付すると送信できない

＋メッセージで添付できるファイルのサイズは最大100MBです。
サイズの大きいファイルの共有には、Google ドライブなどをご利用ください。

特定の相手からのメールを受信できない

迷惑メールフィルターの設定により届かない可能性があります。
迷惑メールフィルターの設定を確認してください。

インターネットに接続できない

アプリからもブラウザからも接続できない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

電波レベルアイコンに「5G」「4G」の表示がない

モバイルデータ通信が無効になっている可能性があります。
ホーム画面で（設定）→ ネットワークとインターネット → モバイル ネットワーク → SIM を使用 と操作して、設定を有効（表示）にしてください。

ブラウザを利用すると接続できない

ブラウザの動作が一時的に不安定な状態になっている可能性があります。
「閲覧履歴を消去する」を参照し、ブラウザのキャッシュをクリアすることで改善する可能性があります。

Wi-Fi接続中だけインターネットに接続できない

Wi-Fi接続に問題がある可能性があります。
「アクセスポイントを選択して接続する」を参照し、Wi-Fi設定を無効にした状態でインターネットに接続できるか確認してください。

通話ができない

発着信ともできない

「機内モード」になっている可能性があります。
「機内モードを利用する」を参照し、機内モードを解除してください。

着信できない

「転送電話サービス」や「留守番電話サービス」を設定している場合、電話を受ける前に留守番電話に接続されたり、電話が転送されたりすることがあります。
「転送電話サービスを利用する」、「留守番電話サービスを利用する」を参照し、設定をご確認ください。

アプリが利用できない

新しいアプリをインストールできない

本機の空き容量が少ないとアプリのインストールができません。
空き容量の確認については「ストレージ」を参照してください。
また、本機に対応していないアプリは、インストールできません。

アプリが起動できない

アプリの初回起動時、アクセス許可を設定するアプリがあります。
許可するように設定していない場合、アプリを起動できない場合があります。
「アプリに必要な許可を設定する」を参照し、設定を確認してください。

保証／仕様／お問い合わせ先

保証とアフターサービス.....276
仕様.....276
使用材料.....277
携帯電話機の電波防護への適合性について.....277
RF Exposure Information of This Product.....279
お問い合わせ先.....280

保証とアフターサービス

保証について

・保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
・修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
https://www.softbank.jp/mobile/support/product/warranty/
・保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。

注意

損害について

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

・保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。
・保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。尚、補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は生産打ち切り後目安として4年です。ただし、修理部品の不足等により、期間内であっても有料修理をお受けできない場合がございます。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

仕様

本体

項目	説明
質量	約189g
連続通話時間	約1475分（VoLTEモード）
連続待受時間	約338時間（4Gモード：AXGP網） 約313時間（4Gモード：FDD-LTE網） 約321時間（5Gモード：SA網）[1]
充電時間	ACアダプタ（USB PD-PPS対応 USB Type-C™急速充電ACアダプタ［ZSDBAV］（SB-AC22-TCPD））：約53分
サイズ	約171×74×7.4mm（端末開状態） 約89×74×15.8mm（端末閉状態）
最大出力	0.2W（5GおよびFDD-LTE） 0.4W（AXGP）

1　5Gの待受時間は5Gスタンドアローン環境での目安時間になります。

SIM取出し用ピン（試供品）

項目	説明
サイズ	約36.2×7.4mm

使用材料

本体

使用箇所	材質／表面処理
メインディスプレイ、スクリーンプロテクター	ポリエチレンテレフタレート／ハードコート
アウトディスプレイ、カメラパネル	強化ガラス／－
クリング（紙製保護シート）	トレーシングペーパー／マットオイル
ミドルフレーム（外枠）、ヒンジカバー、SIMカードトレイ（外装部）	アルミニウム／サンドブラスト＋アルマイト処理
フロントハウジング	ポリカーボネート＋9% ガラス繊維／光沢コーティング
背面パネル	複合シート／プレス加工
スリット	ポリエチレンテレフタレート＋40% ガラス繊維／－
シリコンベルト	熱可塑性ポリウレタン／－
ヒンジ部	ステンレス／PVDコーティング
LEDフラッシュ	PMMA（ポリメチルメタクリレート）／－
電源キー／指紋センサー	エポキシ樹脂／艶消し塗装
音量キー（上下）、カメラパネル飾り	アルミニウム／サンドブラスト＋光沢ダイヤモンドカット＋2層アルマイト処理
SIMカードトレイ	ポリカーボネート／－
IMEIラベル（SIMカードトレイ添付）	ポリエチレンテレフタレート／ラミネート加工

SIM取出し用ピン（試供品）

使用箇所	材質／表面処理
SIM取出し用ピン	ステンレス／－

携帯電話機の電波防護への適合性について

本項目における「A303MO」とは、本機「motorola razr 40s」を示しています。

携帯電話機の電波防護への適合性について

この機種【A303MO】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）を遵守するよう設計されています。この技術基準は、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）や米国電気電子学会（IEEE）電磁界安全に係る国際委員会（ICES）が定める電波防護許容値との整合性を考慮しつつ国が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準は電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate、6GHz以下の周波数の場合）および電力密度（PD: Power Density、6GHzを超える周波数の場合）で定めており、携帯電話機に対するSAR、PDの許容値はそれぞれ2.0W/kg、2mW/cm^{2}です。また、それぞれの指標で評価すべき無線機能が同時に動作する場合には、総合照射比で示すことを規定しています。総合照射比が1以下であれば、許容値を満たしています。

この携帯電話機の総合照射比は、側頭部における最大値：0.99（※2）、身体に装着した場合の最大値：0.84（※2）となっています（※3）。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SAR、PDはより小さい値となります。個々の製品によってこれらの数値に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満たしています。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から0.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、この携帯電話機が国の技術基準に適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

携帯電話機の電波防護について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
一般社団法人電波産業会のホームページ
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
SoftBank スマートフォン 各機種の電波比吸収率（SAR） 一覧はこちら

https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
※2 携帯電話サービスと同時に使用可能な無線機能を含みます。
※3 この携帯電話機の総合照射比を算出するために使用した値は、側頭部：SAR 1.98W/kg、PD 0.57mW/cm²、身体装着時：SAR 1.97W/kg、PD 0.57mW/cm²です。

欧州における電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A303MO】は無線送受信機器です。本製品は国際的ガイドラインが定める電波の許容値を超えないことが確認されています。このガイドラインは、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSARの許容値は2W/kgで、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.37W/kg、アクセサリ等により人体より0.5センチ以上離して、その間に金属（部分）が含まれないようにして使用する場合のSARの最大値は1.47W/kgです。

適合宣言書（簡易版）※1
本携帯電話機【A303MO】は、EU指令2014/53/EUに適合しています。詳しくは下記メーカーホームページをご参照ください：
https://www.motorola.com/red

※1 本適合宣言書は英語が正文です。日本語は参考のために記載しています。

米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報

この携帯電話機【A303MO】は無線送受信機器です。この携帯電話機は米国連邦通信委員会（FCC）によって要件として定められた許容値以下となるように設計及び製造されています。この許容値は独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この基準は使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた位置で実施され、本携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は1.26W/kg、下記に従い身体に装着した場合のSARの最大値は1.43W/kg です。
身体装着の場合：この携帯電話機は、一般的な装着法として身体から0.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、上記の距離に携帯電話機を固定できる装身具を使用し、ベルトクリップやホルスターなどには金属部品の含まれていないものを選んでください。上記の条件に該当しない装身具は、FCCの定める要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
FCCは報告されたすべてのSARレベルが電波ばく露要件に準拠していることを確認し、この携帯電話機の認証を付与しています。この携帯電話機に関して提出されたSAR情報は、FCC ID検索ウェブページでFCC ID IHDT56AL3を検索することで見つけることができます：
https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい場合は下記のホームページを参照してください。
FCC Radio Frequency Safety （英文のみ）
https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0

RF Exposure Information of This Product

RF Exposure Information of This Product (for Japan)

This mobile phone [A303MO] complies with the Japanese technical regulations on human exposure to radio frequency (RF) electromagnetic energy.

This mobile phone is designed in observance of the Japanese technical regulations regarding human exposure to radio waves (*1). These technical regulations are consistent with the limits of human exposure to radio waves established by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the International Committee on Electromagnetic Safety (ICES) in IEEE. The permissive limits include substantial safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The technical regulations set out limits of exposure to radio waves as the SAR (Specific Absorption Rate, for up to 6GHz) and the PD (Power Density, for above 6GHz), and the limits for the SAR and the PD for mobile phones are 2.0W/kg and 2mW/cm^2, respectively. If a mobile phone supports simultaneous transmission of the frequency bands which should be evaluated in the SAR and PD, the technical regulations require that the Total Exposure Ratio (TER) should be used to indicate its compliance. The TER of less than or equal to 1 indicates the mobile phone satisfies the limits.

The TER for this mobile phone when tested for use near head is 0.99, and that when worn on the body is 0.84 (*2, *3). There may be slight differences of the SAR and PD values in individual product, but they all satisfy the limits. The actual SAR and PD of this mobile phone while operating can be well below the indicated above. This is due to automatic changes in the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to access the mobile network(s).

This mobile phone can be used at positions other than against your head. By using accessories such as a belt clip holster that maintains a 0.5 cm separation with no metal (parts) between it and the body, this mobile phone is certified the compliance with the Japanese technical regulations.

The World Health Organization has stated that "A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

For more information about RF exposure information, see the following websites:

Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm

Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html
(Japanese)

World Health Organization
https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/electromagnetic-fields-and-public-health-mobile-phones

List of Specific Absorption Rates (SAR) for radio waves
https://www.softbank.jp/mobile/support/sar/ (Japanese)

*1 The technical regulations are provided in the Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.
*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with 5G/LTE/3G (or LTE/3G or 3G).
*3 The values of SAR and PD that the TER values are calculated are as follows: For temporal region (near ear), SAR: 1.98 W/kg, PD: 0.57 mW/cm^2; For body-worn, SAR: 1.97 W/kg, PD: 0.57 mW/cm^2.

European RF Exposure Information

This mobile phone [A303MO] is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by the international guidelines. The guidelines were developed by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health conditions. The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near head is 1.37 W/kg, and that when worn on the body at the separation distance of 0.5 cm from the body is 1.47 W/kg (*1). For electronic safety, maintain the separation distance with accessories containing no metal, that position handset a minimum of the above distance. Use of other accessories may not ensure compliance with the guidelines.

*1 The tests are carried out in accordance with the international guidelines for testing.

Simplified Declaration of Conformity for [A303MO]
Hereby, Motorola Mobility LLC declares that the radio equipment type [A303MO] is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address: https://www.motorola.com/red.

FCC RF Exposure Information

This mobile phone [A303MO] is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limit for exposure to radio frequency (RF) energy required by the Federal Communications Commission (FCC). The limit is based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health conditions. The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
The tests are performed in positions and locations as required by the FCC. The highest SAR value for this handset when tested for use near the head is 1.26 W/kg, and that when worn on the body as shown below is 1.43 W/kg.

Body-worn Operation: This mobile phone was tested for typical body-worn operations with the separation distance of 0.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain the above separation distance between the user's body and the mobile phone. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly. The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with the FCC RF exposure requirements and should be avoided.

The FCC has granted an equipment authorization for this mobile phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure requirements. Filed SAR information of this mobile phone can be found by searching FCC ID IHDT56AL3 in the FCC ID Search webpage: https://www.fcc.gov/oet/ea/fccid.

Additional information on SAR can be found on the FCC website at https://www.fcc.gov/general/radio-frequency-safety-0.

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き（My SoftBank）

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。
https://u.softbank.jp/2HHEHkw

カスタマーサポート

機種の操作やサービス内容などのお困りごと・お問い合わせ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。
https://u.softbank.jp/3i5JjAB

motorola razr 40s
取扱説明書 索引

あ

アウトディスプレイについて.....64
アプリが利用できない.....274
アプリについて.....174
アプリを追加／削除する.....178

い

インターネットに接続できない.....273

お

お問い合わせ先.....280
音とバイブレーションの設定.....241
オプションサービス.....73
音楽を聴く（YT Music）.....201
音声操作を利用する.....186

か

海外でご利用になる前に.....264
海外で電話をかける.....266
各部の名称とはたらき.....24
カメラの設定を行う.....169
画面が固まったまま動かない.....272
画面が突然消える.....271
画面について.....54
画面ロックを解除する.....40
カレンダーを利用する.....193
かんたんデータコピーを利用する.....212

き

機内モードについて.....45
基本的な操作のしくみ.....42
緊急速報メールを利用する.....184

く

クイック設定パネルを利用する.....62
グループメッセージを利用する.....119

け

携帯電話機の電波防護への適合性について.....277

こ

公式アカウントとは.....140
公式アカウントを管理する.....145
公式アカウントを検索する.....141
公式アカウントを利用するには.....144

し

ジェスチャー操作を利用する.....207
システムの設定.....255
指紋認証機能を利用する.....188
写真／動画を管理する（フォト）.....163
写真／動画を撮る.....158
写真／動画を見る（フォト）.....162
写真を加工する（フォト）.....167
充電ができない／充電が遅い.....270
充電する.....30
仕様.....276
使用材料.....277
初期設定を行う.....33

す

スタンプを利用する.....123
ステータスバーについて.....60

せ

セキュリティとプライバシーの設定.....247

そ

その他の端末設定.....258
ソフトウェアの更新について.....50

た

ダウンロードしたファイルを利用する.....213
タッチパネルの使いかた.....43
端末設定について.....232
端末設定の変更について.....13
端末設定の変更について.....21

つ

通知パネルを利用する.....61
通話ができない.....273
通話の設定をする.....78

て

ディスプレイ設定.....238
テザリング機能を利用する.....227
データ使用量の設定.....233
電源が切れる.....270
電源を入れる／切る.....32
電卓で計算をする.....191
電話番号について.....77
電話をかける／受ける.....66

と

搭載アプリの変更について.....12
搭載アプリの変更について.....20
時計／アラームを利用する.....195
ドライブを利用する.....214
取扱説明書について.....4

は

パソコンとUSBで接続する.....214
バックアップと復元.....212
バックアップ／復元する.....132
バッテリーの消費が早い.....271
バッテリーの設定.....246

ふ

＋メッセージについて.....92
＋メッセージの設定をする.....125
＋メッセージ利用の準備を行う.....93

ほ

ほかの携帯電話からデータを取り込む.....213
保証とアフターサービス.....276

ま

マナーモードに設定する手順の変更について.....9
マナーモードについて.....43

め

メッセージを確認する.....112
メッセージを送信する.....104
メールの送信／受信ができない.....272

も

文字を入力する.....46

ら

ライトを点灯する.....192

れ

連絡先ごとに画像を設定する手順の変更について.....10
連絡先／通話履歴／お気に入りから電話をかける.....71
連絡先を利用する.....99
連絡帳データを保存する.....89
連絡帳データを読み込む.....88
連絡帳を利用する.....79

A

Android 14で変わること.....7
Android 15で変わること.....19
Android™ 13からAndroid™ 14へバージョンアップする.....6
Android™ 14からAndroid™ 15へバージョンアップする...18

B

Bluetooth®機能を利用する.....222

C

Chromeを利用する.....152

E

eSIMについて.....25

G

Gmailを利用する.....147
Google アカウントを設定する.....36
Google 検索を利用する.....191
Google マップを利用する.....185

M

Moto Secureを利用する.....206
My SoftBankを利用する.....184

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する.....204

Q

QRコード（バーコード）を読み取る.....171

R

RF Exposure Information of This Product.....279

U

USIMカードについて.....29

W

Wi-Fiで接続する.....216

Y

YouTubeを利用する.....201

motorola razr 40s　取扱説明書

2025年2月　第3版
ソフトバンク株式会社

※ご不明な点はお求めになった
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：motorola razr 40s
輸入元：モトローラ・モビリティ・ジャパン合同会社
製造元：Motorola Mobility LLC